

SC-F6350

ユーザーズガイド

本書は、基本の操作とメンテナンスの方法を説明しています。

商標

「EPSON」、 「EPSON EXCEED YOUR VISION」、 「EXCEED YOUR VISION」 は、 セイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Mac、 macOS、 Bonjour および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、 Windows は、 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、 Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

YouTube および YouTube ロゴは、 米国 YouTube 社 (YouTube,LLC) の商標または登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、 記載漏れなど、 お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、 本書の記載に従わずに取り扱われたり、 不恰当に使用されたり、 弊社および弊社指定以外の、 第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクパックは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

キャップの清掃 61
 高濃度ブラックインクのかくはん 65
 ブラテンの清掃 67
インクの補充 68
 インク補充の時期 68
 インク補充の手順 68
廃インク処理 74
 準備と交換時期 74
 廃インクカウンターについて 74
 廃インクボトルの交換 74
ノズルの目詰まり解消 75
 チェックパターンの印刷方法 76
 ヘッドクリーニング 77
ワイパーとワイパークリーナーの交換 78
プリントヘッドの清掃 80
カッターの交換 81
印刷の途中で用紙送り量を調整する 83
使用済み消耗品の処分 84

困ったときは 85

メッセージが表示されたとき 85
 メンテナンスコール/サービスコールが発生したとき
 は 87
トラブルシューティング 88
 印刷できない（プリンターが動かない） 88
 プリンターは動くが印刷されない 88
 印刷品質/印刷結果のトラブル 89
 給紙ミス/排紙のトラブル 90
 その他 91
お問い合わせいただく前に 92
 エプソンのホームページの Q&A 92
 ファームウェアのバージョンアップ 92
 トラブルが解消されないときは 92

付録 93

消耗品とオプション 93
 使用可能な用紙 94
移動と輸送 94
 移動の方法 94
 輸送の方法 95
 用紙種類ごとのメディア設定値一覧 96

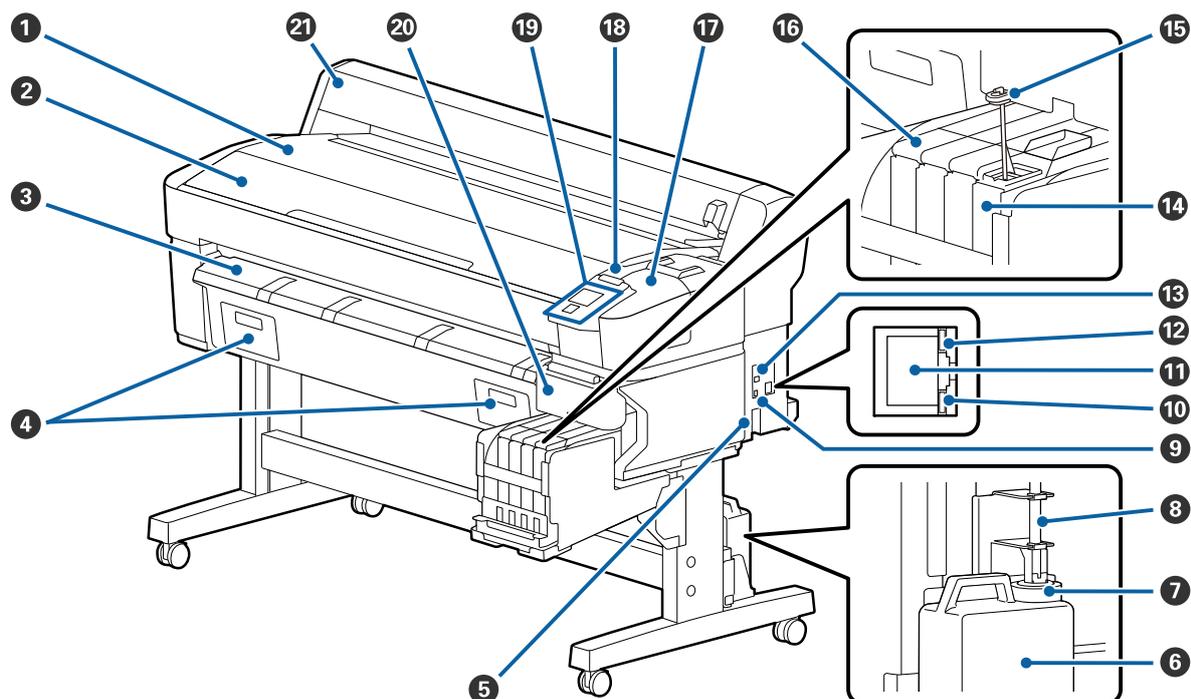
システム条件 97
 Epson Edge Dashboard 97
 Epson Edge Print 98
 Remote Manager 98
仕様一覧 99
サービス・サポートのご案内 100
 各種サービス・サポートについて 100
 保守サービスのご案内 100
製品に関する諸注意と適合規格 102

お問い合わせ先 110

ご使用前に

各部の名称と働き

正面



① ロール紙仮置き台

ロール紙のセット/取り外し時にロール紙を置いてロール紙アダプターの着脱を行います。

② プリンターカバー

内部の清掃、紙詰まり時などに開けます。

③ 排紙ガイド

排紙された用紙がスムーズに排紙されるように誘導します。

④ 本機では使いません。

⑤ 電源コネクター

付属の電源コードを接続します。

⑥ 廃インクボトル

廃インクをためる容器です。
廃インクがボトルのラインの付近までたまったら、新しい廃インクボトルと交換してください。

⑦ ストッパー

廃インクを排出するときの飛び散りを防ぎます。
通常は廃インクボトルの口に密着した状態で使用してください。

⑧ 廃インクチューブ

このチューブから廃インクが排出されます。チューブの先を必ず廃インクボトルに入れた状態でお使いください。

⑨ Option ポート

オプションの自動巻き取りユニットの接続ケーブルを接続します。

⑩ データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 接続状態です。

点滅 : データ受信中です。

⑪ LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

⑫ ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

赤色 : 100Base-TX

緑色 : 1000Base-T

13 USB ポート

USB ケーブルを接続します。

14 インクタンク

印刷に使うインクを入れます。

15 かくはん棒

高濃度ブラックインクのインクタンクに付いています。
インクタンク内のインクは、1 週間に 1 回かくはんしてください。

16 スライダー

 「スライダー」 8 ページ

17 メンテナンスカバー

キャップの清掃やワイパー・ワイパークリーナー交換時に開けます。

18 大型アラートランプ

エラーが発生すると、点灯/点滅します。

点灯/点滅 : エラーが生じています。エラーの内容によって、点灯/点滅が異なります。エラーの内容は、操作パネルの画面で確認できます。

消灯 : 問題ありません。

19 操作パネル

 「操作パネル」 9 ページ

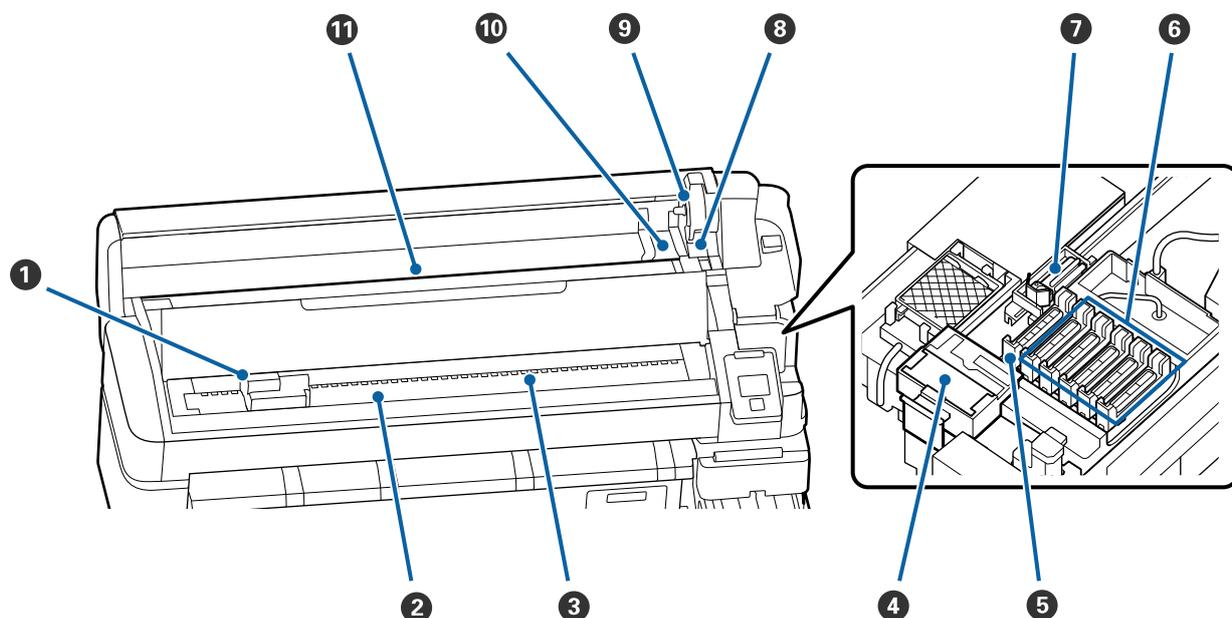
20 サイドカバー

チップユニット交換時に、スライダーを取り外すときに開けます。スライダー挿入後は必ずサイドカバーを閉めてお使いください。

21 ロール紙カバー

ロール紙を保護するカバーです。ロール紙のセットと取り外しを除いて閉めた状態でお使いください。

内部



① プリントヘッド

左右に移動しながらインクを吐出して印刷します。印刷結果に汚れが生じるときは清掃してください。

☞ 「インクのポタ落ちが生じるとき」 59 ページ

② プラテン

この部分で用紙を吸着して印刷します。1 カ月に 1 回、清掃してください。

☞ 「プラテンの清掃」 67 ページ

③ ローラー

印刷時に用紙を上から押さええます。

④ ワイパークリーナー

ワイパーに付いたインクを拭き取ります。ワイパークリーナーは消耗品です。キャップ清掃をしても印刷結果に横スジが入ったり、色がおかしいときは交換します。

☞ 「横スジが入る・色がおかしいとき」 58 ページ

⑤ 吸引キャップ

このキャップでプリントヘッドのノズルからインクを引き出します。吸引キャップの内側に触れないでください。部品が変形して、正常にキャッピングできなくなるおそれがあります。

1 週間に 1 回、清掃してください。

☞ 「キャップの清掃」 61 ページ

⑥ 乾燥防止キャップ

印刷時を除き、このキャップでプリントヘッドのノズルを塞いで乾燥を防ぎます。

1 週間に 1 回、清掃してください。

☞ 「キャップの清掃」 61 ページ

⑦ ワイパー

プリントヘッドのノズルに付いたインクを拭き取ります。ワイパーは消耗品です。キャップ清掃をしても印刷結果に横スジが入ったり、色がおかしいときは交換します。

☞ 「横スジが入る・色がおかしいとき」 58 ページ

⑧ ロール紙ロックレバー

アダプターホルダーに装着したロール紙を固定するレバーです。

⑨ アダプターホルダー

ロール紙をセットしたロール紙アダプターを装着します。

⑩ アダプターガイド

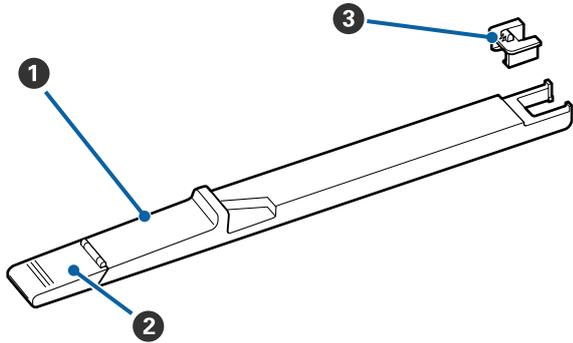
ロール紙を装着するときのガイドです。ロール紙をこのガイドに沿って移動させ、アダプターホルダーに装着します。

☞ 「ロール紙のセット方法」 23 ページ

⑪ 給紙口

ロール紙を印刷するときの給紙口です。

スライダー



① スライダー

インクパックに付属のチップユニットを装着します。

☞ 「インクの補充」 68 ページ

② 注入口カバー

インクタンクにインクを補充するときに開けます。

③ チップユニット

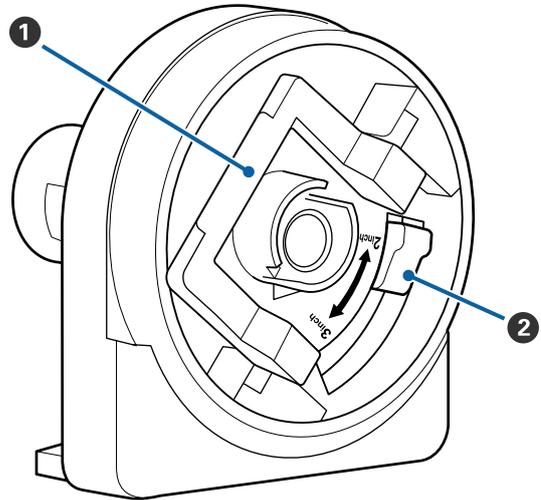
IC チップが搭載されたユニットです。

インクパックに付属しています。

ロール紙アダプター

付属のロール紙アダプターは、ロール紙を本機にセットする際に使用します。

☞ 「ロール紙のセット方法」 23 ページ



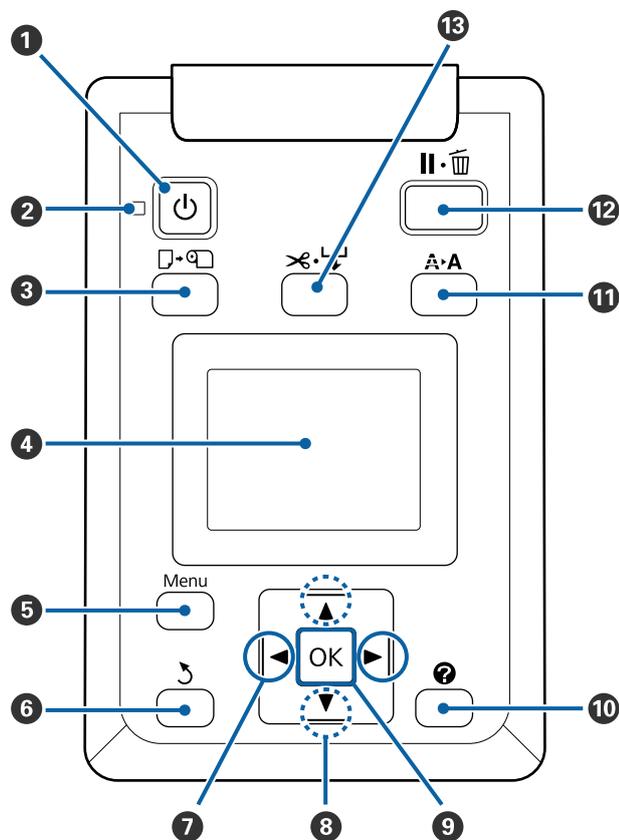
① アダプターロックレバー

レバーを起こすとロックが外れ、倒すとロックされます。ロール紙に取り付けるときはロックを外し、取り付けた後でロックします。

② サイズ切り替えレバー

取り付けるロール紙の紙管サイズに応じて切り替えます。

操作パネル



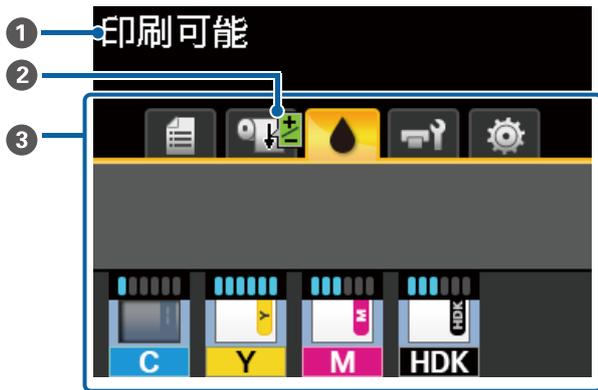
- ① 【】 ボタン (電源ボタン)**
 本機の電源を入れたり、切ったりします。
- ②  ランプ (電源ランプ)**
 本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。
 点灯 : 電源が入っています。
 点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、ヘッドクリーニングなどの処理中です。
 消灯 : 電源が入っていません。
- ③ 【・】 ボタン (用紙セット/取り外しボタン)**
 ボタンを押すと、画面に用紙セット/取り外しメニューが表示されます。取り付ける用紙タイプ、または「用紙取り外し」を選択して【OK】ボタンを押すと、セット方法や取り外し方が表示されます。画面に従ってセット、取り外しをしてください。
- ④ 画面**
 本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。☞「画面の見方」10 ページ
- ⑤ 【Menu】 ボタン**
 ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。☞「操作パネルのメニューの使い方」43 ページ

- ⑥ 【】 ボタン (戻るボタン)**
 メニュー表示中にひとつ上の階層に戻るときに押します。☞「メニューの操作」43 ページ
- ⑦ 【 / 】 ボタン (左右ボタン)**
 - タブ選択時に押します。選択されたタブは反転表示され、状態表示エリアが選択されているタブに応じた内容が変わります。
☞「画面の見方」10 ページ
 - メニュー表示中に、「設定名の登録」や「IP アドレス」など、文字入力が必要な項目で入力する文字位置の指定や1文字消去するときに押します。
- ⑧ 【 / 】 ボタン (上下ボタン)**
 メニュー表示中にメニュー項目や設定値を選択するときに押します。☞「メニューの操作」43 ページ
- ⑨ 【OK】 ボタン**
 - ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。
☞「操作パネルのメニューの使い方」43 ページ
 - メニュー表示中に、項目を選択した状態で押すと、そのメニューのひとつ下の階層に進みます。
 - メニューで設定値を選択した状態で押すと、その設定値が有効に設定されるか、あるいは実行されます。
- ⑩ 【】 ボタン**
 ♣ タブの情報表示エリアが表示されます。
- ⑪ 【A·A】 ボタン (メンテナンスボタン)**
 画面にメンテナンスメニューが表示され、ノズルチェックとヘッドクリーニングが行えます。
☞「ノズルの目詰まり解消」75 ページ
- ⑫ 【・】 ボタン (ポーズ/キャンセルボタン)**
 - 印刷中に押すと、一時停止 (ポーズ) 状態になります。ポーズ状態を解除するには、再度【・】 ボタンを押すか、画面の「ポーズ解除」を選択して【OK】ボタンを押します。画面で「ジョブキャンセル」を選択して【OK】ボタンを押すと処理中の印刷をキャンセルできます。
 - メニューを表示中に押すと、メニューを終了し印刷可能状態に戻ります。

13 【】 ボタン (用紙送り/カットボタン)

- このボタンはロール紙がセットされているときに限り有効です。
- ロール紙を内蔵カッターで手動カットするときを押します。
🔗 [「手動カットの方法」 24 ページ](#)
- 印刷を行っていない状態でロール紙がセットされているときに、このボタンを押し、次に【▼】ボタンを押すとロール紙が送られます。【▲】ボタンを押すと戻ります。【▼】ボタンを押し続けるとロール紙を最大 3m まで送ることができます。
【▲】ボタンを押し続けるとロール紙を最大 20cm まで戻すことができます。
なお、【▲】ボタンでロール紙を戻したとき、用紙先端が印刷開始位置に達すると巻き戻しが停止します。一旦ボタンから指を離して再度押しと停止が解除されます。

画面の見方



- 1 メッセージ**
本機の状態や操作、エラーメッセージが表示されます。
🔗 [「メッセージが表示されたとき」 85 ページ](#)
- 2 印刷中の用紙送り補正情報**
印刷の途中で補正值を設定したときに表示されます。
🔗 [「印刷の途中で用紙送り量を調整する」 83 ページ](#)
- 3 タブ・情報表示エリア**
以下の 5 種類のタブが表示されます。
【◀】 / 【▶】 ボタンでタブを選択できます。
情報表示エリアには選択されているタブに応じた情報が表示されます。

- 📄 : **印刷ジョブタブ**
印刷ジョブの状態を表示するタブです。

情報表示エリアの表示
印刷中のジョブの名前が表示されます。

- 📄 : **用紙タブ**
セットされている用紙の状態や用紙メニューを表示するタブです。

情報表示エリアの表示
セットされている用紙の情報が表示されます。ロール紙セット時は、ロール紙幅も表示されます。さらに、[ロール紙残量管理] を [ON] に設定していると、セットしているロール紙の残量が表示されます。[ロール紙残量警告] で設定した長さ以下になると、タブのアイコン上に が表示され、以下のような残量表示でロール紙が残り少ないことをお知らせします。



このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、用紙メニューが表示されます。

🔗 [「用紙メニュー」 48 ページ](#)

- 💧 : **インクタブ**
推定インク残量と本機にセットしているチップユニットの状態が表示されます。警告やエラーが発生すると表示が以下のように変わります。

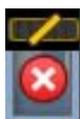


- 1 状態表示**
インク残量を推定して表示するインジケータとチップユニットの状態が次のように示されます。

- : インクタンクにインクが十分あると推定されるため、印刷に支障ありません。インジケータの目盛りの数は、推定インク残量に応じて減っていきます。
- : インク残量が少なくなったと推定されます。新しいインクパックを準備してください。



： 推定インク残量の限界値が間近です。インクの残量を確認してインクが金属板の上端よりも下(50mm以下) になっていたら、チップユニットの交換とインク1パックを補充してください。50mm より多いときは、50mm 以下になるまで使い続けてから、交換と補充をしてください。



： 推定インク残量が限界値に達したため印刷を停止しました。チップユニットの交換とインク1パックを補充をしてください。

チップユニットの状態によりインジケータの下の部分が以下の通り変わります。



： 自動チャージ*用のチップユニットが装着されています。推定インク残量が少なくなったときの警告が行われなくなります。インクが金属板の上端よりも下(50mm以下) になっていたら、インク1パックを補充してください。



： (点滅時)
装着した自動チャージ*用のチップユニットを取り外したときの状態です。チップユニットを装着したスライダーをセットしてサイドカバーを閉めると通常アイコン表示になります。取り外したチップユニットは新品のままです。



： サイドカバーが開いているため自動チャージできません。サイドカバーを閉めてください。



： 以下のどれかの状態です。チップユニットをセットし直すか、正しいチップユニットと交換してください。



- チップユニットが正しく装着されていない。
- インクタンクと異なる色のインクパックのチップユニットを装着している。
- 本機で非対応のインクパックのチップユニットを装着している。

* 新品のチップユニットに登録されているインク1パック分の使用可能情報は、チップユニットを本機に装着すると自動的に本機に書き込まれます。チップユニットの情報が本機に書き込まれることを、「チャージ」と呼びます。

チャージが完了するとインジケータの目盛りが満杯になり、チャージの状態アイコンがグレーに変わります。チャージ後は、本機に装着したチップユニットを取り出して新品のチップユニットと交換しておくと、インジケータの目盛りが0個になった時点で自動でチャージが行われます。

自動チャージのために新品のチップユニットを本機に装着しておくことを、「予約」と呼びます。

予約は、推定インク残量のインジケータの目盛りが6~1の範囲なら、いつでも行えます。

2 インク色の略号

HDK* : 高濃度ブラック

BK* : ブラック

Y : イエロー

M : マゼンタ

C : シアン

* ご購入時に選択されたインク色が表示されません。

☞ : メンテナスタブ

廃インクボトルの状態やメンテナンスメニューを表示するタブです。

情報表示エリアの表示

廃インクボトルの空き容量の目安や状態がアイコンで表示されます。アイコンは、空き容量が残り少なくなったときやエラーが生じると以下のように表示が変わります。

正常時



警告・エラー発生時



1 状態表示

廃インクボトルの状態が次のように示されます。



： 問題ありません。インジケータの高さは空き容量に応じて変わります。



：空き容量が残り少ないため、新しい廃インクボトルを準備してください。



：廃インクボトルの空き容量が限界値以下になりました。新しい廃インクボトルと交換してください。

このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、メンテナンスメニューが表示されます。

[「メンテナンスメニュー」50 ページ](#)

⚙️ : **セットアップタブ**

IP アドレスや各種設定のメニューを表示するタブです。

情報表示エリアの表示

IP アドレスが設定されているときは、IP アドレスが表示されます。

このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、セットアップメニューが表示されます。

[「セットアップメニュー」51 ページ](#)

特長

本機的主要な特長は以下の通りです。

高生産性を実現

高速印刷を実現

プリントヘッドのキャリッジの移動速度と用紙送りの速度を高速化し、高速印刷を実現しました。

高速ロータリーカッター搭載により、用紙をすばやくカットでき生産性が大幅に向上します。

見やすくわかりやすいカラー液晶パネルで操作性を向上

大きく明るいカラー液晶パネルに、直感的に操作できる画面デザインでわかりやすく、操作しやすくなりました。表示エリアが大きいので、エラーメッセージなども丁寧にわかりやすく、用紙のセット方法もイラスト入りで確認できます。

[「画面の見方」10 ページ](#)

大型アラートランプで離れた位置からも稼働状態を確認

エラーが生じたときに、視認性の良い大型アラートランプで離れた位置からも状態が確認できます。うっかりインクや用紙が終わっていて印刷が止まっていた、そんな無駄を防止できます。

大容量インクタンクを搭載

高い生産性を実現するため、大容量インクタンクを搭載しています。補充用のインクパックも 1100ml と大容量で提供しています。頻繁にインクカートリッジを交換するわずらわしさがありません。

使いやすさへのこだわり

ロール紙のセットが簡単なスピンドルレス型のロール紙アダプター

スピンドルを必要としないため、狭い場所でも容易にロール紙の交換ができます。

本機のロール紙仮置き台にロール紙を載せて両端にロール紙アダプターを取り付けるだけでセットできます。ロール紙仮置き台の高さが低いので、背の低い方でも容易にセットできます。

[「ロール紙のセット方法」23 ページ](#)

メンテナンスの容易さ

ロール紙のセット、インク補充・廃インクボトル・カッターの交換など、全ての消耗品交換作業を本機の前面/側面から行えますので、本機を壁に寄せたままお使いいただけます。背面に回りこむために、本機を移動する必要はありません。

ヘッドクリーンキットを用意

プリントヘッドの清掃が可能になりました。ヘッドクリーニングを行っても印刷結果にインクのポタ落ちが発生するときは、ヘッドクリーンキットを使用してプリントヘッドを清掃してください。プリントヘッドのノズル面に付着した毛羽ゴミを取り除くことができます。

☞「プリントヘッドの清掃」80 ページ

高画質印刷

新開発のブラックインクを用意

新開発の高濃度ブラックインクは、ブラックインクに比べ黒濃度が向上し、より深みのある黒の表現が可能となりました。さらにカラーの色域も拡大し、コントラストがはっきりとしたビビッドな表現が可能となりました。ブラックインクは、ご購入時に高濃度ブラックまたはブラックインクのどちらかをお選びください。ブラックインクを切り替えるときは、サービスエンジニアによるインクタンクの交換が必要です。ブラックインクの切り替えは、有償となります。

お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

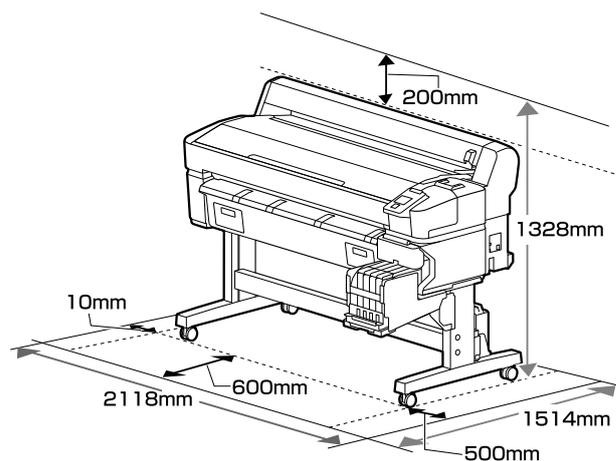
エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞「お問い合わせ先」110 ページ

使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

☞「仕様一覧」99 ページ



使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。☞「仕様一覧」99 ページ
ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。
また、乾燥する地域やエアコンが稼働している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。
- 作業スペースを清潔に保ってください。ホコリや塵がプリンターの内部に入ると、製品の故障やプリントヘッドのノズルの目詰まりや用紙搬送品質が低下する原因となります。
- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- 十分に換気できる場所で使用してください。

- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、プレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 廃インクチューブを曲げたり、引っ張ったりしないでください。インクが本機の内部や周辺に漏れることがあります。
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。そのため、本機の電源が入っている状態では必ず廃インクボトルを装着してください。
- 安定した色合いで印刷したいときは、15～25℃の環境下で一定の室温に保ち、使用してください。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、2週間に1度は電源を入れてください。電源を入れると、起動後に自動でヘッドクリーニングが行われます。ヘッドクリーニングが終了するまで電源を切らないでください。電源を入れずに放置すると、故障の原因となります。修理が必要な際は、有償となります。
- 2週間以上使用しないときは、サービスエンジニアによる事前と事後のメンテナンスが必要です。事前・事後メンテナンスは有償となります。なお、事前メンテナンスを実施しても、保管期間や環境などによっては事後メンテナンスの際に修理が必要になることがあります。修理が必要な際は、有償となります。お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ [「お問い合わせ先」110ページ](#)

- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プrintヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。また、長期間使用しないときは、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくようにしてください。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。ヘッドクリーニングが終了するまでに10～15分程かかります。

インクパック・インクタンク取り扱い上のご注意

インクパックとインクタンクは以下の点に注意して取り扱ってください。

- インクタンクは取り外さないでください。取り外すと品質や性能を損なうことがあります。
- インクパックは直射日光を避けて常温で保管してください。
- 良好な印刷品質を得るために、以下の期日のうち早いほうの期日までに使い切ってください。
 - インクパックに記載の推奨使用期限
 - インクタンクに補充した日から25日
- インクパックを寒い所に長時間保管していたときは、4時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクタンクにインクを補充するときは、インクパックのインクは残さず、一度で注ぎ切ってください。
- インクパック開封後は速やかにインクタンクに補充してください。

- インクタンクの上に物などを置いたり、強い衝撃を与えないでください。インクタンクが外れることがあります。インクタンクが外れたときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ [「お問い合わせ先」 110 ページ](#)

- 高濃度ブラックとブラックインクを混合して使用しないでください。ブラックインクを切り替えるときは、サービスエンジニアによるインクタンクの交換が必要です。ブラックインクの切り替えは、有償となります。お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ [「お問い合わせ先」 110 ページ](#)

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

添付ソフトウェアの紹介

本機には、以下の2種類のCDが付属しています。

- ソフトウェアディスク
収録されているソフトウェアの内容は、下表をご覧ください。
- Epson Edge Print ディスク
Epson Edge Print は、わかりやすい操作で容易に使えるソフトウェア RIP です。
インストール方法は、『セットアップガイド』（冊子）をご覧ください。
機能の詳細は、オンラインヘルプをご覧ください。

提供ソフトウェア

提供ソフトウェアは下表の通りです。

Windows 用は付属のソフトウェアディスクに収録されています。Mac やディスクドライブ非搭載のコンピューターをお使いのときは <https://epson.sn> からインストールしてください。

各ソフトウェアの詳細は、各ソフトウェアのオンラインヘルプ、または『ネットワークガイド』（オンラインマニュアル）を参照してください。

参考

プリンタードライバーは提供していません。印刷を行うにはソフトウェア RIP が必要です。本機には、エプソン製ソフトウェア RIP 「Epson Edge Print」が別 CD で付属しています。
エプソンのホームページでは、本機対応のプラグインソフトウェアなどを紹介しています。
<https://www.epson.jp>

ソフトウェア名称	概要
Epson Edge Dashboard	インストール後は常駐ソフトとして働きます。Epson Edge Print に印刷設定ファイル（EMX ファイル）を引き渡したり更新したり、登録プリンターのステータスを通知したりします。 このほかに対応するエプソンプリンターに対して以下の管理が行えます。 <ul style="list-style-type: none">• インターネットでエプソンが提供する、以下の様々な情報をスムーズに取得いただけます。<ul style="list-style-type: none">• 印刷設定ファイル（EMX ファイル）• プリンターファームウェアの更新情報（Epson Edge Dashboard から簡単にファームウェアのアップデートが行えます）• 付属のソフトウェアディスクやセットアップナビからインストールしたソフトウェアとマニュアルの更新情報（更新情報が届いたら EPSON Software Updater を起動して、簡単にアップデートが行えます。）• エプソンからのお知らせ• Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターとネットワークや USB 接続しているプリンターの状態を監視します。• コンピューターから簡単にメディア設定の設定や変更をしてプリンターに書き出せます。 🔗 「起動方法」 18 ページ 🔗 「終了方法」 18 ページ
EPSON Software Updater	インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認してインストールするソフトウェアです。本機のマニュアルや Epson Edge Dashboard、Epson Edge Print もアップデートできます。
Epson 通信ドライバー（Windows のみ）	Epson Edge Dashboard、Epson Edge Print 使用時やコンピューターと本機を USB 接続して使用するときは、Epson 通信ドライバーが必要です。必ずインストールしてください。
EpsonNet Config SE	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

内蔵ソフトウェア

本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動して使用します。

ソフトウェア名称機能	機能
Remote Manager	ネットワークの設定は Remote Manager から行います。本機のエラーなどをお知らせするメール通知機能もあります。 🔗 「Remote Manager の使い方」 19 ページ

Epson Edge Dashboard の使い方

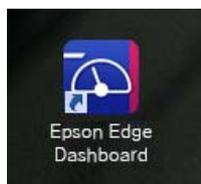
起動方法

Epson Edge Dashboard は Web アプリケーションです。

1 次のどちらかの方法で起動します。

Windows

- デスクトップの [Epson Edge Dashboard] アイコンをダブルクリックします。[Epson Edge Dashboard] アイコンは、本ソフトウェアをインストールすると作成されます。



- [スタート] - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard] の順にクリックします。

Mac OS X

- Dock の Epson Edge Dashboard アイコンをクリックします。Epson Edge Dashboard アイコンは、本ソフトウェアをインストールすると作成されます。



- [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard] - [Epson Edge Dashboard] アイコンの順にダブルクリックします。

2 Epson Edge Dashboard が起動します。

詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

終了方法

Web ブラウザーを終了します。

EPSON Software Updater の使い方

更新されたか確認してアップデート

1 以下の状態になっていることを確認します。

- コンピューターがインターネットに接続されている。
- 本機とコンピューターが通信できている。

2 EPSON Software Updater を起動します。

Windows 8.1/Windows 8

検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。

Windows 8.1/Windows 8 以外

スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

Mac OS X

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考

Windows では、デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択しても起動できます。

3 アップデートするソフトウェアやマニュアルを選んで更新します。

以降は画面の指示に従ってください。

！重要

更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないでください。

参考

一覧に表示されないソフトウェアは EPSON Software Updater では更新できません。エプソンのホームページで最新版のソフトウェアを確認してください。
<https://www.epson.jp>

アップデートの通知を受け取る

- 1 EPSON Software Updater を起動します。
- 2 [確認の間隔設定] をクリックします。
- 3 本機の [間隔] の欄で更新の確認を行う間隔を選択して [OK] をクリックします。

Remote Manager の使い方

起動方法や機能の概要を説明します。

起動方法

本機と同一のネットワークに接続しているコンピューターで起動します。

- 1 本機の IP アドレスを確認します。
印刷可能な状態であることを確認します。
【◀】 / 【▶】 ボタンを押して 【✪】 タブを選択し、
【OK】 ボタンを押します。
- 2 本機とネットワークで接続されているコンピューターで Web ブラウザーを起動します。

- 3 Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アドレスを入力して、【Enter】 または 【Return】 キーを押します。

書式 : <http://本機の IP アドレス/>

例 : <http://192.168.100.201/>

終了方法

Web ブラウザーを終了します。

ソフトウェアの削除

！重要

- 「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。
- 管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは終了してください。

Windows

Epson Edge Dashboard、Epson 通信ドライバーを例に削除方法を説明します。

- 1 本機の電源を切り、コンピューターと接続しているケーブルを外します。
- 2 [ソフトウェアをインストールしているコンピューターでコントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 3 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更]（または [変更と削除]）をクリックします。

以下を選択すると、Epson 通信ドライバーを削除できます。XXXXX には、型番の数字が入ります。

- EPSON SC-SXXXXX Series Comm Driver プリンターアンインストール

[Epson Edge Dashboard] を選択すると、Epson Edge Dashboard を削除できます。

4 本機のアイコンをクリックして、**[OK]** をクリックします。

5 この後は、画面の指示に従ってください。
削除を確認するメッセージが表示されたら **[はい]** をクリックします。

Epson 通信ドライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

Mac

Epson Edge Dashboard の削除方法を説明します。

1 **[Epson Edge Dashboard]** を終了します。

2 **[アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard] - [Epson Edge Dashboard アンインストーラー]** をダブルクリックします。

以降は画面の指示に従ってください。

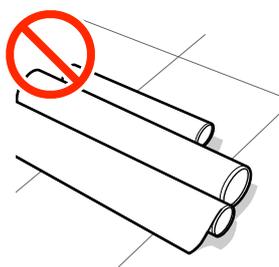
基本の操作

用紙取り扱い時のご注意

以下の点を守らずに用紙を取り扱くと、用紙表面に小さなゴミや毛羽ゴミが付き、ノズルの目詰まりや印刷結果にインクのボタ落ちが生じる原因となります。

むき出しのまま直接用紙を床に置かない。

用紙は、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。



衣類に用紙表面を付けた状態で持ち運ばない。

本機にセットする直前まで、個装袋等に入れて取り扱ってください。



用紙セット時のご注意

⚠ 注意

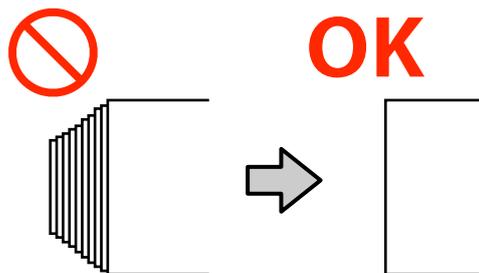
用紙の端を手でこすらないでください。用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

用紙は印刷直前にセットする。

用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面に加圧ローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして用紙送り不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。

左右端が不ぞろいな用紙はセットしない。

ロールの左右の端が不ぞろいな用紙をセットすると、用紙送り不良が生じ印刷中に用紙が蛇行する原因となります。端がそろうように巻き直してから使用するか、問題のないロールを使用してください。



使用できない用紙

折れ、しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。印刷時に用紙の盛り上がりなどがプリントヘッドに接触して、プリントヘッドが破損することがあります。

下図のようにロールの端に折れ、しわ、破れなどがあるときも使用しないでください。

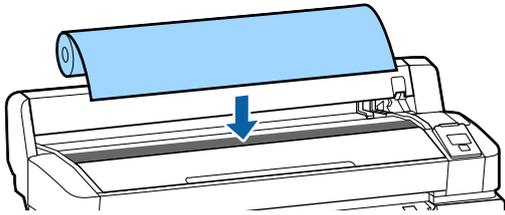


ロール紙のセットと取り外し

ロール紙は、付属のロール紙アダプターに取り付けてから本機にセットします。

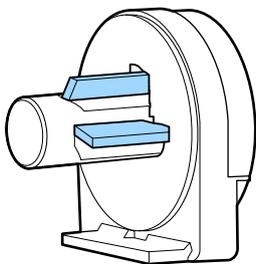
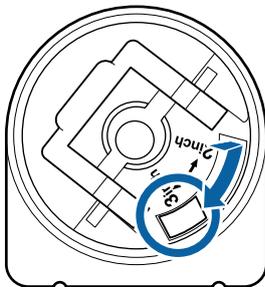
ロール紙アダプターの取り付け方

- 1 ロール紙を本機上面のロール紙仮置き台に置きます。

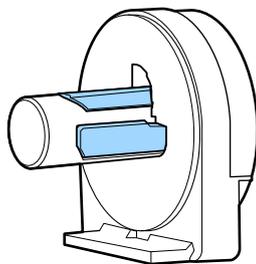
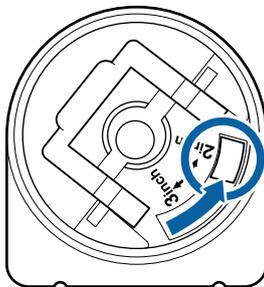


- 2 付属の2つのロール紙アダプターのサイズ切り替えレバーを、セットするロール紙の紙管サイズに応じて切り替えます。

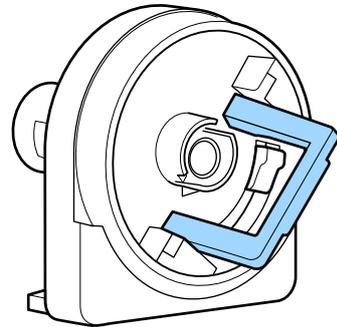
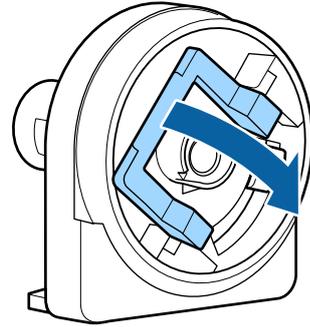
3 インチ紙管のとき



2 インチ紙管のとき

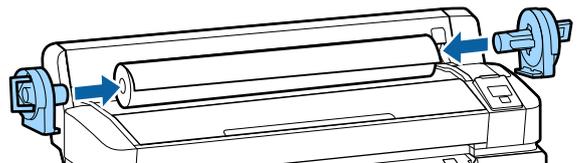


- 3 ロール紙アダプターは2つとも、アダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。

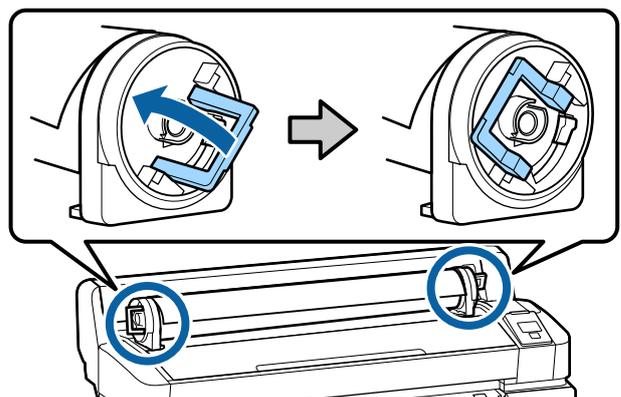


- 4 ロール紙の両端にロール紙アダプターを取り付けます。

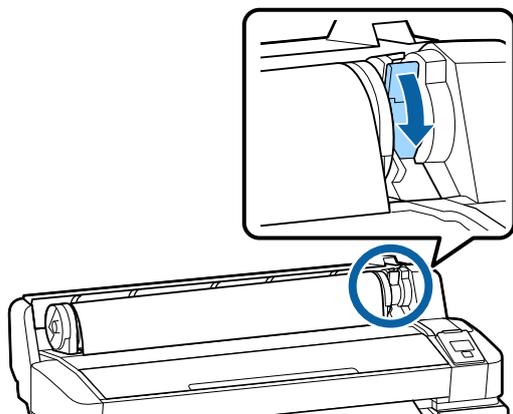
ロール紙とロール紙アダプターが隙間なくぴったりと付くまで押し込みます。



- 5 アダプターロックレバーを両側とも倒してロックします。

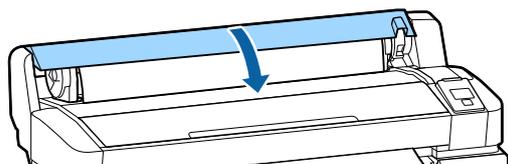


- 6** ロール紙ロックレバーを下げて【OK】ボタンを押します。



ロール紙の先端が水平になっていないときやきれいにカットされていないときは、【OK】ボタンを押してから、5秒以内に【↖↘】ボタンを押すとロール紙先端を内蔵カッターでカットできます。

- 7** ロール紙カバーを閉めます。



- 8** 用紙種類を確認します。

画面に前回の設定に従って用紙種類とロール紙残量管理の設定状態が表示されます。

表示された設定のまま印刷するときは【▼】 / 【▲】ボタンを押して「設定変更しない」を選択し、【OK】ボタンを押します。

適切な用紙種類を設定しないと、印刷品質トラブルの原因になります。用紙種類と残量管理設定については以下をご覧ください。

🔗 [「セットした用紙の設定」27ページ](#)

ロール紙のカット設定

印刷後にロール紙をカットするには、以下のどちらかで行います。

- 自動カット：
 - 1ページ印刷するごとに内蔵カッターで自動的にカットします。

- 手動カット：

【↖↘】ボタンを押して内蔵カッターを操作してカットします。手動カット時は、切り取り線が印刷されますので、切り取り線を目安に内蔵カッターでカットできます。

参考

- カットするまでに時間が掛かることがあります。
- 用紙の種類によっては内蔵カッターでカットできないものがあります。市販のカッターなどでカットしてください。市販のカッターでカットするときは、以下の手順でカットします。
 - 【↖↘】ボタンを押します。【▼】ボタンを押し続けて、用紙のカット位置を排紙ガイドの下まで排出します。市販のカッターやはさみを使ってカットします。

設定方法

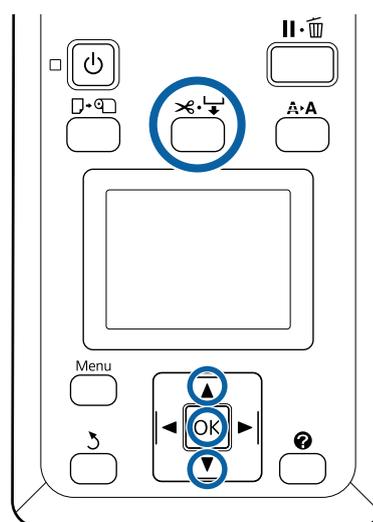
操作パネルの【◀】 / 【▶】ボタンを押して✪タブを選択し、【OK】または【Menu】ボタンを押します。表示されたセットアップメニューで「プリンター設定」 - 「ロール紙設定」 - 「自動カット」 - 「ON」を選択し【OK】ボタンを押します。【OFF】に設定すると手動カットモードになります。メーカー設定値は「ON」に設定されています。

🔗 [「セットアップメニュー」51ページ](#)

手動カットの方法

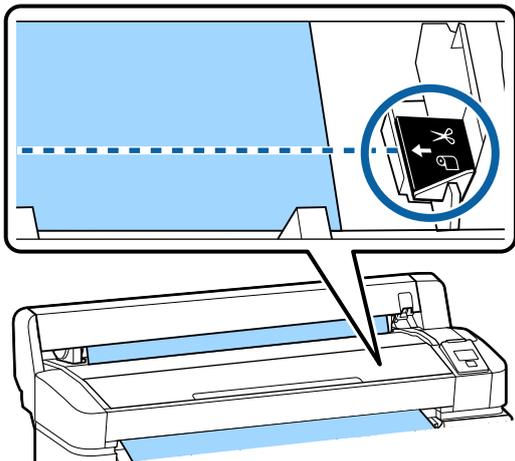
「自動カット」を「OFF」に設定しているときは、印刷後に次の手順で、任意の箇所をカットできます。

以下の操作で使用するボタン



内蔵カッターで手動カット

- 1 【】 ボタンを押します。プリンターカバーを閉めた状態で内部を見ながら【】 ボタンを押して、ロール紙のカットする位置を内部の右側にあるマークの に合わせます。



参考

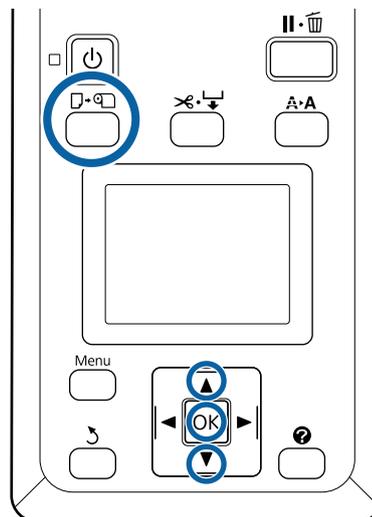
内蔵カッターでカットされる最短の用紙の長さは 60～127mm に設定されており、変更できません。カットしようとする位置が上記の最短カット長より短いときは、カットできる長さまで自動で用紙を送ってからカットするため余白ができます。余白部分は、市販のカッターなどを使ってカットしてください。

- 2 【OK】 ボタンを押します。
内蔵のカッターでカットされます。

ロール紙の取り外し方

印刷終了後、ロール紙を本機から取り外して保管する手順を説明します。ロール紙をセットしたまま放置すると、表面に加圧ローラーの跡が付くことがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認し、【】 ボタンを押します。

用紙セット/取り外しメニューが表示されます。

- 2 【】 / 【】 ボタンを押して、[用紙取り外し] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

参考

正確な残量管理を行うために、 タブを表示し、交換するロール紙の残量値を記録しておくことをお勧めします。ロール紙残量管理を行うには、ロール紙のセット時にロール紙の長さを入力する必要があります。

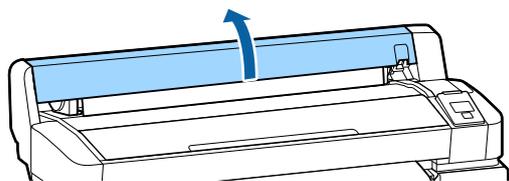
- 3 セットされているロール紙が自動的に巻き取られます。

巻き取りが完了すると、画面に [を押して用紙をセットしてください。] と表示されます。

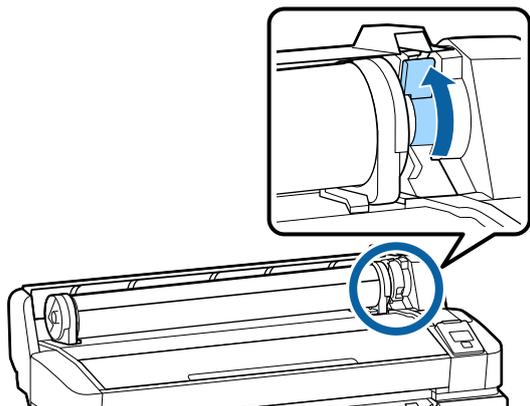
参考

[を押して用紙をセットしてください。] と表示されたときは、ロール紙カバーを開けて手でロール紙を巻き戻してください。

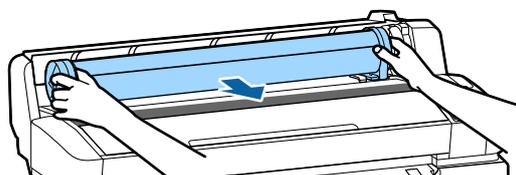
4 ロール紙カバーを開けます。



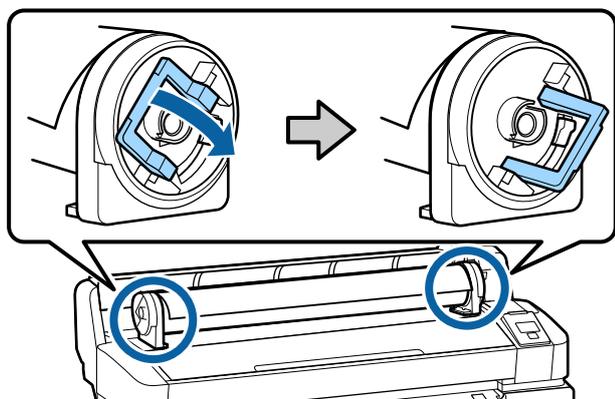
5 ロール紙ロックレバーを上げます。



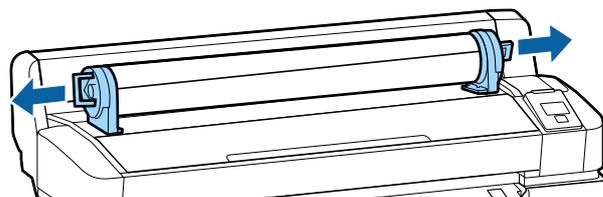
6 両側のロール紙アダプターを持って、ロール紙をロール紙仮置き台に移します。



7 両側のロール紙アダプターのアダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。



8 ロール紙アダプターを取り外します。



ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

9 ロール紙カバーを閉めます。

セットした用紙の設定

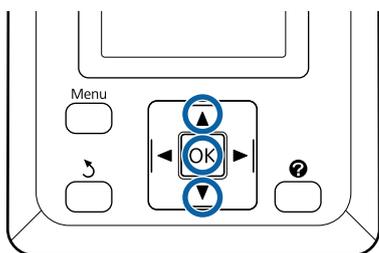
用紙のセットが終了したら、操作パネルの画面表示に従って、セットした用紙に対する次の設定を行います。

1.	<p>用紙種類の設定 最適な印刷結果を得るために最も重要な設定です。セットした用紙に合った適切な用紙種類を選択しないと、しわ・こすれなどのトラブルの原因になります。</p> <p>残量管理設定 メーカー設定値は [ON] になっています。[OFF] に変更することができます。</p>
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

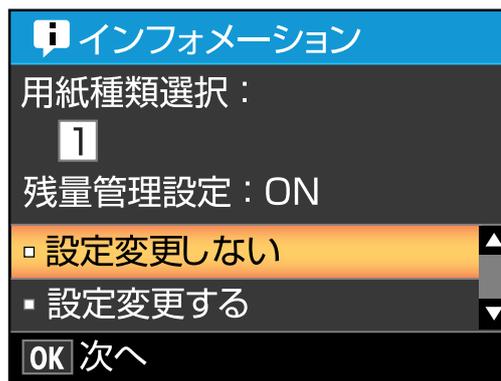


2.	<p>用紙長さの設定 ここで設定した長さ、印刷で使用した量からおおよその用紙残量値が割り出されます。用紙残量値は「タ」の情報表示エリアに表示されます。 [残量管理設定] が [OFF] になっているときは、この設定画面は表示されません。</p>
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

以下の設定で使用するボタン



- 1** 前回の設定に基づき用紙種類と残量管理の設定が表示されます。
セットした用紙の印刷設定が登録されている用紙設定番号になっているか確認します。
まだ用紙設定が済んでいない新規の用紙をセットしたときは、一旦未設定の番号を選択して用紙の給紙完了後に用紙設定を実施してください。
[🔗 「新規に用紙設定を保存するには」 28 ページ](#)



表示されている内容で印刷するとき

【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [設定変更しない] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

このあとは、手順 6 に進みます。

設定を変更するとき

【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [設定変更する] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 2** 変更する項目を選択して【OK】 ボタンを押します。
- 3** 設定値を選択して【OK】 ボタンを押します。
- 4** 【タ】 ボタンを押して手順 2 の画面に戻ります。
- 5** 設定変更が終了したら、[終了] を選択して【OK】 ボタンを押します。
- 6** [残量管理設定] を [ON] にしているときは、セットしたロール紙の長さを入力する画面が表示されます。
【▼】 / 【▲】 ボタンを押してロール紙の全長を 5.0~999.5m の範囲で設定し、【OK】 ボタンを押します。設定は 0.5m 単位で行えます。

しばらくして画面に [印刷可能] と表示されたら、印刷ができます。コンピューターから印刷するデータを送信してください。

新規に用紙設定を保存するには

用紙設定方法の種類と概要

お使いの用紙に最適な印刷をするためには、使用する用紙に適したメディア設定値とプリント情報をプリンターとRIPに登録する必要があります。

用紙には、印刷時に多量にインクが必要なもの、乾燥に時間がかかるものなど、それぞれ独自に特徴があり、その特徴に合った設定で印刷しないと、満足のいく印刷結果になりません。

しかし、用紙のサイズや厚さに合わせて最適な印刷ができるように、多数の設定を個々に行うのは大変です。本機では、次のどちらかの方法でメディア設定値を簡単に素早く登録できます。

ユーザー用紙設定

お手軽に印刷する際に適しています。本機にあらかじめ登録されている汎用のメディア設定値と付属のRIP（Epson Edge Print）にあらかじめ登録されている汎用のプリント情報を選択して印刷します。

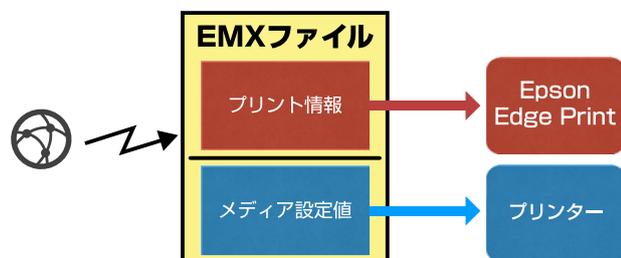
本機にあらかじめ登録されている汎用のメディア設定値を使うには、用紙メニューでユーザー用紙設定を行います。

🔗 [「ユーザー用紙設定の手順」 28 ページ](#)

Epson Edge Dashboard で EMX ファイルをダウンロードして本機に用紙設定を登録する

エプソンが無償で提供する印刷設定ファイル（EMX ファイル）を使うと、エキスパートがーから設定して実現していた印刷品質で簡単に印刷できます。

EMX ファイルは、市販用紙に適切に印刷するのに必要な以下の情報を1つにまとめた用紙別の印刷設定ファイルです。



Epson Edge Dashboard で EMX ファイルをダウンロードする手順や本機にメディア設定を登録する手順は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

ユーザー用紙設定の手順

ユーザー用紙設定の「参照用紙種類」から、セットした用紙が該当する厚さを選択すると汎用的なメディア設定値が保存されお手軽に印刷品質を確保できます。

ユーザー用紙設定では、さらに以下の設定が行えますので、使用する用紙に合わせてより詳細な設定をすることもできます。

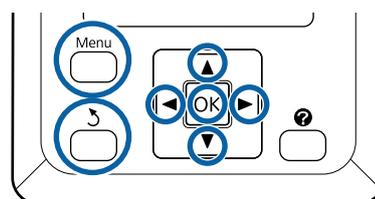
- プラテンギャップ設定
- ギャップ調整
- 用紙送り補正
- 吸着力
- 搬送テンション
- 巻き取りテンション*
- 貼り付き防止

* オプションの自動巻き取りユニット装着時に限り表示されます。

ユーザー用紙設定を行った後は、セットした用紙の幅や自動巻き取りユニットにセットしているかなどのセット状態に合わせて用紙設定を最適化するために用紙調整を行うことをお勧めします。

🔗 [「用紙設定の最適化（ギャップ調整・用紙送り補正）」 30 ページ](#)

以下の設定で使用するボタン



参照用紙の選択

- 1 印刷可能な状態であることを確認します。
【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、【●】 タブを選択し、【OK】 ボタンを押します。
用紙メニューが表示されます。
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ユーザー用紙設定】を選択し、【OK】 ボタンを押します。
ユーザー用紙設定メニューが表示されます。

- 3** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して用紙設定番号 **1～10** から設定を保存する番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。

選択した番号の用紙設定メニューが表示されます。すでに設定を保存している番号を選択すると、設定内容が上書きされますので注意して選択してください。

参考

【⏪】 ボタンを押すと、設定メニューが終了します。

- 4** 【参照用紙種類】 を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 5** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押してセットした用紙が該当する厚さを選択し、【OK】 ボタンを押します。

用紙タイプ	坪量 (g/m ²)
薄手	60 以下
中薄	61～80
中厚	81～120
厚手	121 以上
のり付き*	-

* のり付きの用紙は、坪量にかかわらず【のり付き】を選択してください。

- 6** 【⏪】 ボタンを押して **1** つ前のメニューに戻ります。

設定名の登録

保存するユーザー用紙設定に名前を付けます。区別しやすい名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。

- 1** 用紙設定メニューで 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して設定名の登録を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 2** 設定名を入力します。

【Menu】 ボタンを押すたびに、英字大文字→英字小文字→数字・記号の順に文字種が切り替わります。

【▼】 / 【▲】 ボタンを押すたびに、選択した文字種の文字が順次表示されます。

目的の文字が表示されたら、【▶】 ボタンを押します。

カーソルが次の入力エリアに移動しますので、同様に文字を入力します。

間違えて入力したときは【◀】 ボタンを押すと、1 つ前の文字が消去され再入力できます。

- 3** 名前を入力し終わったら、【OK】 ボタンを押します。

- 4** 【⏪】 ボタンをして設定メニューを終了します。

このほかにユーザー用紙設定メニューで行える設定については、用紙メニューの説明をご覧ください。

[📄 「用紙メニュー」 48 ページ](#)

用紙設定の最適化（ギャップ調整・用紙送り補正）

用紙設定の最適化は以下の場合に実行します。

ユーザー用紙設定が終了したとき。

Epson Edge Dashboard で、ダウンロードした EMX ファイルのメディア設定値を本機に登録したとき。

一旦、用紙設定の最適化を行った以降に、次のような事態が生じたとき。

- 同じ用紙種類でも幅の違う用紙を使用するとき
- ユーザー用紙設定を保存後に設定を変更したとき

用紙設定の最適化は、使用する用紙を実際に使用するときの状態の本機にセットしてギャップ調整と用紙送り補正を行って、実施します。

印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）

本機は、プリントヘッドを移動しながらインク滴を飛ばして印刷します。用紙表面とプリントヘッドの間にはわずかな距離（ギャップ）があり、用紙厚や温度・湿度の変化、プリントヘッド移動時の慣性力などによって、インク滴の到達位置（印刷位置）にズレが生じます。

ギャップ調整を行うと、印刷位置のズレを調整して印刷結果の罫線のずれや、粒状感を改善します。

ギャップ調整時のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されます。

実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ずユーザー用紙設定で登録した設定名を「用紙種類選択」で選択してください。

巻き取りユニットにセットして印刷するときは、印刷時と同様に巻き取りユニットにセットした状態でギャップ調整を実施してください。

調整できる最小用紙サイズは、A4 サイズです。

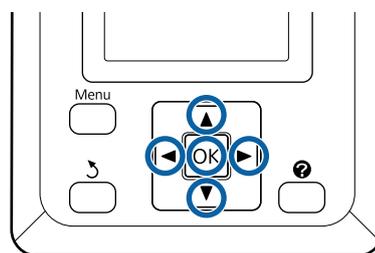
ノズルが目詰まりしていない状態で実施してください。

ノズルが目詰まりしていると、正しく調整されません。チェックパターンを印刷し目視で確認して、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。

☞ 「ノズルの目詰まり解消」 75 ページ

ギャップ調整の手順

以下の操作で使用するボタン



- 1 実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ず【用紙種類選択】でユーザー用紙設定で登録した設定名を選択してください。

☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 22 ページ

☞ 「セットした用紙の設定」 27 ページ

- 2 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、●を選択し【OK】 ボタンを押します。

用紙メニューが表示されます。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押してユーザー用紙設定番号 1～10 から、手順 1 で選択したものと同一番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 4 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ギャップ調整】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 5 調整項目を選択して【OK】 ボタンを押します。

- 6 【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。

- 7 印刷された調整パターンを確認します。

オプションの巻き取りユニットに用紙を取り付けているときは、調整パターン印刷後自動カットされません。調整パターンが見えにくいと感じるときは、以下の手順で用紙を送り出して確認できます。

① 【↔】 ボタンを押します。

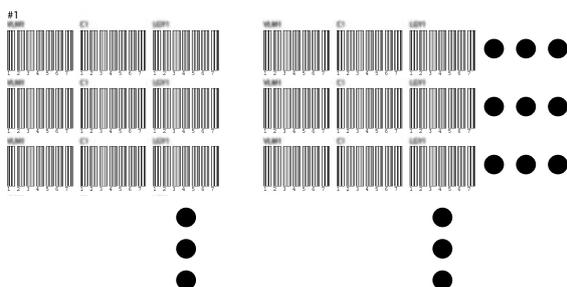
② 【▼】 ボタンを押して調整パターンが見えやすい位置まで用紙を送り出します。

③ 調整パターンを確認後、【▲】ボタンを押すと用紙を巻き戻せます。

④ 【5】ボタンを押すとメニューに戻ります。

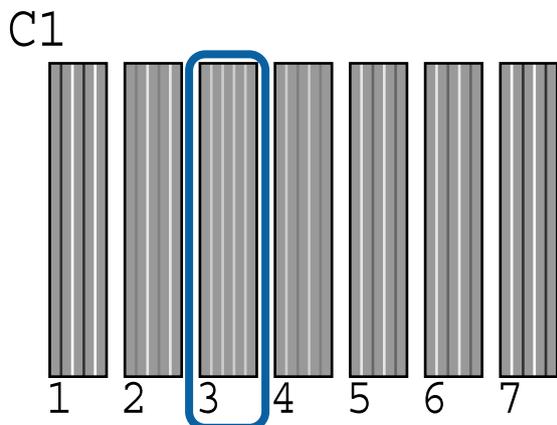
2色または4色×3行が1ブロックの調整パターンがセットしている用紙幅に応じて、横方向に1~5ブロック印刷されます。各色のパターンの上に色の略号が印刷されています。

縦方向には、4ブロック印刷され「#1」~「#4」で区分されています。



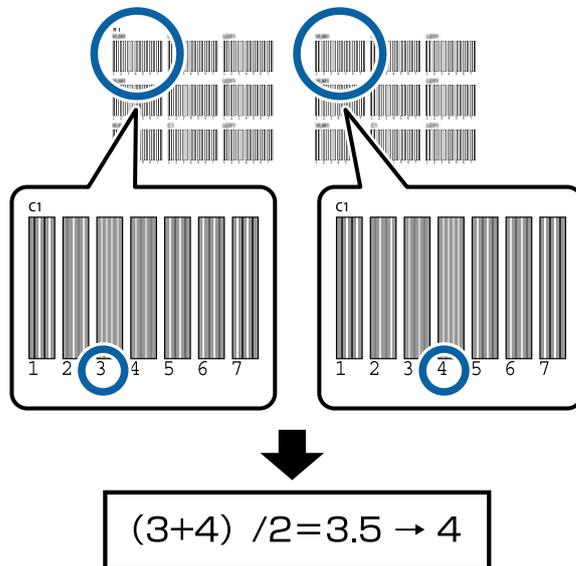
8 各色のパターンで最も白いスジが見えないもの、あるいは白いスジが等間隔で入っているものを探してパターンの番号を確認します。

下図の場合は「3」を選びます。



9 1行ごとに同じ色のパターンを確認した結果の番号の平均値を各色で求めます。

例) 調整パターンが横方向に2ブロック印刷され、第1行目のC1のパターンの確認結果が以下の場合



求めた値が整数でないときは、小数点第1位で四捨五入します。

このように、各行で各色の確認結果の番号の平均値を求めます。

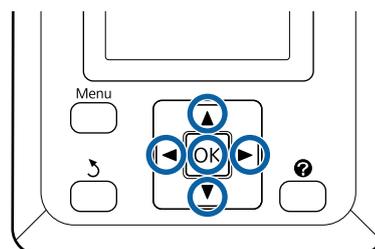
10 操作パネルの画面に表示されているインク色の略号を確認し、【▼】 / 【▲】ボタンを押して手順9で求めた平均値を設定し、【OK】ボタンを押します。

11 全ての色に対して番号を設定して【OK】ボタンを押します。

最後の色の設定が終わると、印刷可能状態に戻ります。

用紙送り補正をする

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、●■を選択し【OK】 ボタンを押します。

用紙メニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して用紙設定番号 1～10 から【用紙種類選択】で選択したものと同一番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【用紙送り補正】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 4 【パターン】 を選択し、【OK】 ボタンを押します。

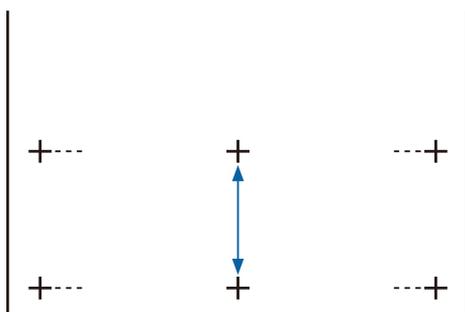
- 5 【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。

- 6 印刷された調整パターンの+記号の距離を定規で測ります。

調整パターンの距離を正確に測るために用紙をカットしてから測ることをお勧めします。

 [「手動カットの方法」24 ページ](#)

中央のみを測った値、もしくは右側・中央・左側の3カ所を測った平均値を使用してください。

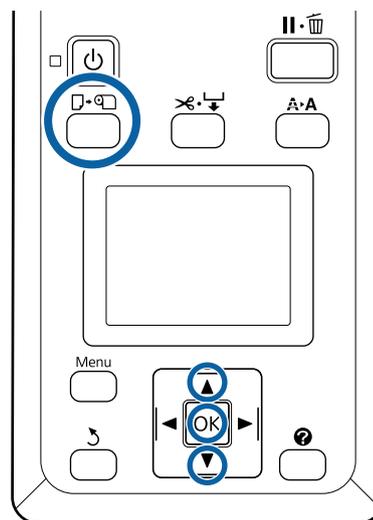


- 7 【↵】 ボタンを押してメニューに戻ります。【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、定規で測った値になるように数字を選択し、【OK】 ボタンを押すと、印刷可能状態に戻ります。

用紙の交換

用紙を交換する手順を説明します。操作パネルの画面に作業手順が表示されますので、画面の指示に従ってください。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認し、【□・□】 ボタンを押します。

用紙セット/取り外しメニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、ロール紙を選択し、【OK】 ボタンを押します。

参考

【ロール紙残量管理】を行うには、ロール紙のセット時にロール紙の長さを入力する必要があります。正確な残量管理を行うために、●■タブを表示し、交換するロール紙の残量値を記録しておくことをお勧めします。

- 3 自動的にロール紙が巻き戻ります。

参考

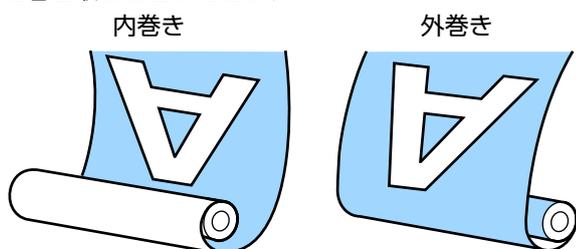
【ロール紙アダプターを回してロール紙先端が給紙口から完全に出るまで巻き戻します】と、画面に表示されたときは、手でロール紙を巻き戻してください。

- 4 画面の指示に従って、次に使うロール紙をセットします。

自動巻き取りユニットの使い方（オプション）

自動巻き取りユニットを使用すると、印刷後の用紙を自動で巻き取りながら印刷できます。

本機の自動巻き取りユニットは、以下のどちらかの方向で巻き取ることができます。



内巻きは、印刷面を内側にして巻き取ります。通常は、内巻きを推奨します。

外巻きは、印刷面を外側にして巻き取ります。

⚠ 注意

- 用紙、紙管の取り付けや巻き取った印刷物の取り外しは本書をご覧ください。正しく作業してください。用紙や紙管、巻き取った印刷物が落下するとけがをすることがあります。
- 自動巻き取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。けがをすることがあります。

参考

自動巻き取りユニットの取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。

正しく巻き取るための注意点

正しく用紙を巻き取るために、以下の点に注意してください。

- 用紙と同じ幅の巻き取り紙管を使用することをお勧めします。用紙幅と異なる巻き取り紙管を使用すると、巻き取り紙管がたわんで正しく巻き取れないことがあります。
- 用紙は、内巻きで巻き取ることをお勧めします。外巻きは、用紙が蛇行して巻きずれが大きくなることがあります。
- 下図のような巻き取り紙管は取り付けないでください。巻き取りテンションが均一にならないため空回りなどによって、正しく巻き取れなかったり、印刷結果にバンディングが生じたりします。

端が削れている



潰れている



- お使いの用紙や用紙幅によっては、長い距離を巻き取ると用紙が蛇行したりゆるんだりして正しく巻き取れず、巻き取りユニットエラーになることがあります。

📄 [「メッセージが表示されたとき」85ページ](#)

紙管の取り付け

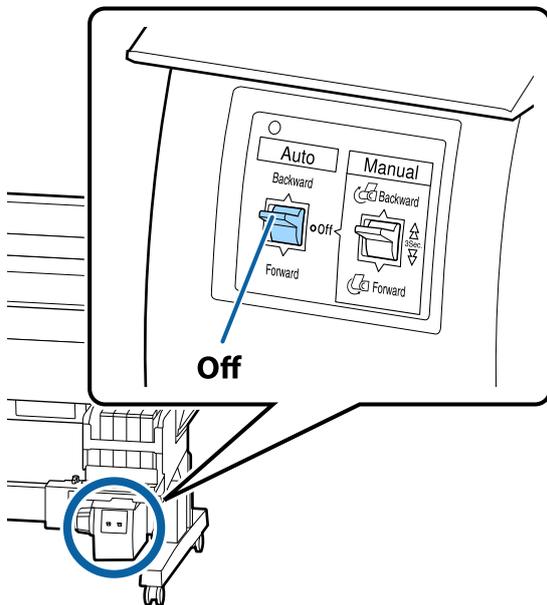
準備

用紙と同じ幅の巻き取り紙管を用意する。

市販の粘着テープを用意する。

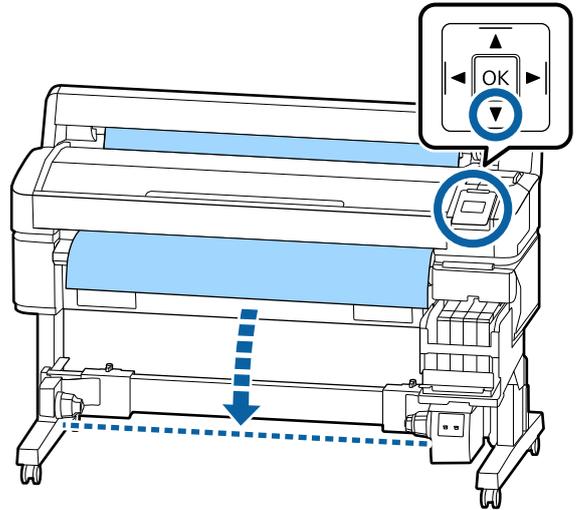
取り付け方

- 1 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。



- 2 ロール紙が本機に正しくセットされていることを確認して、操作パネルの【】ボタンを押します。

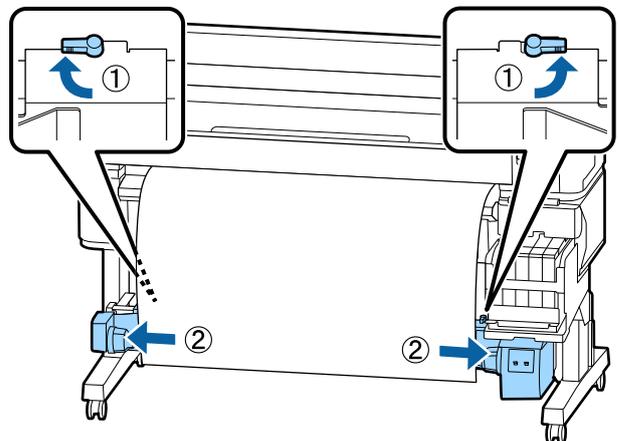
- 3 【】ボタンを押し続けて用紙の先端を紙管ホルダーに届くまで送り出します。



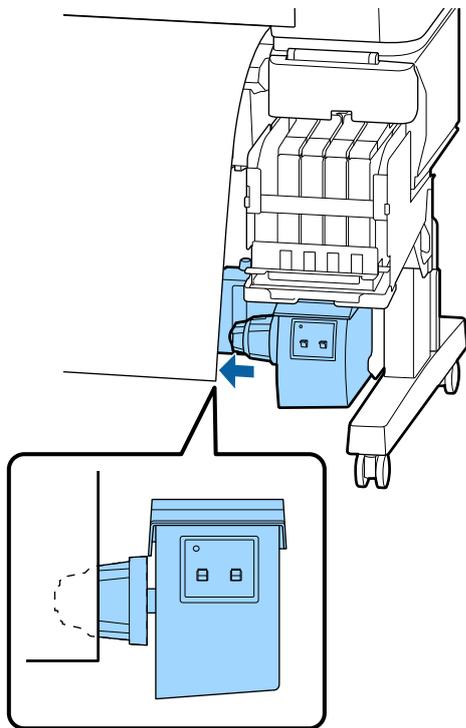
!重要

用紙は、必ず【】ボタンを押して送り出してください。手で引き出すと、巻き取り時に用紙がねじれる原因となります。

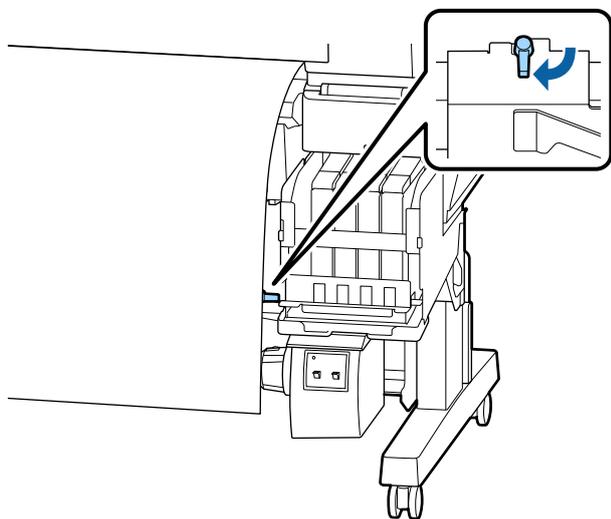
- 4 紙管ホルダーのロックレバーをロック解除して紙管ホルダーを用紙の幅よりも外側に移動します。



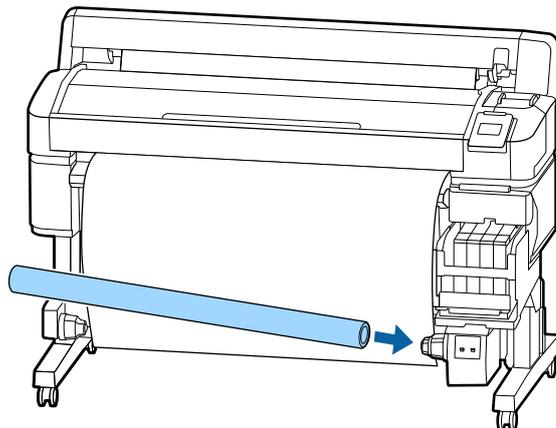
- 5 右側の紙管ホルダーを用紙右端に合わせて移動します。



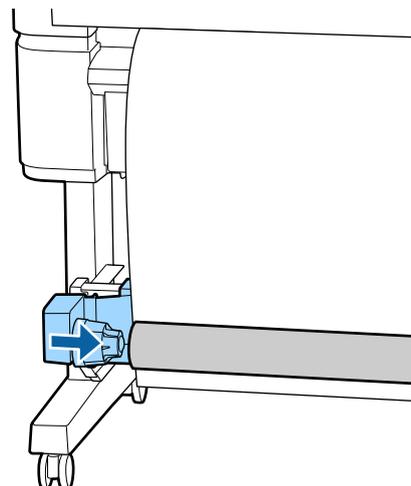
- 6 紙管ホルダーのロックレバーをロック位置にセットして紙管ホルダーを固定します。



- 7 右側の紙管ホルダーに紙管を差し込みます。



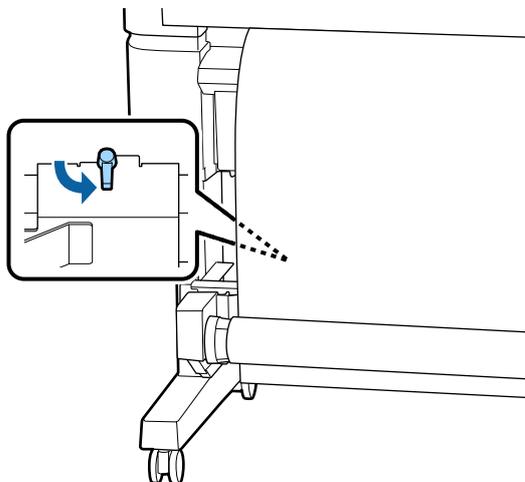
- 8 左側の紙管ホルダーを紙管にしっかりと差し込み、紙管と用紙の端がずれていないことを確認します。



!重要

用紙の端がずれていると、用紙を正しく巻き取れません。ずれているときは、右側の紙管ホルダーのロックレバーをロック解除して、手順5からやり直してください。

- 9 左側の紙管ホルダーのロックレバーをロック位置にセットして紙管ホルダーを固定します。



用紙の取り付け方

巻き取り方向により、取り付け方が異なります。

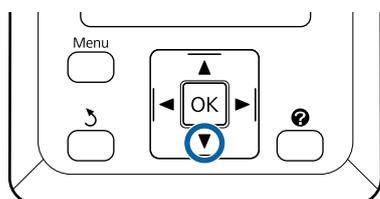
！重要

取り付け作業をする前に、本機メニューの【自動カット】の設定を【OFF】にしてください。【ON】にしたまま自動巻き取りユニットを使用すると、エラーになります。

📖 [「ロール紙のカット設定」24ページ](#)

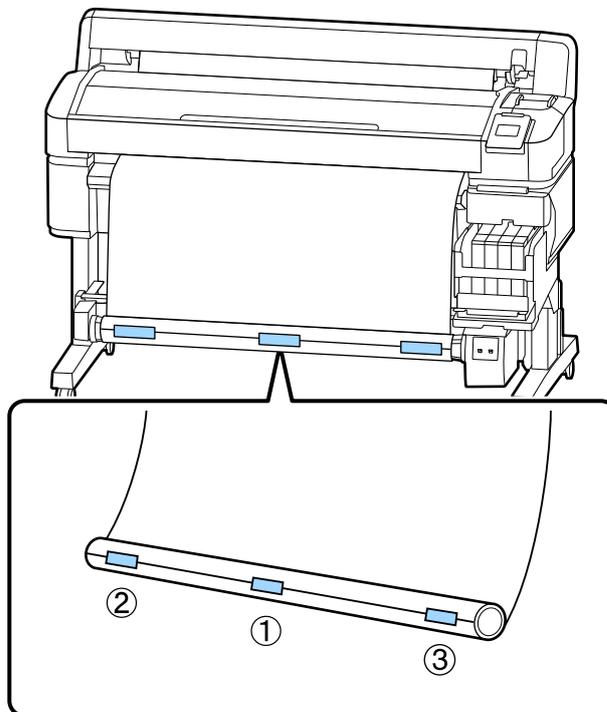
内巻きで巻き取るとき

以下の操作で使用するボタン



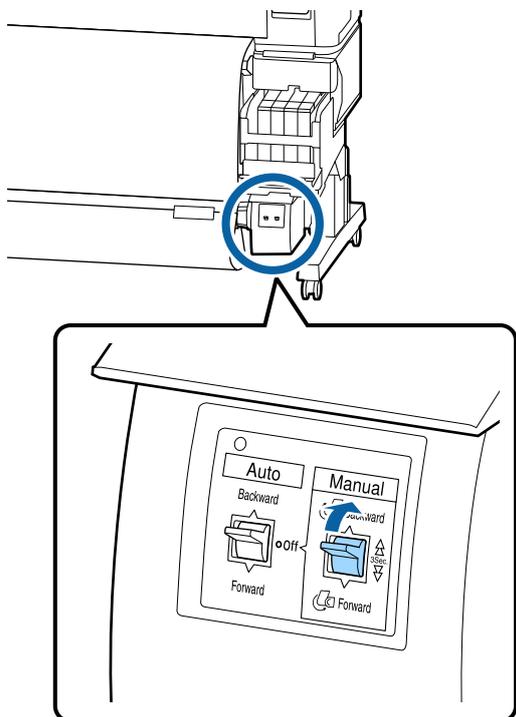
- 1 用紙の先端を紙管に張り付けます。

以下の図の順で市販の粘着テープを張り付けます。中央を張り付ける際は、用紙の中央をまっすぐ引っ張りながら粘着テープで張り付けます。左右を張り付ける際は、用紙を横に引っ張りながら粘着テープで張り付けます。

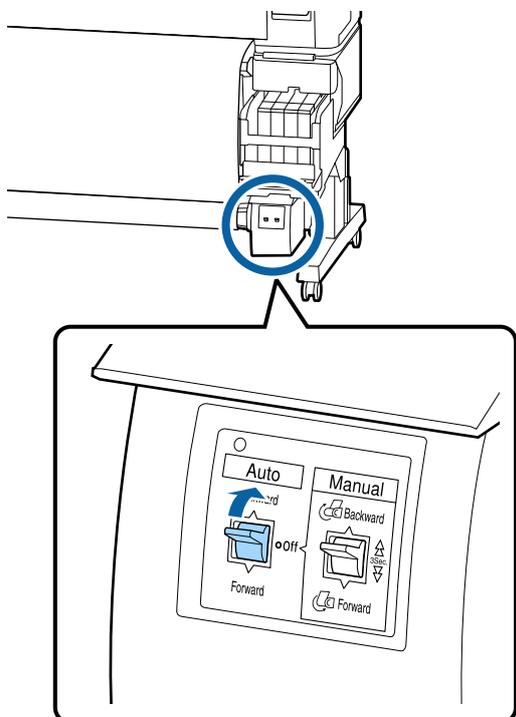


- 2 操作パネルの【▼】ボタンを押し続けて、紙管 1 周分程度用紙をたるませます。

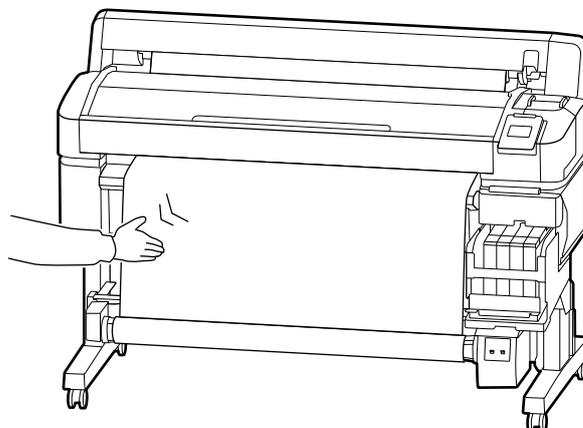
- 3** Manual スイッチを **Backward** 側に押し続け、用紙を紙管に 1 周巻き取らせます。



- 4** Auto スイッチを **Backward** 側にセットします。



- 5** 用紙がたるんでいないことを確認します。
用紙の両端を軽くたたいて左右の張りの違いを確認します。

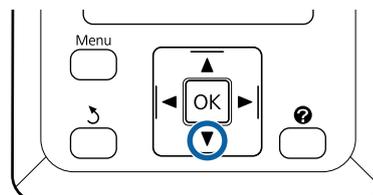


!重要

用紙の左右の張りが異なっていると、以降用紙を正しく巻き取れません。どちらかがたるんでいるときは、Manual スイッチを Forward 側に押し続けて用紙を巻き戻し、粘着テープを剥がし手順 1 からやり直してください。

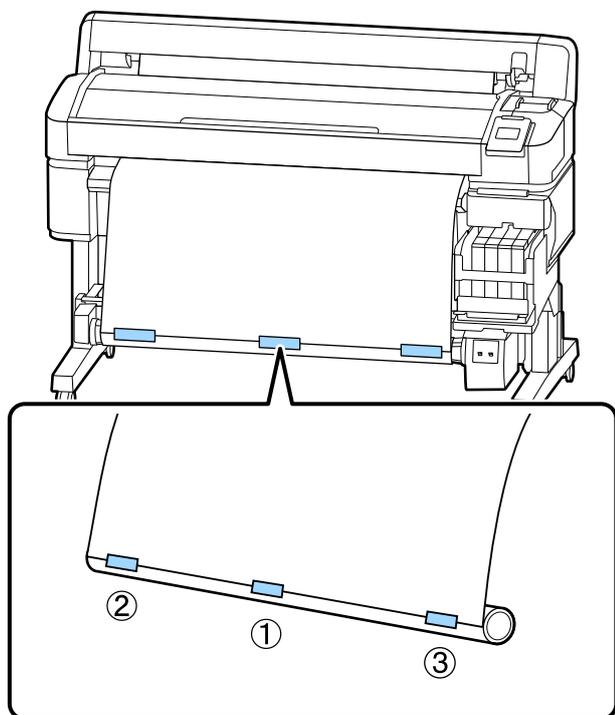
外巻きで巻き取る時

以下の操作で使用するボタン



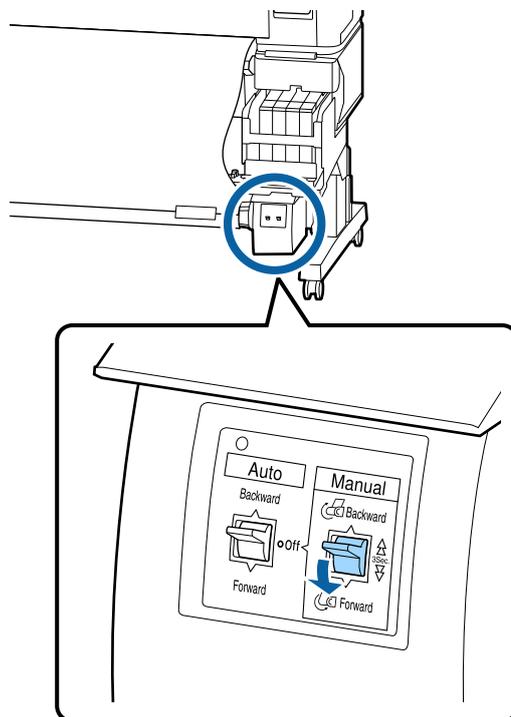
1 用紙の先端を紙管に張り付けます。

以下の図の順で市販の粘着テープを張り付けます。中央を張り付ける際は、用紙の中央をまっすぐ引っ張りながら粘着テープで張り付けます。左右を張り付ける際は、用紙を横に引っ張りながら粘着テープで張り付けます。

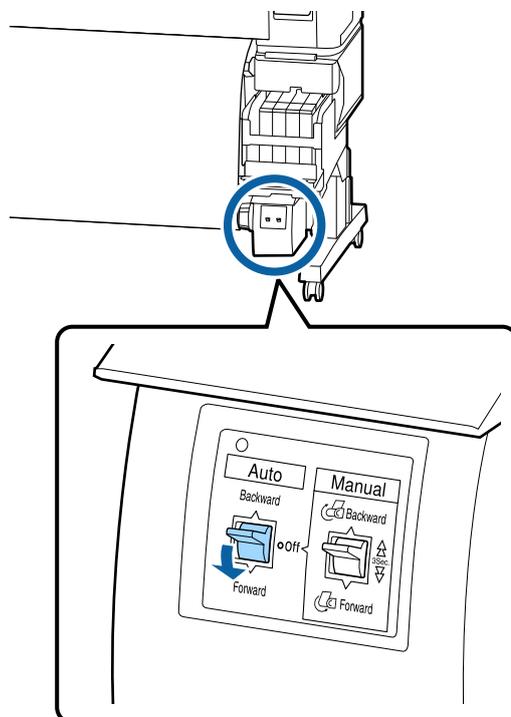


2 操作パネルの【▼】ボタンを押し続けて、紙管 1 周分程度用紙をたるませます。

3 Manual スイッチを Forward 側に押し続け、用紙を紙管に 1 周巻き取らせます。

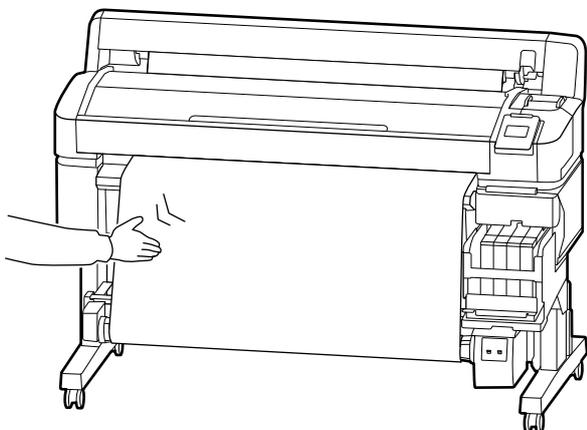


4 Auto スイッチを Forward 側にセットします。



5 用紙がたるんでいないことを確認します。

用紙の両端を軽くたたいて左右の張りの違いを確認します。



！重要

用紙の左右の張りが異なっていると、以降用紙を正しく巻き取れません。どちらかがたるんでいるときは、Manual スイッチを Backward 側に押し続けて用紙を巻き戻し、粘着テープをはがし手順 1 からやり直してください。

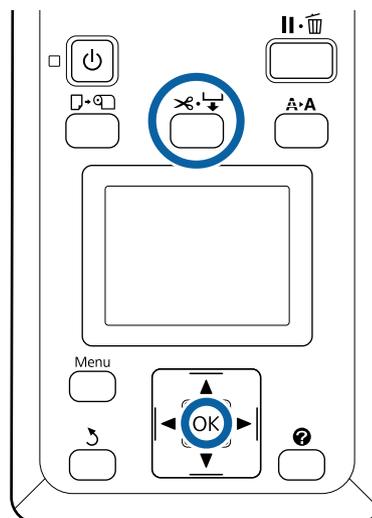
巻き取った用紙の取り外し

巻き取り終わった用紙の取り外し方を説明します。

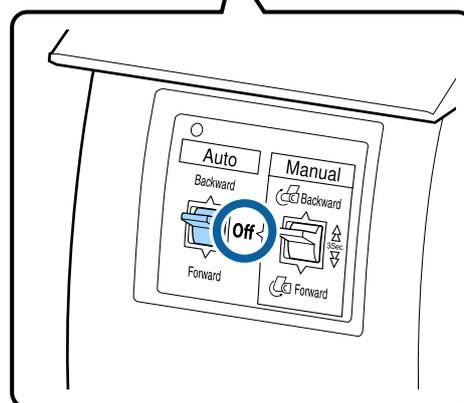
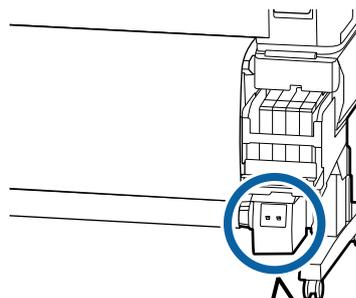
！注意

自動巻き取りユニットから巻き取った用紙を取り外す作業は、左右をそれぞれ 1 人で持って行ってください。
1 人だけで行うと、巻き取り後の用紙が落下してけがをするおそれがあります。

以下の操作で使用するボタン



1 Auto スイッチを Off にします。



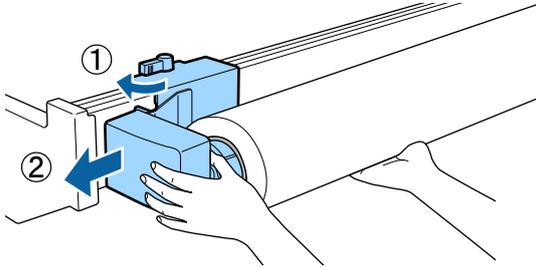
2 用紙をカットし、切り離れた用紙を最後まで巻き取ります。

[📖 「手動カットの方法」 24 ページ](#)

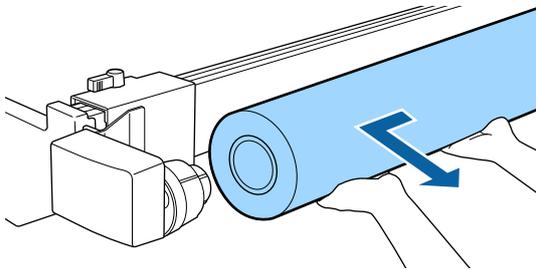
カット後は、印刷面が床に接触しないように手で支えながら用紙を最後まで巻き取ります。Manual スイッチを巻き取りの方向に応じて Forward 側または Backward 側に押し続けてください。

- 3** 左側の紙管ホルダーのロックレバーをロック解除して紙管ホルダーを紙管から取り外します。

紙管ホルダーを取り外すときは、紙管を落とさないように片手で支えてから行ってください。

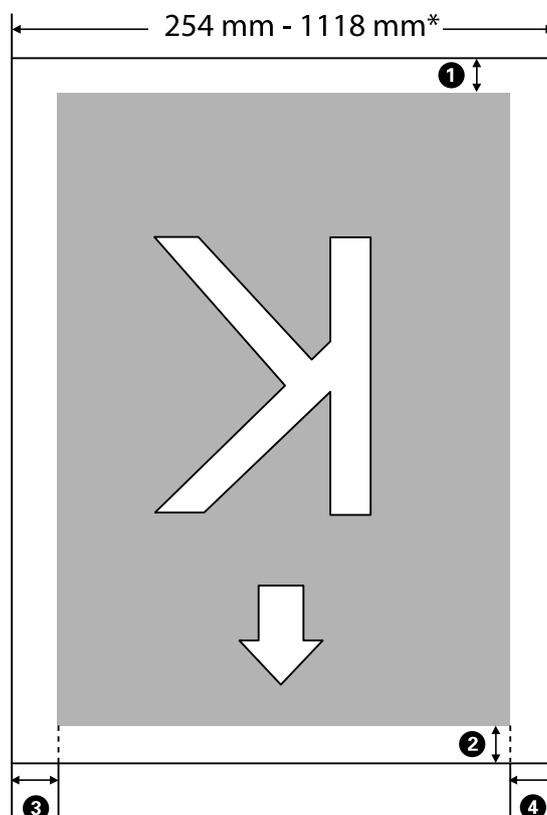


- 4** 紙管を自動巻き取りユニットから取り外します。



印刷可能領域

下図のグレーの部分が発刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排出方向を示しています。



* 用紙幅検出の設定が [OFF] のときは、セットしている用紙の幅にかかわらず 1118 mm (44 インチ)

①～④ は、四辺の余白を示しています。詳細は、下表の通りです。

余白位置	説明	設定有効範囲
① 後端*1	RIP で設定可能です。用紙の搬送精度を保つため、設定値が 5mm 以下のときは 5mm になります。	5mm 以上
② 先端*1	RIP で設定可能です。用紙セット時は、用紙を引き出した長さにより異なります。連続印刷時は、RIP で設定した余白が付加されますが、用紙の搬送精度を保つため、設定値が 5mm 以下のときは 5mm になります。	5 mm以上
③ 左端*2、*3	本機の設定メニューの [ロール紙余白] の [左右] で設定した値です。メーカー設定値は 3mm です。	3mm/15mm
④ 右端*2、*3		

*1 お使いの RIP の種類によっては、設定値と印刷結果の余白が異なる場合があります。詳細は、RIP の製造元にお問い合わせください。

*2 お使いの RIP の種類によっては、RIP でも設定可能です。詳細は、RIP の製造元にお問い合わせください。

*3 印刷データ幅と左右両端の余白設定の合計が発刷可能領域を超えると、データの一部が発刷されません。

参考

用紙幅検出を [OFF] に設定しているときは、印刷データ幅がセットした用紙の幅を超えないようにしてください。印刷データ幅が用紙幅よりも大きいと、用紙からはみ出して印刷されることがあり本機の内部がインクで汚れます。

電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の2種類の省電力設定が装備されています。

•スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

【⏻】ボタンを押すと、スリープモードが解除され通常の状態に復帰します。スリープモード移行時間は、5～240分の中から選択して設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が15分続くとスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間はセットアップメニューで変更できます。🔗 [「セットアップメニュー」51ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますがランプは点灯しています。

•電源オフタイマー

電源オフタイマー機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切断されます。自動で電源を切るまでの時間は、1～24時間の範囲を1時間単位で設定できます。

メーカー設定値は、[OFF] になっています。電源オフタイマーの設定はセットアップメニューで行います。

🔗 [「セットアップメニュー」51ページ](#)

印刷の中止方法

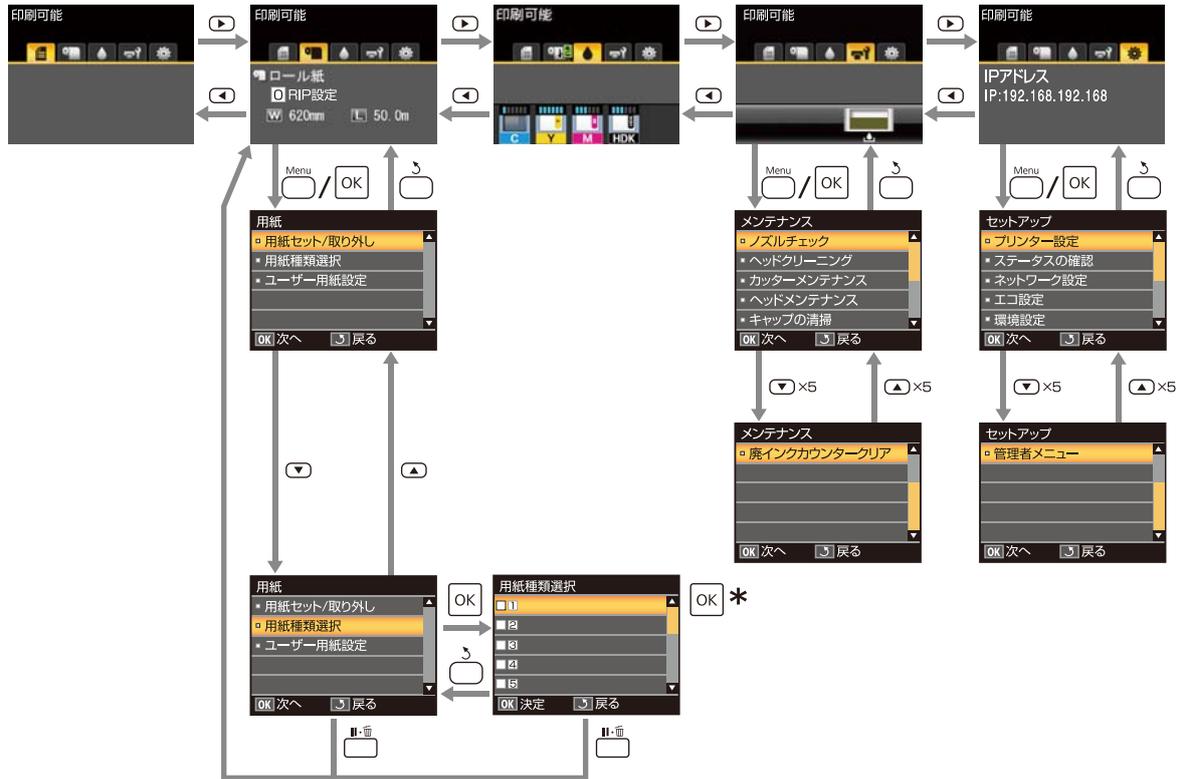
本機の【⏻】ボタンを押し、画面で[ジョブキャンセル]を選択して、【OK】ボタンを押します。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

操作パネルのメニューの使い方

メニューの操作

各メニューへの移行操作は、以下の通りです。



* 【OK】ボタンを押して決定した後、【⏪】ボタンを押すと、メニューの上階層に戻ります。【⏪】ボタンを押すとメニューが終了します。

メニュー一覧

メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

●用紙メニュー

🔗 [「用紙メニュー」 48 ページ](#)

設定項目	設定値
用紙セット/取り外し	
用紙取り外し	取り外し方が表示される
ロール紙	セット方法が表示される
用紙種類選択	
1～10 (用紙設定番号)	ユーザー用紙設定名が表示される
ユーザー用紙設定	
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (ユーザー用紙名が表示される)	
参照用紙種類	薄手、中薄、中厚、厚手、のり付き
ブラテンギャップ設定	1.2、1.6、2.0、2.5
ギャップ調整	
手動 (Bi-D)	OK で印刷開始
用紙送り補正	
パターン	OK で印刷開始
数値	-0.70～+0.70%
吸着力	-4～0
搬送テンション	1～5
巻き取りテンション*	1～4
貼り付き防止	ON、OFF
設定名の登録	22 文字以内(半角英数字・記号)
設定初期化	はい、いいえ

* オプションの自動巻き取りユニット装着時に限り表示されます。

🔧メンテナンスメニュー

🔗 [「メンテナンスメニュー」 50 ページ](#)

設定項目	設定値
ノズルチェック	OK で印刷開始
ヘッドクリーニング	
全列クリーニング	実行 (弱)、実行 (中)、実行 (強)
クリーニングする列を選択	実行 (弱)、実行 (中)、実行 (強)
カッターメンテナンス	
カット位置調整	-3~3mm
交換位置に移動	OK で移動開始
ヘッドメンテナンス	はい、いいえ
キャップの清掃	OK でヘッド移動開始 【↵】で戻る
廃インクカウンタークリア	-

⚙️セットアップメニュー

🔗 [「セットアップメニュー」 51 ページ](#)

設定項目	設定値
プリンター設定	
ロール紙設定	
自動カット	ON、OFF
マージンリフレッシュ	ON、OFF
切り取り線印刷	ON、OFF
ロール紙余白	
左右	3mm、15mm
先端	5mm、15mm
後端	5m、15mm、150mm
ロール紙残量管理	ON、OFF
ロール紙残量警告	1~15m

操作パネルのメニューの使い方

設定項目	設定値
高度な設定	
斜め給紙軽減動作	ON、OFF
ページごとの乾燥時間	OFF、0.1 ～ 60 分
用紙幅検出	ON、OFF
斜行エラー検出	ON、OFF
ページ間ノズルチェック印刷	OFF、1～10 ページごと
定期クリーニング	
弱	OFF、1～240 時間後
中	
強	
ページ間クリーニング	OFF、1 ～ 10 ページごと
チャージ設定	
自動チャージ時期延長	
設定するインク色を選択	ON、OFF
強制チャージ	
設定するインク色を選択	OK で実行 【5】で戻る
設定初期化	はい、いいえ
ステータスの確認	
ファームウェアバージョン	xxxxxxx,x.xx,xxxx
オプションの接続状態	接続されているオプションの名称が表示される
キャリッジパス数	現在までのキャリッジパス数が表示される
ネットワーク設定	
IP アドレス設定	
自動	-
パネル	IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ
ネットワーク設定の印刷	OK で印刷開始
ネットワーク設定初期化	はい、いいえ
エコ設定	
スリープモード移行時間	5～240 分
電源オフタイマー	OFF、1～24 時間
設定初期化	はい、いいえ

操作パネルのメニューの使い方

設定項目	設定値
環境設定	
表示言語/Language	対応言語が表示される
長さ単位	m、ft/in
アラートランプ設定	ON、OFF
管理者メニュー	
日時設定	YY/MM/DD HH:MM
タイムゾーン	GMT との時差を入力
全設定の初期化	はい、いいえ

メニューの説明

用紙メニュー

設定項目	設定値	説明
用紙セット/取り外し		
用紙取り外し		【OK】ボタンを押すと、画面に取り外し方が表示されます。画面の指示に従って、用紙を取り外します。 用紙がセットされていないときは、表示されません。
ロール紙		選択後【OK】ボタンを押します。以降は画面の指示に従って、セットします。 ロール紙がセットされている状態で選択すると、画面に取り外し方が表示され、その後セット方法が表示されます。
用紙種類選択		
1～10 (用紙設定番号)		用紙セット後に表示された [用紙種類選択] で設定した用紙種類から変更するときに選択します。 1～10のいずれかにすると、設定した番号に保存されている用紙設定で印刷します。番号に用紙設定を保存するには、[ユーザー用紙設定]を行います。
ユーザー用紙設定		
XXXXXXXXXX (ユーザー用紙名が表示される)		
参照用紙種類	薄手	セットした用紙の厚さに応じた用紙種類を選択します。 本機は、用紙種類に応じた最適なメディア設定値を保持しています。 用紙種類を変更すると、現在のユーザー用紙設定の番号に登録されている各メディア設定値が変更後の用紙種類の値に変わります。 用紙種類ごとの坪量 (g/m ²) の目安は以下の通りです。 薄手: 60 以下 中薄: 61～80 中厚: 81～120 厚手: 121 以上 のり付き: のり付きの用紙は、坪量にかかわらず [のり付き] を選択してください。
	中薄	
	中厚	
	厚手	
	のり付き	
プラテンギャップ設定	1.2	プラテンギャップ (プリントヘッドと用紙の間隔) を選択します。通常は、メーカー設定値のまま使用します。印刷結果が擦れて汚れるときは、広げる設定に変更します。また、ギャップ調整を行ってもなお調整しきれないと感じるときは狭める設定に変更します。
	1.6	
	2.0	
	2.5	
ギャップ調整	手動 (Bi-D)	Epson Edge Dashboard で EMX ファイルをダウンロードしてメディア設定値を本機に保存したときや、ユーザー用紙設定を新規に行ったときに用紙設定を最適化するために実行します。 ☞ 「用紙設定の最適化 (ギャップ調整・用紙送り補正)」 30 ページ

操作パネルのメニューの使い方

設定項目	設定値	説明
用紙送り補正	パターン	Epson Edge Dashboard で EMX ファイルをダウンロードしてメディア設定値を本機に保存したときや、ユーザー用紙設定を新規に行ったときに用紙設定を最適化するために実行します。 🔗 「用紙設定の最適化 (ギャップ調整・用紙送り補正)」 30 ページ
	数値	印刷結果に横方向のバンディングが生じるときに、以下の通り調整します。 -0.70 ~ +0.70%の範囲で補正値を指定します。 濃い色のバンディングが発生するときは、用紙送りが少なすぎるので+方向に調整します。 白い色のバンディングが発生するときは、逆に用紙送りが多すぎるので-方向に調整します。
吸着力	Lv-4~Lv0	用紙とプリントヘッドの距離を適正に保つために、用紙に合った吸着力で印刷することが大切です。薄い用紙や柔らかい用紙は吸着力が強すぎると、プリントヘッドと用紙の距離が広くなりすぎ印刷品質が低下する、または正しく用紙が送られないことがあります。そのようなときは吸着力を弱めます。設定値が小さくなるほど吸着力が弱くなります。
搬送テンション	Lv1 ~ Lv5	印刷中に用紙にしわが寄るときには、テンションを高めるように設定を変更してください。設定値を大きくするほどテンションが高くなります。
巻き取りテンション*1	Lv1 ~ Lv4	印刷中に用紙にしわが発生するとき、または巻き取った用紙の裏側にインクが付着するときは、設定値を小さくすることをお勧めします。巻き取った用紙のたるみが大きいときは、設定値を大きくすることをお勧めします。設定値を大きくするほどテンションが高くなります。
貼り付き防止	ON	本機の電源を入れたときや印刷開始時などに用紙の貼り付き防止動作を実行する (ON) /しない (OFF) を選択します。 通常は、[OFF] のまま使用します。用紙の種類によっては、プラテンに貼り付きやすいものがあります。用紙がプラテンに貼り付いた状態で動作を開始すると、用紙が正常に送られず用紙詰まりの原因となります。そのときは、[ON] に設定してください。[ON] に設定すると、動作時間が長くなります。
	OFF	
設定名の登録		保存するユーザー用紙設定に、半角英数字・記号 22 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。
設定初期化	はい	選択したユーザー用紙設定の内容をメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

*1 オプションの自動巻き取りユニット装着時に限り表示されます。

メンテナンスメニュー

*はメーカー設定値です。

設定項目	設定値	説明
ノズルチェック		<p>【OK】 ボタンを押すと、チェックパターンが印刷されます。印刷されたチェックパターンを目視で確認し、かすれや欠けがあるときはヘッドクリーニングを行います。</p> <p>☞ 「ノズルの目詰まり解消」 75 ページ</p>
ヘッドクリーニング		
全列クリーニング	実行 (弱)	<p>チェックパターンでかすれや欠けがあるパターンの番号を確認し、全列またはその番号が含まれているノズル列を指定して、ヘッドクリーニングします。ほとんど全ての列でかすれや欠けがあるときは、[全列クリーニング] を行います。特定の列にだけかすれや欠けがあるときは、[クリーニングする列を選択] を行います。[クリーニングする列を選択] では複数の列を選択できます。</p> <p>☞ 「ノズルの目詰まり解消」 75 ページ</p>
	実行 (中)	
	実行 (強)	
クリーニングする列を選択	実行 (弱)	
	実行 (中)	
	実行 (強)	
カッターメンテナンス		
カット位置調整	-3~3mm (0*)	0.1mm きざみで設定できます。
交換位置に移動		<p>カッター交換時にカッターを交換位置まで移動させます。【OK】 ボタンを押すと、カッターが交換位置に移動します。カッターの交換は用紙を取り外した状態で行います。事前に、用紙を取り外してください。</p> <p>☞ 「カッターの交換」 81 ページ</p>
ヘッドメンテナンス	はい いいえ	<p>プリントヘッドを清掃します。本機能の実行には、ヘッドクリーンキットが必要です。詳細は、以下をご確認ください。</p> <p>☞ 「プリントヘッドの清掃」 80 ページ</p>
キャップの清掃		<p>【OK】 ボタンを押すと、プリントヘッドが清掃時ポジションに移動してキャップの清掃ができる状態になります。清掃方法の詳細は、以下をご覧ください。</p> <p>☞ 「キャップの清掃」 61 ページ</p>
廃インクカウンタークリア		<p>操作パネルの画面に、廃インクボトルの交換時期を示すメッセージが表示される前に廃インクボトルを交換したときは、交換後に「廃インクカウンタークリア」を実行してください。</p>

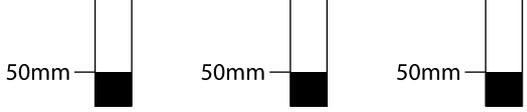
セットアップメニュー

*はメーカー設定値です。

設定項目	設定値	説明	
プリンター設定			
ロール紙設定			
自動カット	ON*	ロール紙に1ページ印刷するごとに内蔵カッターで自動的にカットする (ON) / しない (OFF) を選択します。	
	OFF		
マージンリフレッシュ	ON*	ロール紙に四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに、先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする (ON) / カットしない (OFF) を選択します。ただし、本機ではフチ無し印刷は保証しません。	
	OFF		
切り取り線印刷	ON*	[自動カット] が [OFF] のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する (ON) / 印刷しない (OFF) を選択します。[自動カット] が [ON] のときは印刷されません。	
	OFF		
ロール紙余白			
左右	3mm*	セットした用紙に印刷するときの余白を設定します。RIPで設定しているときは、RIPでの設定が優先されます。 印刷可能領域 41 ページ	
	15mm		
先端	5mm		
	15mm*		
後端	5mm		
	15mm*		
	150mm		
ロール紙残量管理	ON*		セットしたロール紙の残量を表示する (ON) / しない (OFF) を選択します。[ON] を選択し、ロール紙の長さを入力すると、[ロール紙残量管理] が行われます。
	OFF		
ロール紙残量警告	1~15m (5*)	[ロール紙残量管理] を [ON] に設定すると表示されます。ロール紙の残量がどのくらいになったら、警告を表示するか、その値を1~15mの範囲で設定します。設定は1m単位で行えます。	

操作パネルのメニューの使い方

設定項目	設定値	説明	
高度な設定			
斜め給紙軽減動作	ON*	斜め給紙を軽減する動作をさせる (ON) / させない (OFF) を選択します。	
	OFF		
ページごとの乾燥時間	OFF*	1 ページ印刷後にインクが乾燥するまで用紙送りを停止する時間を [OFF]、0.1 ～ 60 分の範囲で設定します。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが生じるときは、乾燥時間を長めに設定してください。時間を長く設定するほど、印刷時間は長くなります。	
	0.1 ～ 60 分		
用紙幅検出	ON*	用紙セット時に用紙幅を検出する (ON) / しない (OFF) を選択します。通常は [ON] で使用することをお勧めします。用紙を正しくセットしていても、用紙設定エラーが表示される場合は [OFF] に設定してください。ただし、[OFF] で印刷すると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。	
	OFF		
斜行エラー検出	ON*	用紙が斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示して印刷を中止する (ON) / 中止せずに続行する (OFF) を選択します。斜めにセットされると、用紙詰まりの原因となりますので、通常は [ON] で使用することをお勧めします。	
	OFF		
ページ間ノズルチェック印刷	OFF*	定期的にチェックパターン印刷を行うタイミングを選択します。[OFF] にすると、ページ間ノズルチェック印刷は行われません。1～10 ページごとのいずれかを選択すると、設定したページの先頭にチェックパターンを印刷します。印刷終了後にチェックパターンを目視で確認することで、チェックパターン前後の印刷にかすれや欠けがないかを判断します。	
	1～10 ページごと		
定期クリーニング			
弱	OFF/1～240 時間後	定期的にヘッドクリーニングをするクリーニングの強さと、その強さで実施するタイミングを選択します。[OFF] にすると、定期クリーニングは行われません。1～240 時間後のいずれかにすると、設定した時間が経過した時点で自動的にヘッドクリーニングが行われます。ただし、印刷中に設定した時間に至ったときは、印刷が終了してから定期クリーニングが行われます。また、時間のカウントは以下のタイミングでリセットされます。 <ul style="list-style-type: none"> • 本設定の設定時間を変更したとき。 • 本設定で選択した設定値以上の強さで全列クリーニングを行ったとき。 定期クリーニングを [OFF] にしても、印刷後一定時間が経つとプリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にヘッドクリーニングを行います。	
			中*
			強
ページ間クリーニング	OFF*	定期的にヘッドクリーニングを行うタイミングを [OFF]、1～10 ページごとから選択します。[OFF] にすると、ページ間クリーニングは行われません。1～10 ページごとのいずれかにすると、設定したページを印刷する前に自動的にヘッドクリーニングを行います。	
	1～10 ページごと		

設定項目	設定値	説明
チャージ設定		
自動チャージ時間延長		
対象のインクタンクを選択	ON	<p>チップユニットを予約して使い続けるうちに、インクの補充時期（インクがインクタンクの底面から 50mm になる時期）と画面の推定インク残量を示すインジケータの状態にズレが生じたときは、以下の設定を行うとズレを修正できます。</p> <p>インク補充時期にインジケータの目盛りが 2 つ以上減っているとき（下図参照）は、[ON] に設定します。</p> <p>インジケータ</p>  <p>インクタンク</p>  <p>50mm</p> <p>インク補充時期にインジケータの目盛りが満杯か 1 つ減っている状態（下図参照）になったら [OFF] に設定します。</p> <p>インジケータ</p>  <p>インクタンク</p>  <p>50mm</p> <p>[ON] のまま使い続けると [強制チャージ] が必要になることがあります。</p> <p>インク補充時期にインジケータの目盛りが 1 つ残っているときは、本設定では修正できません。次項の [強制チャージ] を行ってください。</p>
	OFF	
強制チャージ		
対象のインクタンクを選択		<p>チップユニットを予約して使い続けるうちに、インク補充時期にインジケータの目盛りが 1 つ残っている状態（下図参照）のズレが生じたときに行います。</p> <p>インジケータ</p>  <p>インクタンク</p>  <p>50mm</p> <p>本設定は、事前に新品のチップユニットを対象のインクタンクのスライダーにセットして本機に装着してから行ってください。本設定で対象インクタンクを選択して【OK】ボタンを押すとチャージが廃棄されて、事前に装着したチップユニットから新たにチャージされます。廃棄したチャージは、再チャージなど元に戻すことはできません。本設定は、インジケータの目盛りが 2 つ以上ある状態では実施できません。</p>
設定初期化	はい	[はい] にすると、プリンター設定の内容を全てメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

操作パネルのメニューの使い方

設定項目	設定値	説明
ステータスの確認		
ファームウェアバージョン	xxxxxxx,x.xx,xxxx	本機のファームウェアバージョンを表示します。
オプションの接続状態	XXXXXXXXXX	本機に接続しているオプション名が表示されます。
キャリッジパス数	XXXXXXXXXX	現在までのキャリッジパス数を表示します。
ネットワーク設定		
IP アドレス設定	自動*	IP アドレスの設定を DHCP を使用して行う (自動) / 手動で行う (パネル) を選択します。[パネル] では、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] を設定します。それぞれの値は、システム管理者にお尋ねください。
	パネル	
ネットワーク設定の印刷		【OK】 ボタンを押すと、現在のネットワーク設定の一覧が印刷されます。ネットワーク設定の個々の情報を一括して確認できます。
ネットワーク設定初期化	はい	[はい] にすると、ネットワーク設定の内容を全てメーカー設定値に戻します。
	いいえ	
エコ設定		
スリープモード移行時間	5~240 分 (15*)	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動的にスリープモードに移行します。本設定では、スリープモードに移行するまでの時間を選択します。  「電源オフタイマーによる電源の切断」 42 ページ
電源オフタイマー	OFF*	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続くとき、時間を設定して自動で本機の電源を切ることができます。電源が切れるまでの時間は、1~24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。自動で電源を切りたくないときは、[OFF] にします。
	1~24 時間	
設定初期化	はい	[はい] にすると、[エコ設定] の内容を全てメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

操作パネルのメニューの使い方

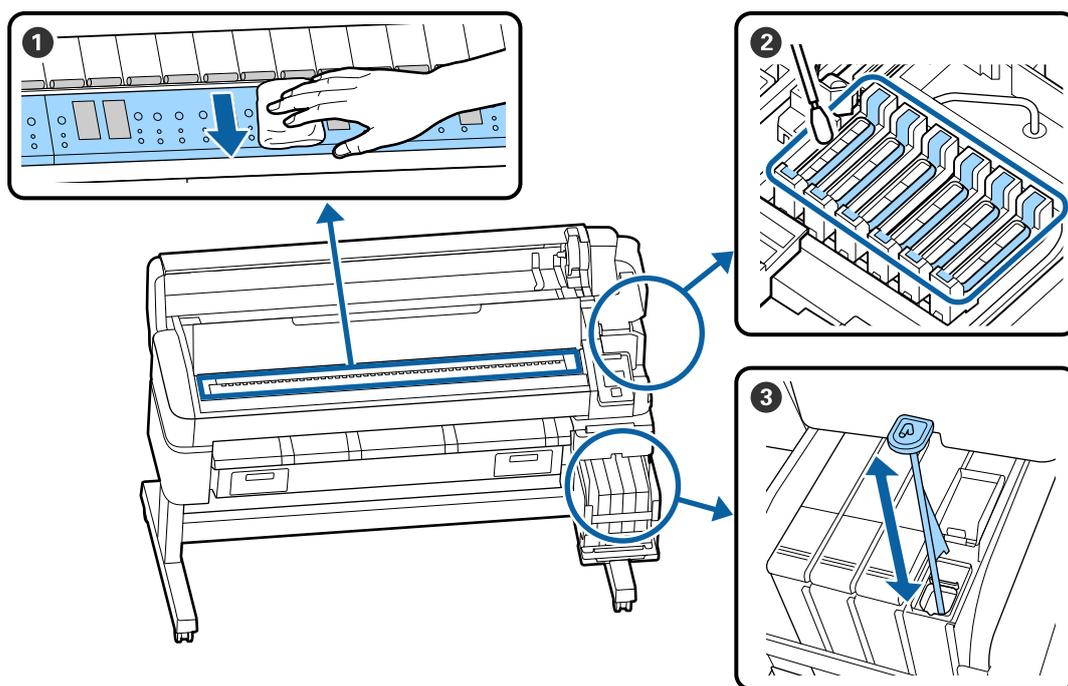
設定項目	設定値	説明
環境設定		
表示言語/Language	日本語	操作パネルの画面の表記言語を選択します。
	English	
	French	
	Italian	
	German	
	Portuguese	
	Spanish	
	Dutch	
	Russian	
	Korean	
	Chinese	
	Turkish	
Indonesian		
Thai		
長さ単位	m*	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を選択します。
	ft/in	
アラートランプ設定	ON*	エラーが発生したときに、大型アラートランプを点灯する (ON) / 点灯しない (OFF) を設定します。
	OFF	
管理者メニュー		
日時設定		内蔵時計の日時を設定します。
タイムゾーン		GMT との時差を入力して地方標準時を設定します。 ここで設定した時刻は、Remote Manager のメール通知機能で本機のエラー発生時にメール送信するときの送信時刻などに使われます。 Remote Manager は、本機のネットワークインターフェイスに標準で搭載されており、本機の状態の確認やネットワーク設定が行えるユーティリティです。お使いのコンピューターの Web ブラウザーから本機に設定されている IP アドレスを入力して起動します。 Remote Manager の起動方法 🔗 「Remote Manager の使い方」19 ページ
全設定の初期化	はい	[はい] にすると、セットアップメニューの日時設定、表示言語/Language、長さ単位を除く全ての設定をメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

メンテナンス

メンテナンスの種類と実施時期

定期メンテナンス

清掃を行わずに使い続けると、ノズルの目詰まりやインクのボタ落ち、印刷結果の色味が変わる原因となります。



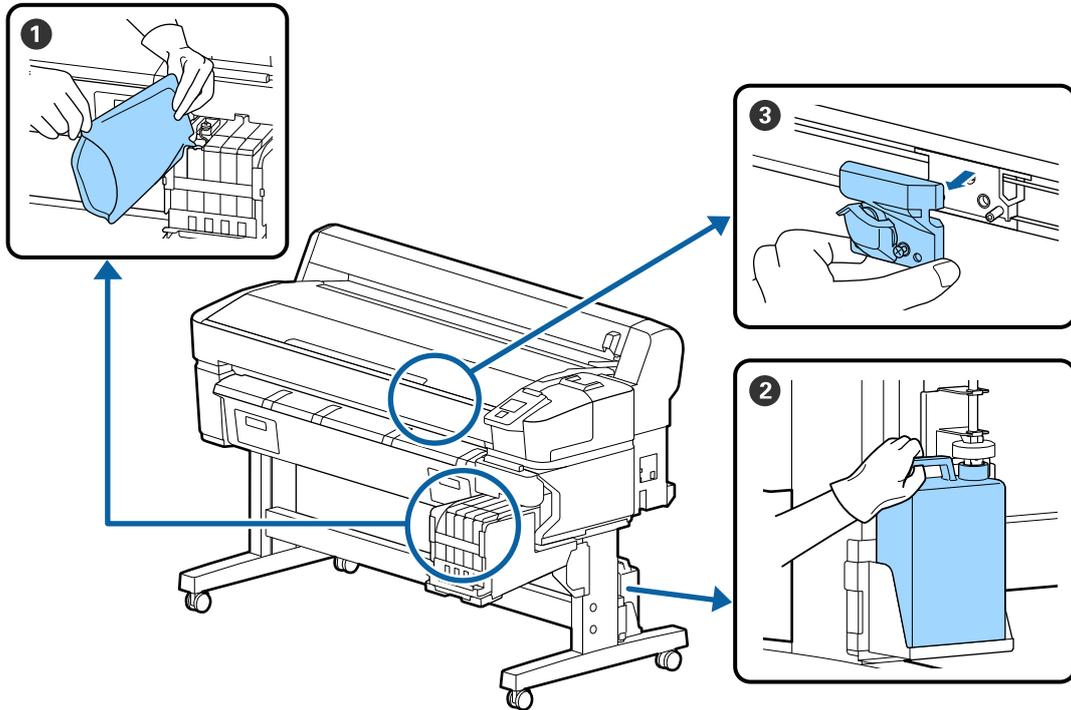
実施時期	清掃箇所
1 月に 1 回	① プラテンの清掃
1 週間に 1 回	② キャップの清掃 手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 🔗 キャップの清掃手順
	③ 高濃度インクのかくはん 高濃度インク使用時は、かくはん棒を 1 秒間で上下に 1 往復する動作を 15 回程度繰り返してインクをかくはんします。

!重要

本機は、精密機器です。プリントヘッドのノズル面は毛羽ゴミやホコリがわずかに付着しただけで印刷品質や用紙搬送品質が低下します。

使用環境や使用する用紙によっては、定期清掃の回数を増やしてください。

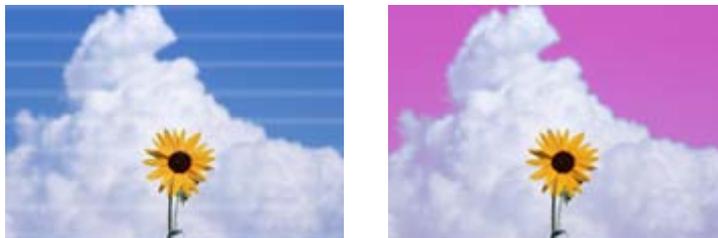
消耗品の補充・交換



実施時期	交換箇所
インク残量が 50mm 以下のとき	① インクの補充 「インクの補充」 68 ページ
操作パネルの画面に交換を促すメッセージが表示されたとき	② 廃インクボトル 「廃インク処理」 74 ページ
用紙がきれいに切り取れない/切り口が毛羽立つとき	③ カッター

印刷品質低下時のメンテナンス

横スジが入る・色がおかしいとき



印刷結果の不具合が改善されるまで、以下の順番で対処を実施してください。

1. ヘッドクリーニングの実施

ヘッドクリーニングには、[実行 (弱)] [実行 (中)] [実行 (強)] と3段階のレベルがあります。

最初は、[実行 (弱)] を実施します。実施後チェックパターンを印刷してかすれや欠けがあるときは [実行 (中)] を、それでも解消されないときは [実行 (強)] を実施してください。

[🔗 「ノズルの目詰まり解消」 75 ページ](#)



ヘッドクリーニングを3回繰り返しても印刷結果が改善されないとき

2. キャップ清掃の実施

付属のキャップクリーニングキットを使って清掃をします。清掃を行う前に以下をご覧ください。

[🔗 「準備するもの」 60 ページ](#)

[🔗 「作業時の注意」 61 ページ](#)

清掃の手順は YouTube から動画でご覧いただけます。

[🔗 キャップの清掃手順](#)



キャップ清掃しても印刷結果が改善されないとき

3. ワイパー・ワイパークリーナーの交換

交換には、本機専用消耗品のワイパーキットが必要です。交換を行う前に以下をご覧ください。

[🔗 「準備するもの」 60 ページ](#)

[🔗 「作業時の注意」 61 ページ](#)

交換の手順は YouTube から動画でご覧いただけます。

[🔗 ワイパー・ワイパークリーナーの交換方法](#)

それでも印刷品質が改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

インクのボタ落ちが生じるとき



印刷結果の不具合が改善されるまで、以下の順番で対処を実施してください。

1. ヘッドクリーニングの実施

ヘッドクリーニングには、【実行（弱）】【実行（中）】【実行（強）】と3段階のレベルがあります。

最初は、【実行（弱）】を実施します。実施後チェックパターンを印刷してかすれや欠けがあるときは【実行（中）】を、それでも解消されないときは【実行（強）】を実施してください。

[🔗 「ノズルの目詰まり解消」 75 ページ](#)



ヘッドクリーニングを3回繰り返しても印刷結果が改善されないとき

2. プリントヘッドの清掃を実施

清掃には、本機専用消耗品のヘッドクリーンキットが必要です。清掃を行う前に以下をご覧ください。

[🔗 「準備するもの」 60 ページ](#)

[🔗 「作業時のご注意」 61 ページ](#)

清掃の手順は YouTube から動画でご覧いただけます。

[🔗 プrintヘッドの清掃手順](#)

それでも印刷品質が改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

準備するもの

清掃や交換を始める前に、以下のものを準備してください。

付属品が終了したときは、消耗品をお求めください。
インクパックやメンテナンス用の交換パーツは、本機専用のものをご用意ください。

📄 [「付録」93 ページ](#)

手袋が終了したときは、市販のニトリル手袋をご用意ください。

保護メガネ (市販品)

インクやインククリーナーが目に入らないように保護します。

マスク (市販品)

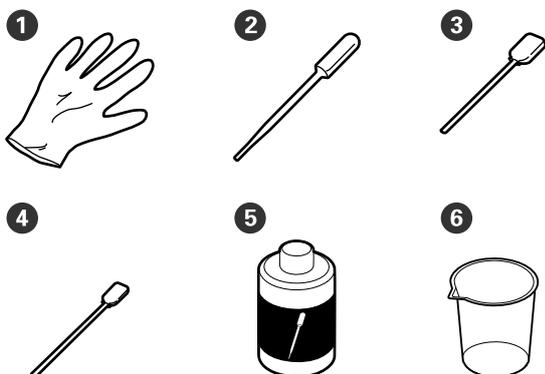
インクやインククリーナーが口や鼻に入らないように保護します。

キャップクリーニングキット (本製品に付属)

キャップの清掃で使用します。

以下の品がセットで入っています。

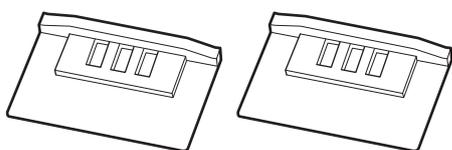
付属品が終了したときは、消耗品をお求めください。



- ① 手袋 (2 枚)
- ② スポイト (2 個)
- ③ クリーニング棒 太 (50 本)
- ④ クリーニング棒 細 (25 本)
- ⑤ キャップクリーニング液 (1 個)
- ⑥ カップ (1 個)

ヘッドクリーンキット (消耗品)

プリントヘッドの清掃で使用します。



ワイパーキット (消耗品)

交換用のワイパーとワイパークリーナーのセットです。



- ① 手袋 (2 枚)
- ② ワイパー (2 個)
- ③ ワイパークリーナー (2 個)

金属またはプラスチック (PP・PE) 製のトレイ (市販品)



清掃用具や取り外した消耗品、付属のカップに移したキャップクリーニング液を置くのに使います。

柔らかい布 (市販品)

プラテンの清掃で使用します。毛羽ゴミが出にくく、静電気が発生しにくいものをお使いください。

作業時のご注意

清掃や交換作業は、以下の注意点を守って作業を行ってください。

⚠ 注意

- メンテナンス作業をするときは、保護メガネ、手袋、マスクなどを着用してください。
インク、廃インク、キャップクリーニング液が皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。
- 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、医師の診断を受けてください。
- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
- 飲み込んだときは、無理に吐かせずに速やかに医師に相談してください。無理に吐かせると、吐いたものが気管に入ることがあり危険です。
- インクパック、廃インク、キャップクリーニング液は、子どもの手の届かない場所に保管してください。

- 本機から用紙を取り外してから作業を始めてください。
- 清掃の対象箇所以外の部品やベルト類、基板には絶対に触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因となります。
- クリーニング棒は、付属または消耗品以外のものは使わないでください。毛羽の出るものを使うとプリントヘッドを破損します。
- クリーニング棒は、毎回新品を使用してください。一度使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する原因となります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂が付着し、プリントヘッドが破損することがあります。
- キャップの清掃には、指定のキャップクリーニング液以外は使わないでください。指定以外のものを使うと本機の故障や印刷品質低下の原因となります。
- 作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃がしてください。

定期メンテナンスの仕方

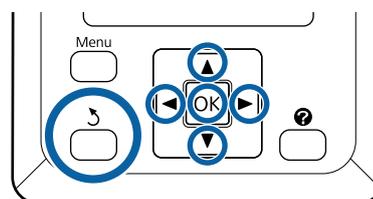
キャップの清掃

1週間に1回を目安にキャップの清掃を行ってください。使用環境や使用する用紙によっては、回数を増やしてください。

作業を行う前に必ず以下をお読みください。

📄 [「作業時のご注意」61ページ](#)

以下の設定で使用するボタン



- 1 電源が入っていることを確認します。
【◀】 / 【▶】 ボタンを押して [⌂] タブを選択し、【OK】 ボタンを押します。

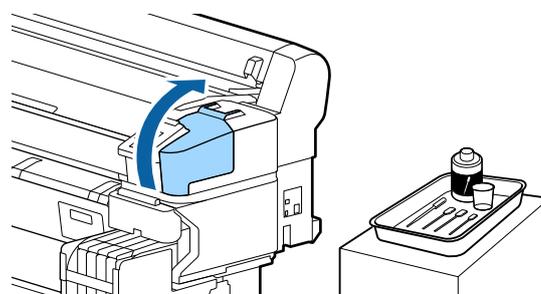
メンテナンスメニューが表示されます。

- 2 【▲】 / 【▼】 ボタンを押して [キャップの清掃] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 3 【OK】 ボタンを押します。

プリントヘッドが清掃時ポジションに移動します。

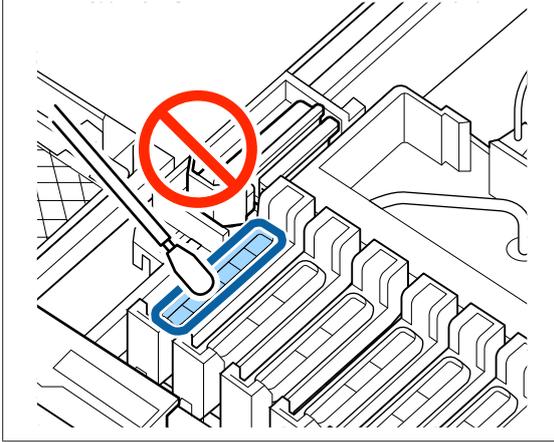
- 4 操作パネルのメッセージに従ってメンテナンスカバーを開けます。



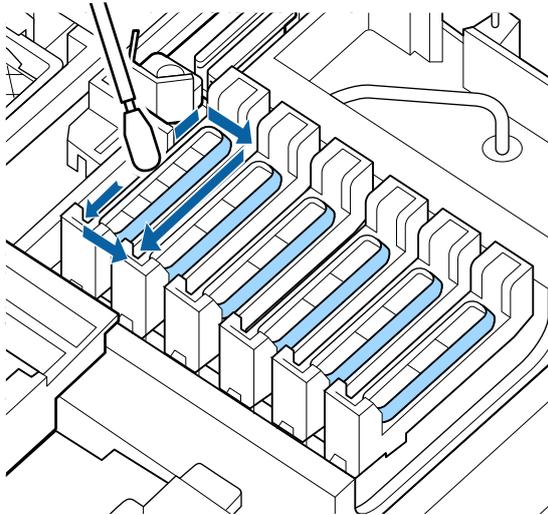
- 5** 新品の乾いたクリーニング棒（細）を縦にして、全てのキャップの外周を拭き取ります。

！重要

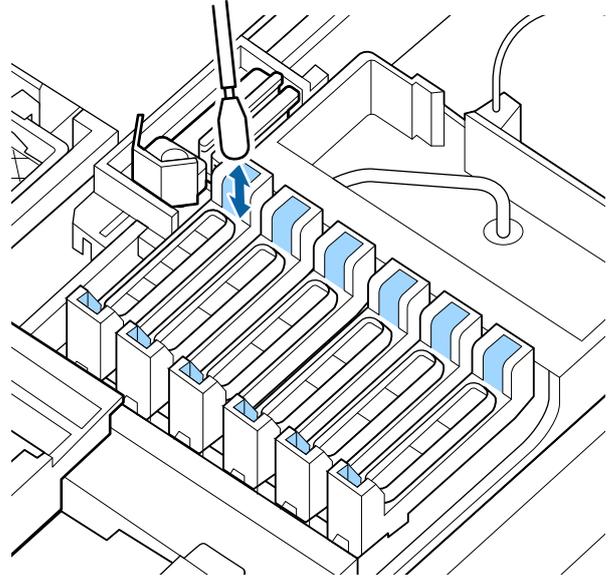
吸引キャップ（左端のキャップ）の内側に触れないでください。部品が変形して、正常にキャッピングできなくなるおそれがあります。



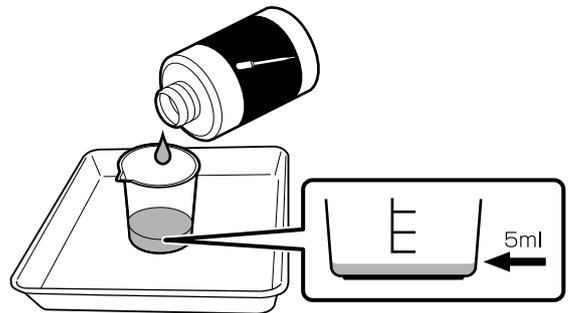
キャップは計6個あります。全てのキャップの外周を清掃してください。



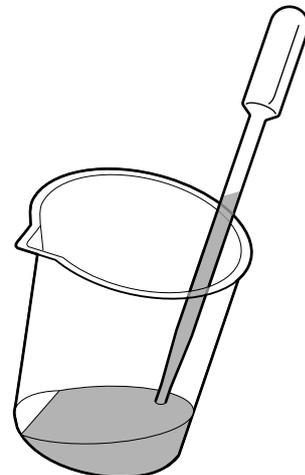
- 6** ガイド部に付着したインクを拭き取ります。



- 7** キャップクリーニングキットに付属のカップをトレイに載せてキャップクリーニング液を約5ml注ぎます。



- 8** スポイトでキャップクリーニング液を吸引します。

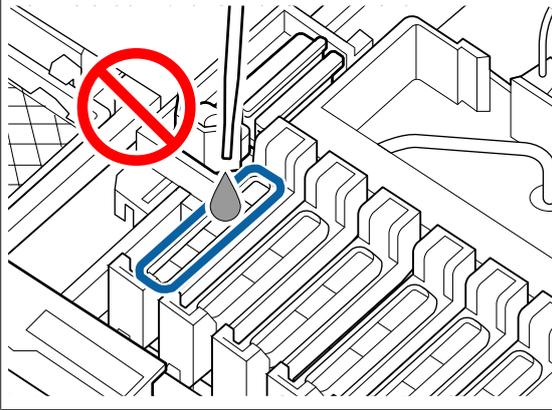


- 9 スポイトのキャップクリーニング液を乾燥防止キャップ（左端を除く全てのキャップ）の内側が満ちるまで滴下（2〜3滴）します。

！重要

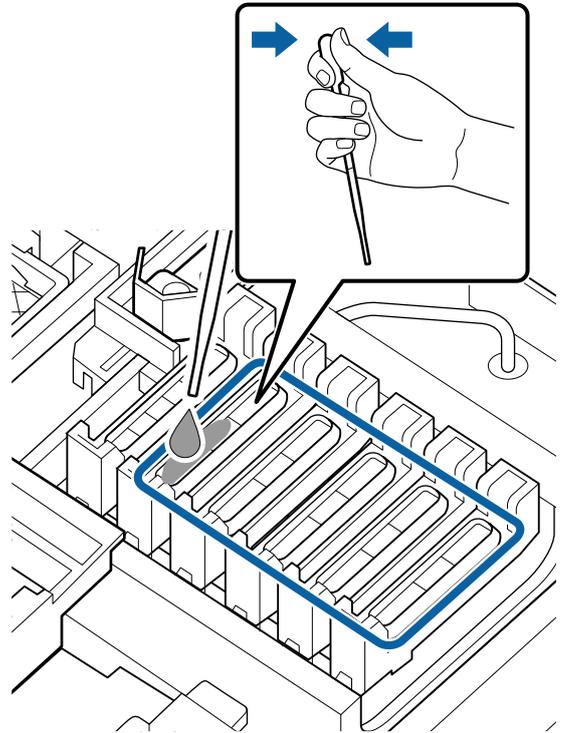
吸引キャップの内側には、キャップクリーニング液を滴下しないでください。本機が故障するおそれがあります。

滴下したときは拭き取らないでください。吸引キャップの内側に触れると、正常にキャッピングできなくなるおそれがあります。



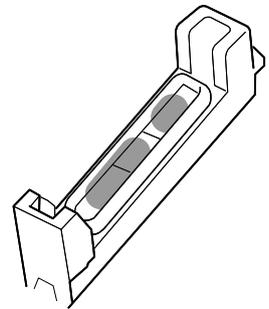
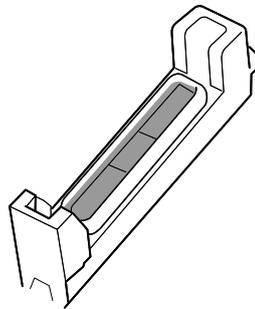
2〜3滴で満たないときは追加してください。
乾燥防止キャップの内側からあふれないようにしてください。

乾燥防止キャップは計5個あります。全ての乾燥防止キャップにキャップクリーニング液を滴下してください。

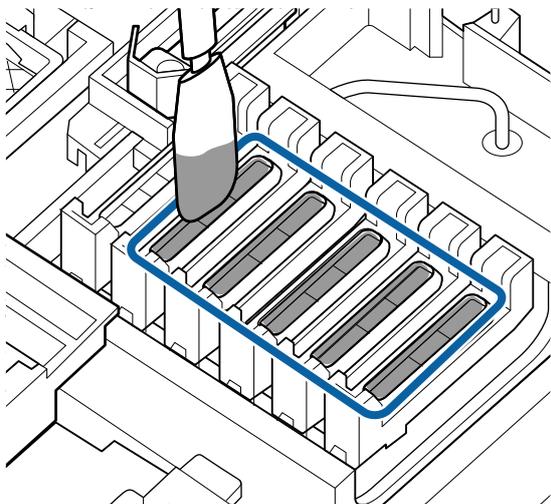


OK

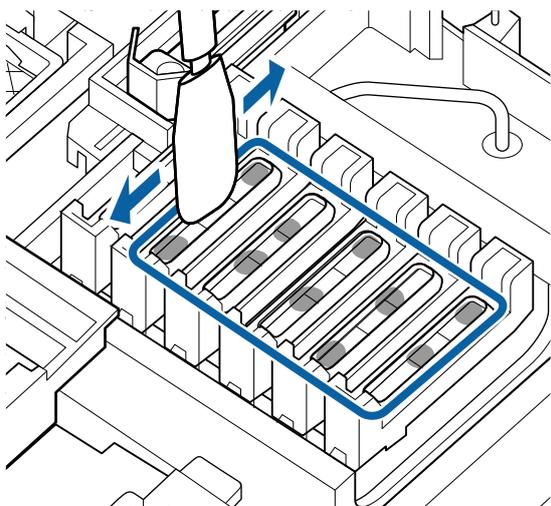
⊘



- 10** 新品の乾いたクリーニング棒（太）で、全ての乾燥防止キャップのキャップクリーニング液を吸い取ります。



- 11** もう 1 本の新品の乾いたクリーニング棒（太）で、残ったキャップクリーニング液を全て拭き取ります。



!重要

拭き取りは下図のようになるまで実施してください。乾燥防止キャップの内側にインクやキャップクリーニング液が残っていると、ノズルの目詰まりが発生することがあります。



- 12** 清掃が終了したら、メンテナンスカバーを閉めて【OK】ボタンを 2 回押します。

プリントヘッドが通常位置に戻ると、印刷可能状態に戻ります。
続けて印刷するときは、[ノズルチェック]を行ってください。

☞ [「チェックパターンの印刷方法」76 ページ](#)

!重要

- 清掃に使って汚れたキャップクリーニング液を再使用しないでください。
- 汚れたキャップクリーニング液や使用済みのクリーニング棒は、産業廃棄物です。廃インクと同じ方法で廃棄してください。
☞ [「使用済み消耗品の処分」84 ページ](#)
- キャップクリーニング液は、直射日光を避けて常温で保管してください。
- キャップクリーニング液使用後は、必ず蓋をしてください。

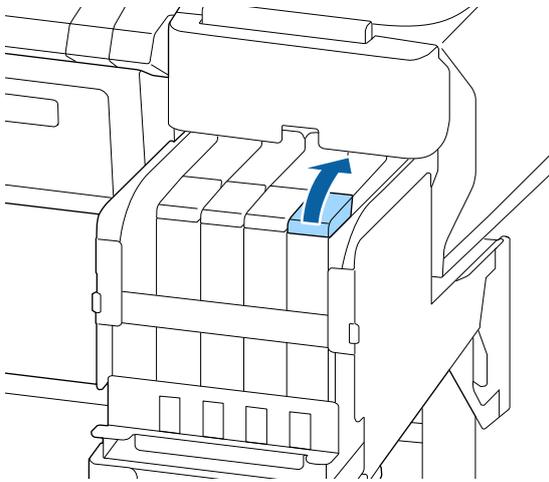
高濃度ブラックインクのかくはん

高濃度ブラックインクは沈降しやすい特性があります。インクタンク内のインクは、1週間に1回かくはんしてください。沈降したまま使用すると印刷結果の色味が変わることがあります。

作業を行う前に必ず以下をお読みください。

🔗 「作業時のご注意」 61 ページ

- 1 HDK インクラベルが貼られたスライダーの注入口カバーを開けます。

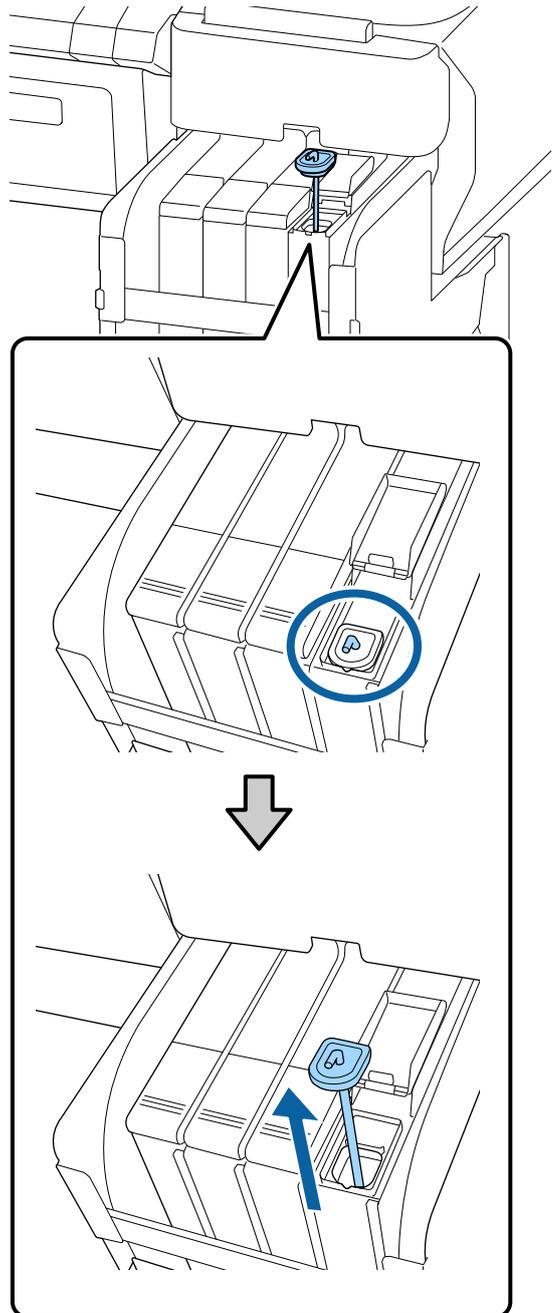


- 2 インクタンクの注入口キャップを外します。

図の囲み部を持って注入口キャップを外します。他の部分を持って注入口キャップを外すと、インクが付着します。

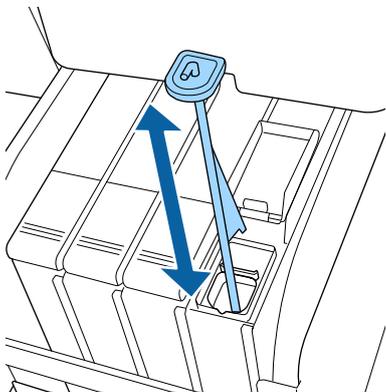
!重要

注入口キャップをゆっくり外してください。勢いよくキャップを外すとインクが飛び散ることがあります。



3 かくはん棒を、1秒間で上下に1往復する動作を15回程度繰り返します。

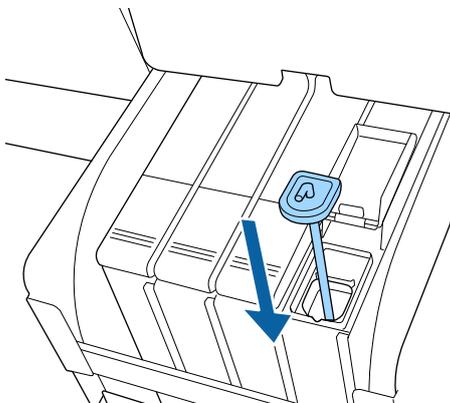
上下動作はかくはん棒の引っ掛け部が完全に見えるまで引き上げ、注入口キャップがインクタンクに付くまで下げてください。



!重要

かくはん棒はゆっくり動かしてください。勢いよく動かすと、インクが飛び散ることがあります。

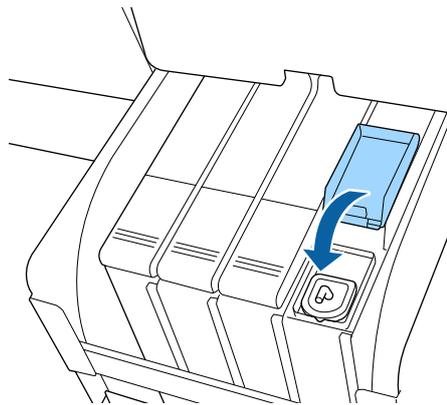
4 インクタンクに注入口キャップを付けます。



!重要

注入口キャップは浮かないように確実に押し込んでください。スライダーを引き抜く際に注入口キャップと接触すると破損することがあります。

5 注入口カバーを閉めます。



プラテンの清掃

プラテンは紙粉やインクが付着し汚れます。インクが付いていると用紙が汚れますので、1カ月に1回を目安にプラテンを清掃してください。

使用環境や使用する用紙によっては、回数を増やしてください。

作業を行う前に必ず以下をお読みください。

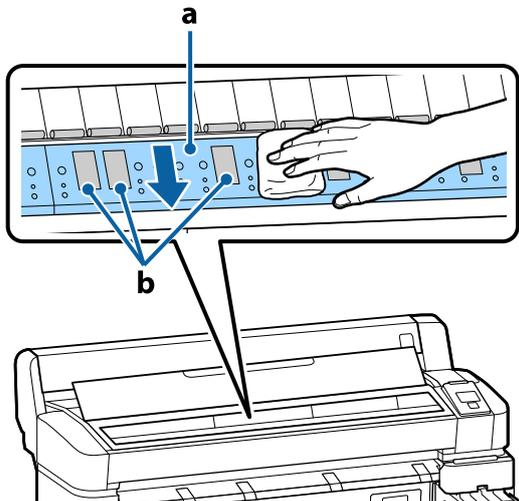
☞ 「作業時のご注意」 61 ページ

1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

3 プリンターカバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れをふき取ります。

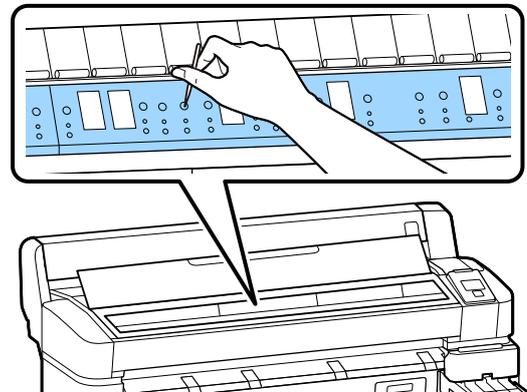
下図の a (水色) の部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、奥から手前にふき取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふきます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。



！重要

- 清掃時は、上図のローラーとインク吸収部 (b) (灰色) の部分には絶対に触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- 本機内部のインクチューブは、故障の原因となりますので触らないでください。

4 樹脂部分に紙粉 (白い粉のようなもの) が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。



5 清掃が終了したらプリンターカバーを閉めます。

プラテンを清掃しても印刷面に汚れが付くとき

以下の手順でロール紙を給排紙してローラーの汚れをふき取ります。

1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。

☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 22 ページ

2 【↶↷】 ボタンを押し、次に【▼】 ボタンを押します。

【▼】 ボタンを押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

清掃が終了したら用紙をカットします。

☞ 「手動カットの方法」 24 ページ

インクの補充

インク補充の時期

操作パネルの画面に、「インク残量を確認してください。」とメッセージが表示されたら、速やかに、次の2点を対応してください。

- 対象の色の新しいインクパックをお手元に用意する。
- インク残量を確認してインクタンクの底面から 50mm 以下になったら、チップユニットの交換とインクの補充を行う。

1色でも、「インク残量限界値以下」になると印刷できません。印刷途中で、「インク残量を確認してください。」のメッセージが表示されたときは、印刷を継続しながらチップユニットの交換とインクの補充が行えます。本機で使用できるインクパック  「付録」93 ページ

！重要

本機は、インク残量警告システムを搭載しています。新品のインクパックに付属のチップユニットには、インク1パック分の使用可能情報が登録されています。チップユニットを本機に装着すると、この情報が本機に書き込まれます。

インク残量警告システムは、本機に書き込まれたインク1パック分の使用可能情報とインクの使用状況からインク残量を推定して、メッセージを表示します。このシステムの正確性を維持するには、インク残量がインクタンクの底面から 50mm 以下になったら、速やかにチップユニットの交換とインクの補充を行う必要があります。

チップユニットのチャージと予約

チップユニットを本機に装着してインク1パック分の使用可能情報を書き込むことを「チャージ」と呼びます。チャージ後は、本機に装着したチップユニットを次の新品のインクパックに付属のチップユニットに交換できます。チャージ後に新品のチップユニットに交換することを「予約」と呼びます。予約をしていると、チャージがなくなると同時に予約用のチップユニットから本機に自動でインク1パック分の使用可能情報がチャージされます。予約は、推定インク残量のインジケータの目盛りが6～1の範囲なら、いつでも行えます。

予約中は、推定インク残量が少なくなったときの警告が表示されません。インクがインクタンクの底面から 50mm 以下になっていたら、インク1パックを補充してください。チップユニットの交換方法は、次項の手順2～6をご覧ください。

予約中かどうかは、チップユニットの状態アイコンで確認できます。

 「画面の見方」10 ページ

インク補充の手順

インクの種類により、補充方法が異なります。インクの種類にあった補充方法をご覧ください。

作業を行う前に、製品安全データシートと次の注意事項をご確認ください。

製品安全データシートは、弊社のホームページから入手できます。

<https://www.epson.jp>

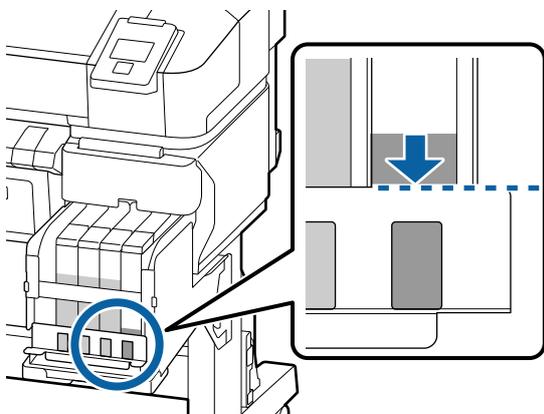
⚠ 注意

- インクパックや廃インクは、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- メンテナンス作業をするときは、保護メガネ、手袋、マスク等を着用してください。インクや廃インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。
 - 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
 - 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、医師の診断を受けてください。
 - 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
 - 飲み込んだときは、無理に吐かせずに速やかに医師に相談してください。無理に吐かせると、吐いたものが気管に入ることがあり危険です。
- インクを補充するときは、以下の点に注意して作業してください。
 - インクパックのそそぎ口はゆっくり切ってください。勢いよく切り取ると、インクが飛び散ることがあります。
 - 開封後のインクパックは強く持たないでください。インクが飛び出るおそれがあります。
 - インクをインクタンクに注ぐ際は、インクパックをゆっくり傾けて注いでください。

！重要

- プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 指定外のエプソン純正品インクパックを使用して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
☞ 「消耗品とオプション」 93 ページ
- インクタンクの上に物などを置いたり、強い衝撃を与えないでください。インクタンクが外れることがあります。インクタンクが外れたときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞ 「お問い合わせ先」 110 ページ
- 高濃度ブラックとブラックインクを混合して使用しないでください。ブラックインクを切り替えるときは、サービスエンジニアによるインクタンクの交換が必要です。ブラックインクの切り替えは、有償となります。
お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞ 「お問い合わせ先」 110 ページ

- 1** 操作パネルの画面に【インク残量を確認してください。】と表示されたら、インクタンクのインク残量を確認します。



インク残量が金属板の上端よりも下がっていることを確認します。

操作パネルのチップユニットの状態が予約中のときは手順 7 に進んでください。予約されていないときは手順 2 に進んでください。

インク残量が金属板の上端よりも多いときは
新品のインクパックの全量をインクタンクに補充できません。インク残量が金属板の上端になるまで使い続けてください。

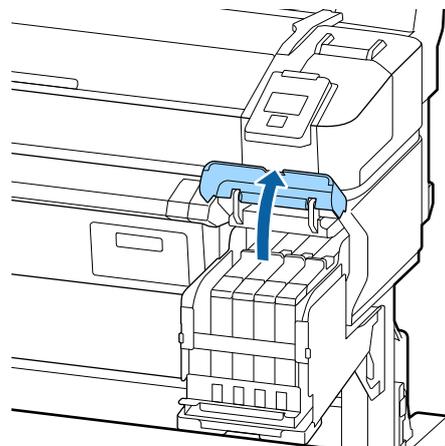
インク残量が穴の上辺よりも下に位置するとき

インク残量が穴の上辺よりも下がると、インク残量が限界値以下となり印刷が停止することがあります。ただちにインクを補充してください。

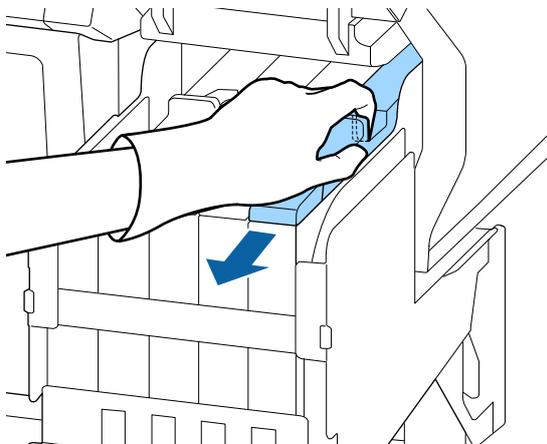
！重要

インク残量が金属板の上端よりも多い状態で、[インク残量限界値以下] と表示されるときは、インクタンクの交換時期です。インクタンクを交換してください。交換修理は、有償となります。交換修理時には、インクタンク内のインクは廃棄します。これは、インクタンク内のインクに細かい塵やホコリなどの異物が混入されたことが、インクタンク不具合の原因となっているためです。インクタンク交換に至る期間は、使用環境や使用状況により異なります。交換修理は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞ 「お問い合わせ先」 110 ページ

- 2** サイドカバーを開けます。



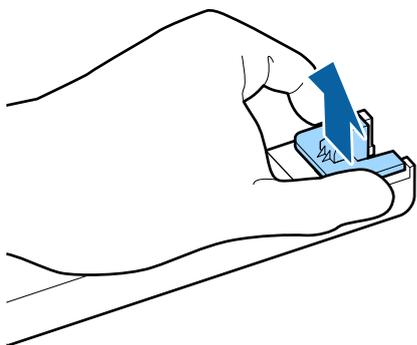
- 3 スライダー上部のくぼみに指をかけて、まっすぐに引き抜きます。



!重要

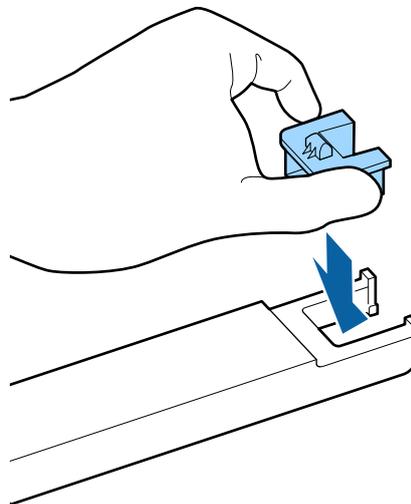
スライダーは傾けないでください。チップユニットが落下すると破損の原因となります。

- 4 スライダーからチップユニットを取り外します。

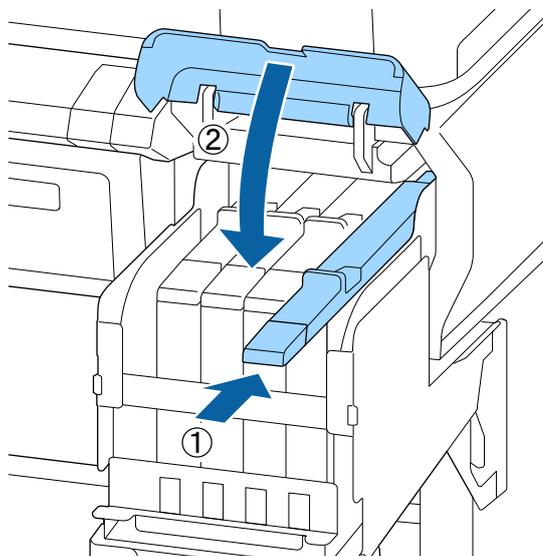


- 5 新品のインクパックに付属のチップユニットを取り付けます。

取り付け時は、スライダーとチップユニットのラベルの色が一致していることを確認してください。



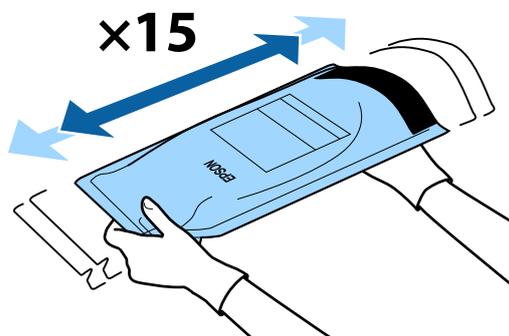
- 6 スライダーを水平に持って挿入し、サイドカバーを閉めます。



!重要

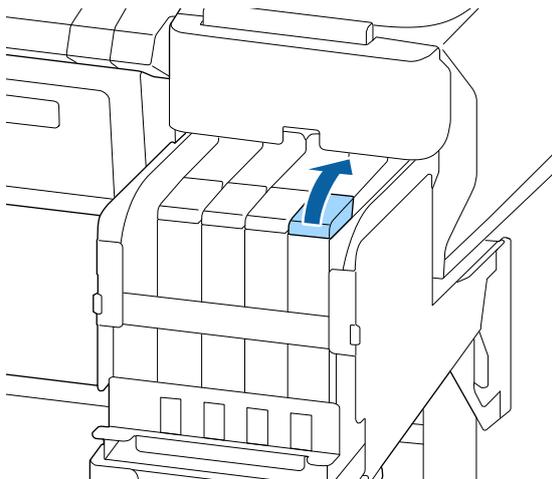
スライダーを勢いよく押し込まないでください。故障の原因となります。

- 7** 新しいインクパックを図のように水平方向に両側約 5cm の振り幅で 5 秒間に 15 回程度よく振ります。



- 8** 操作パネルの画面にエラーや警告が表示されていないことを確認してからスライダの注入口カバーを開けます。

エラーや警告が表示されたときは、メッセージに従ってエラー/警告の対応後に以降の作業に進んでください。

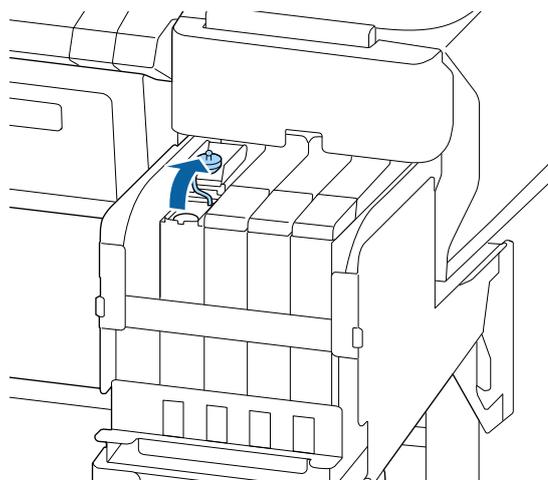


- 9** インクタンクの注入口キャップを外します。
補充するインクの種類によって注入口キャップの外し方が異なります。

！重要

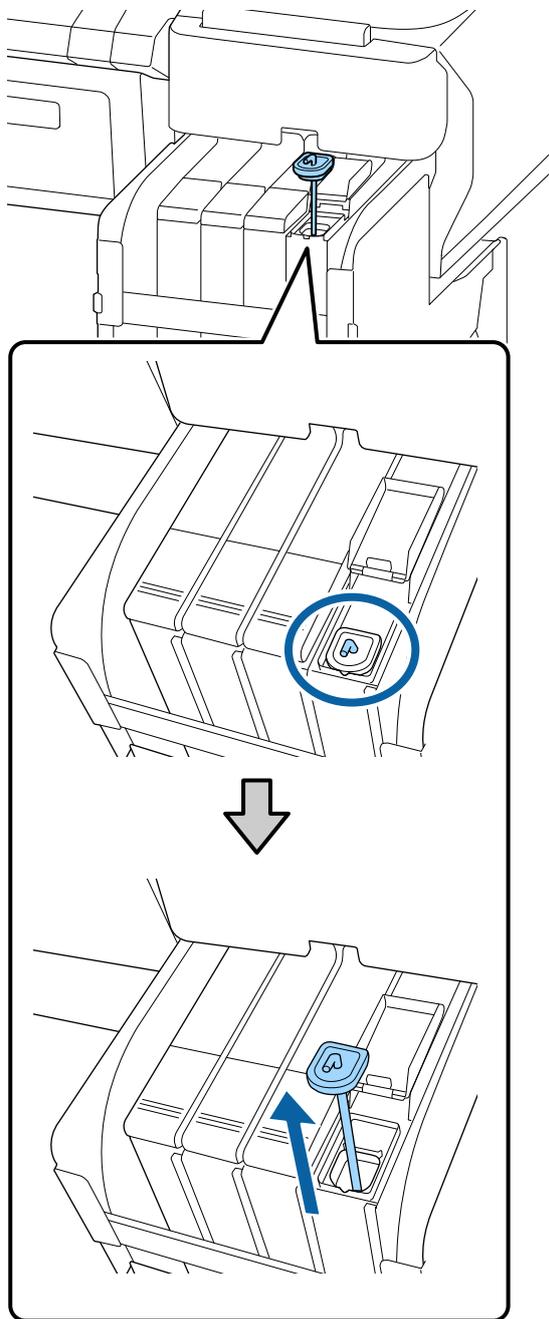
注入口キャップをゆっくり外してください。勢いよくキャップを外すとインクが飛び散ることがあります。

高濃度ブラックインク以外

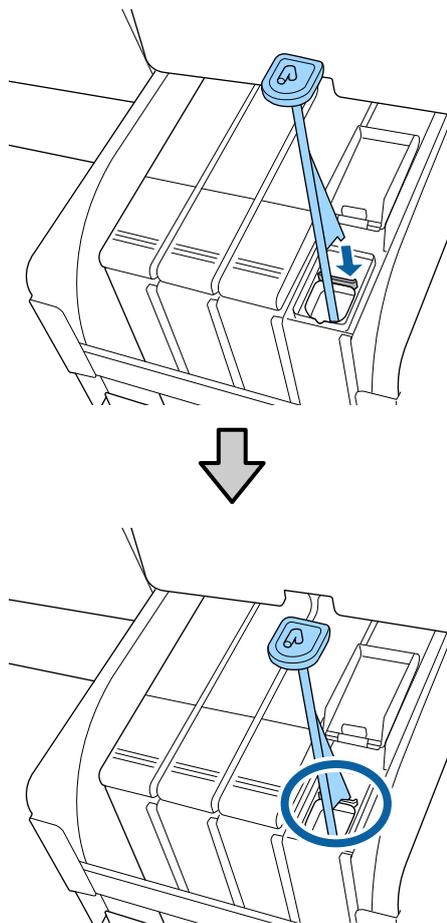


高濃度ブラックインク

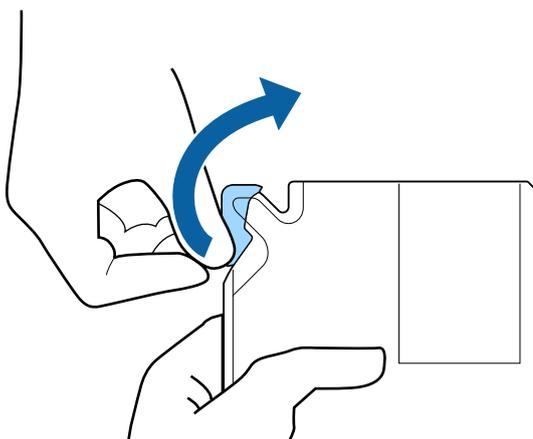
- ① 図の囲み部を持って注入口キャップを外します。他の部分を持って注入口キャップを外すと、インクが付着します。



- ② かくはん棒をインクタンクに引っかけます。

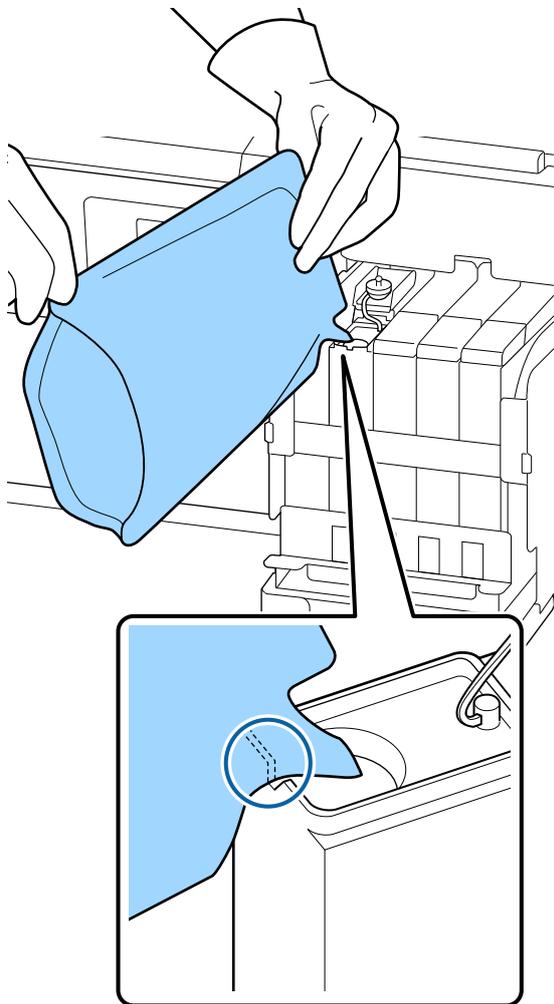


- 10 インクパックのそそぎ口を切り取ります。



11 インクタンクにインクパックのインクを補充します。

インクパックのそそぎ口をインクタンク注入口の溝に当ててゆっくりと傾けてください。



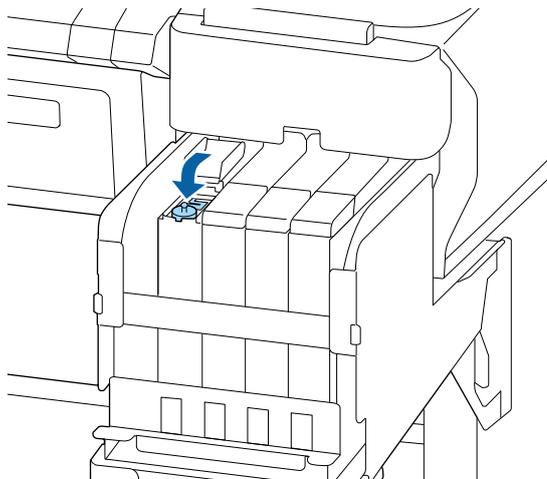
!重要

インクパックのインクは残さず、一度で注ぎ切ってください。
 インクパックのインクは、複数のインクタンクに注ぎ分けしないでください。
 インク残量警告システムのメッセージが適切に表示されない原因となります。

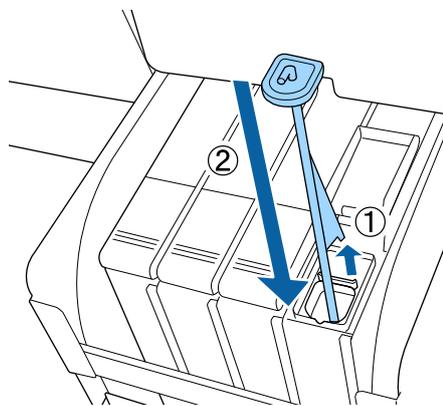
12 インクタンクに注入口キャップを付けます。

インクの種類によって注入口キャップの付け方が異なります。

高濃度ブラックインク以外



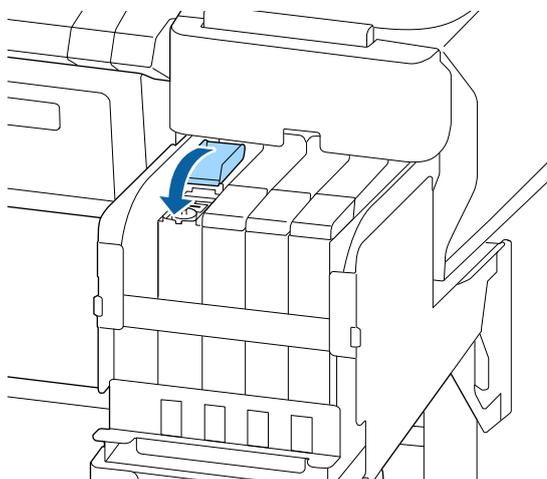
高濃度ブラックインク



!重要

注入口キャップは浮かないように確実に押し込んでください。スライダーを引き抜く際に注入口キャップと接触すると破損することがあります。

13 スライダーの注入口カバーを閉めます。



廃インク処理

準備と交換時期

【空の廃インクボトルを準備してください。】と表示されたとき

直ちに新しい廃インクボトルを手元に用意してください。夜間稼働などのため、この段階で廃インクボトルを交換するときは、交換後にメンテナンスメニューから廃インクカウンタークリアを実施してください。廃インクカウンタークリアを実施しないと、廃インクカウンターが正しく働かなくなります。

メンテナンスメニュー [「メンテナンスメニュー」 50 ページ](#)

廃インクカウンター [「廃インクカウンターについて」 74 ページ](#)

！重要

印刷中やヘッドクリーニング実行中は、画面に指示がない限り、絶対に廃インクボトルを取り外さないでください。廃インクが漏れることがあります。

【空の廃インクボトルと交換して、OK を押してください。】と表示されたとき

直ちに廃インクボトルを新品と交換してください。

交換方法 [「廃インクボトルの交換」 74 ページ](#)

廃インクカウンターについて

本機は、廃インクカウンターで廃インクの量をカウントし、累計が警告量に達するとメッセージでお知らせします。【空の廃インクボトルと交換して、OK を押してください。】のメッセージに従って新しい廃インクボトルに交換すると、カウンターは自動的にクリアされます。

このメッセージが表示される前に交換するときは、交換後にメンテナンスメニューから廃インクカウンタークリアを実施してください。

メンテナンスメニュー [「メンテナンスメニュー」 50 ページ](#)

！重要

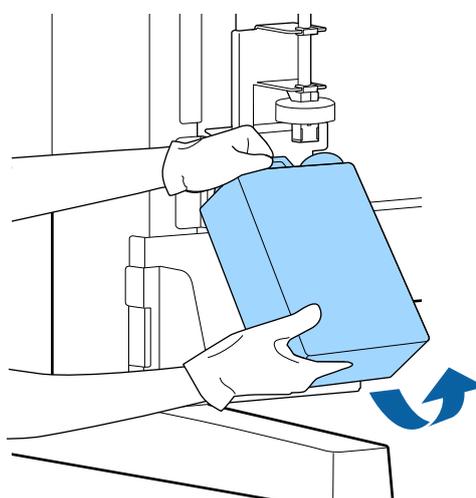
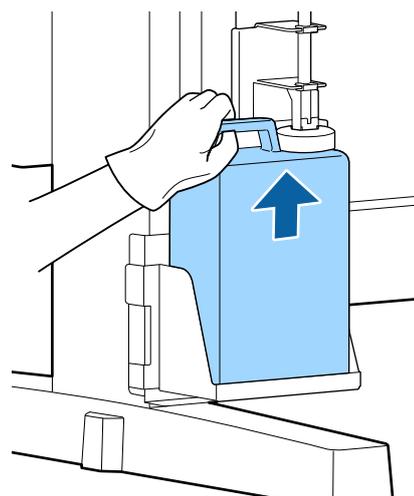
メッセージが表示される前に廃インクボトルを交換したときは、必ず廃インクカウンターをクリアしてください。次回から、廃インクボトルの交換時期を正しくお知らせできなくなります。

廃インクボトルの交換

以降の手順に従って、交換作業を行います。作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[「作業時のご注意」 61 ページ](#)

- 1 廃インクボトルを廃インクボトルホルダーから取り出します。



ストッパーの裏側が汚れているときは、拭いてください。

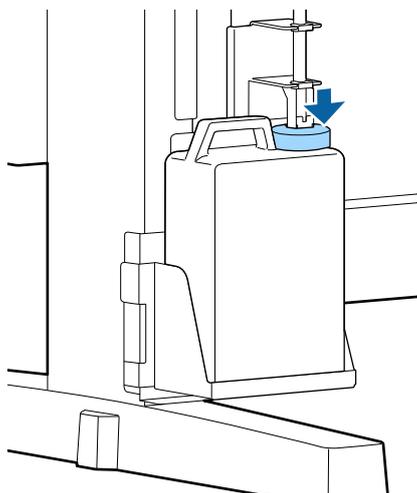
- 2** 新しい廃インクボトルの口を廃インクチューブに差し込んでから、廃インクボトルホルダーに設置します。

使用後の廃インクボトルはしっかりふたをしてください。

！重要

- 必ず、廃インクチューブがボトルの口に差し込まれていることを確認してください。廃インクチューブがボトルから外れていると廃インクが周囲にこぼれます。
- 廃インクボトルのふたは、廃インクを廃棄するときに必要となります。捨てずに保管しておいてください。

- 3** ストッパーを下げます。



！重要

ストッパーがボトルの口に密着していることを確認してください。隙間があると、廃インクが飛び散り、周囲が汚れることがあります。

- 4** 【OK】 ボタンを押します。

- 5** 再度、新しい廃インクボトルが正しく装着されていることを確認します。【OK】 ボタンを押すと、廃インクカウンターがクリアされます。

[☞ 「使用済み消耗品の処分」 84 ページ](#)

ノズルの目詰まり解消

ノズルの目詰まりが解消されるまで、以下の順番で確認と対処を実施してください。

ノズルの目詰まりチェック

チェックパターンを印刷して以下の内容を確認します。

- ノズルの目詰まりがあるかどうか
- どのノズル列が目詰まりしているのか



目詰まりがあるとき

ヘッドクリーニング（弱）を実施

ヘッドクリーニングには、弱・中・強の3段階があります。

【実行（弱）】を実施してチェックパターンを印刷し、ノズルの目詰まりが解消されたか確認します。



目詰まりが解消されないとき

ヘッドクリーニング（中）を実施

【実行（中）】を実施してチェックパターンを印刷し、ノズルの目詰まりが解消されたか確認します。



目詰まりが解消されないとき

ヘッドクリーニング（強）を実施

【実行（強）】を実施してチェックパターンを印刷し、ノズルの目詰まりが解消されたか確認します。



目詰まりが解消されないとき

本機内部の清掃が必要です。

印刷結果の状態に応じて以下を実施します。

横スジが入る・色がおかしいとき

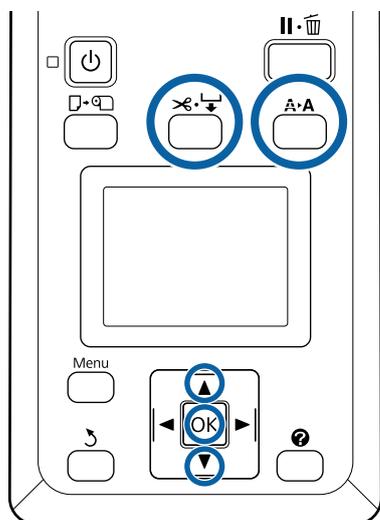
[☞ 「横スジが入る・色がおかしいとき」 58 ページ](#)

インクのボタ落ちが生じるとき

[☞ 「インクのボタ落ちが生じるとき」 59 ページ](#)

チェックパターンの印刷方法

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【A.A】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 2 【ノズルチェック】が選択されていることを確認し、【OK】ボタンを押します。

確認のメッセージが表示されます。

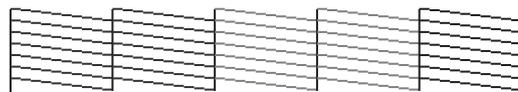
- 3 【OK】ボタンを押すとチェックパターンの印刷が始まります。

- 4 印刷されたチェックパターンを確認します。

オプションの巻き取りユニットに用紙を取り付けているときは、チェックパターン印刷後自動カットされません。チェックパターンが見えにくいと感じるときはきは、以下の手順で用紙を送り出して確認できます。

- ① 【>▽】ボタンを押します。
- ② 【▼】ボタンを押してチェックパターンが見やすい位置まで用紙を送り出します。
- ③ チェックパターンを確認後、【▲】ボタンを押すと用紙を巻き戻せます。
- ④ 【<】ボタンを押すとメニューに戻ります。

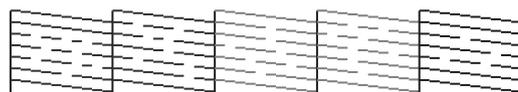
目詰まりしていないときの例



ノズルチェックパターンが欠けていません。

【終了】を選択して【OK】ボタンを押すと、メニューが終了します。

目詰まりしているときの例



チェックパターンが欠けているときは、ヘッドクリーニングを行ってください。

[「ヘッドクリーニング」77ページ](#)

！重要

必ず全色のノズルの目詰まりを解消してから使用を再開してください。再開後の印刷で使用しない色でも目詰まりしたまま使い続けると、目詰まりが解消できなくなります。

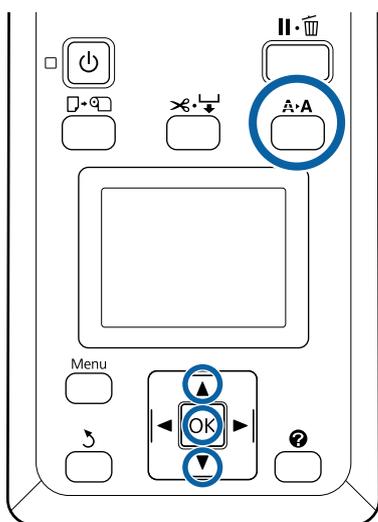
ヘッドクリーニング

チェックパターンにかすれや欠けがあるときは、ヘッドクリーニングを行うとノズルの目詰まりを解決できることがあります。

印刷結果にかすれや色の問題がない限り、ヘッドクリーニングを行う必要はありません。

ヘッドクリーニングの手順

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【A·A】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [ヘッドクリーニング] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 3 ヘッドクリーニングするノズル列の指定方法を選択します。

【全列クリーニング】

印刷されたチェックパターンを確認したとき、全てのパターンにかすれや欠けがあるときに選択します。[全列クリーニング] を選択したときは、手順5に進みます。

【クリーニングする列を選択】

印刷されたチェックパターンを確認したとき、特定の番号（ノズル列）のパターンにかすれや欠けがあるときに選択します。ノズル列は複数選択できます。

- 4 ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。

- 【▼】 / 【▲】 ボタンを押してチェックパターンで、かすれや欠けがあるパターンの番号が含まれているノズル列を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- ヘッドクリーニングするノズル列を全て選んだら、[選択を決定し次へ] を選択して【OK】 ボタンを押します。

- 5 クリーニングのレベルを選択し、【OK】 ボタンを押します。

最初は、[実行（弱）] を選択してください。

- 6 ヘッドクリーニングが行われます。

ヘッドクリーニング終了後、チェックパターンを印刷して目詰まりが解消されたことを確認します。

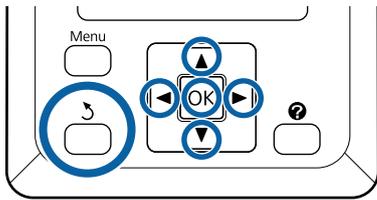
ワイパーとワイパークリーナーの交換

ヘッドクリーニングを数回行ったたり、キャップ清掃を行っても印刷結果が改善しないときは、ワイパーとワイパークリーナーを交換してください。

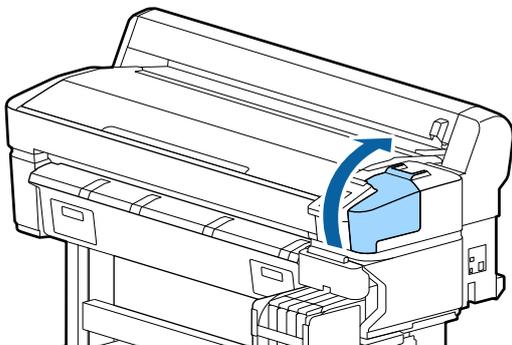
以降の手順に従って、交換作業を行います。
作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

🔗 [「作業時のご注意」 61 ページ](#)

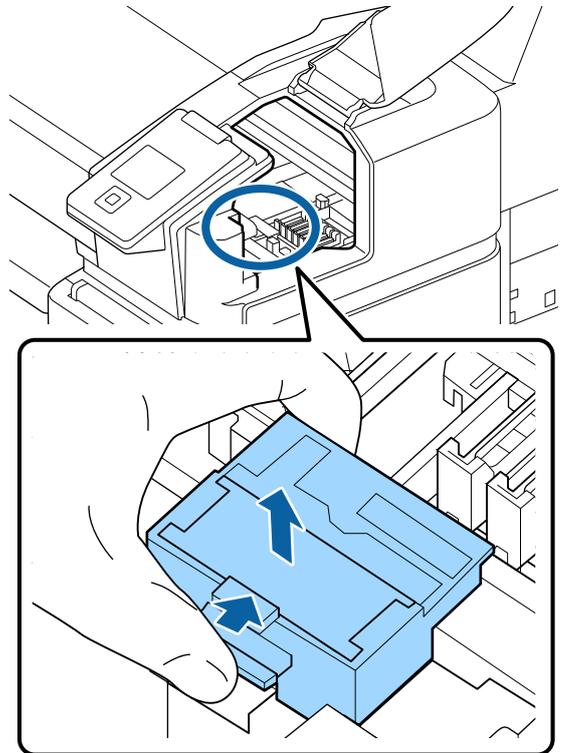
以下の設定で使用するボタン



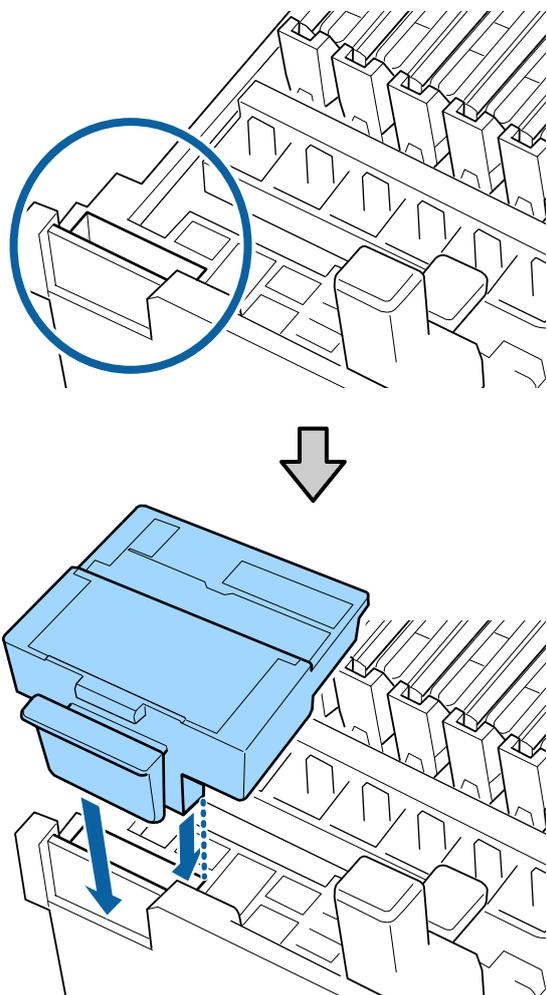
- 1 電源が入っていることを確認します。
【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、【】 タブを選択し、【OK】 ボタンを押します。
メンテナンスメニューが表示されます。
- 2 【▲】 / 【▼】 ボタンを押して、【キャップの清掃】 を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 3 【OK】 ボタンを押します。
プリントヘッドが清掃時ポジションに移動します。
- 4 操作パネルのメッセージに従ってメンテナンスカバーを開けます。



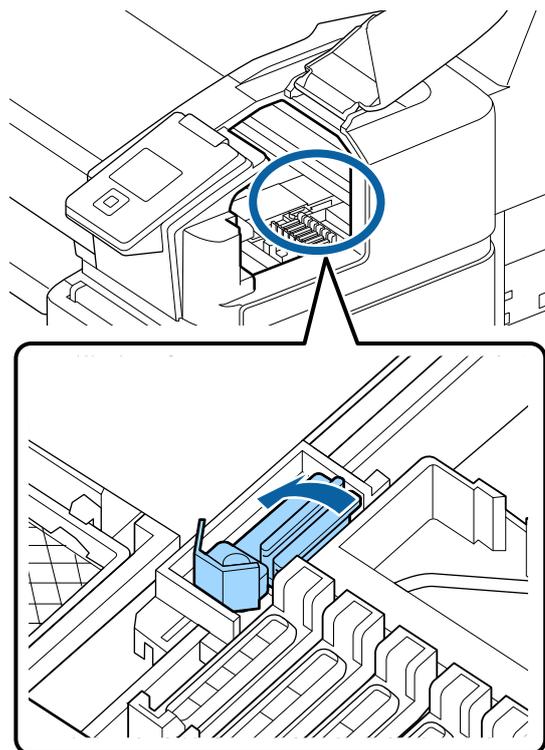
- 5 ワイパークリーナーを取り外します。
図のようにつまんで引き上げます。



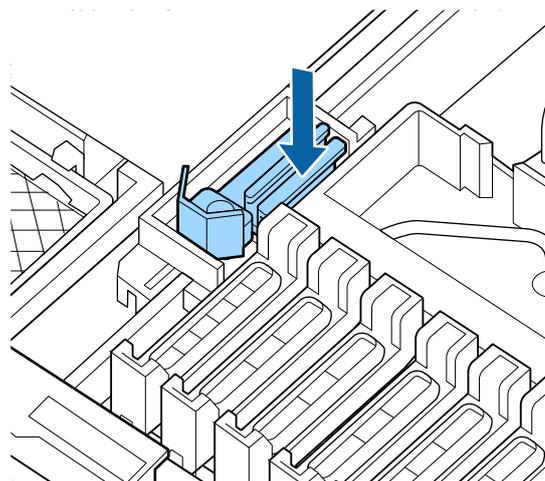
- 6** 新品のワイパークリーナーを取り付けます。
取り付け部に載せて、パチッと音がするまで押し込みます。



- 7** ワイパーを取り外します。
ワイパー装着部分をつまんだまま、左側に傾けて取り外します。



- 8** 新品のワイパーを取り付けます。
ワイパーのふき取り部分についているキャップを取り外します。
本機に取り付け部に載せて、パチッと音がするまで押し込みます。



- 9** 交換が終了したら、メンテナンスカバーを閉めて【OK】ボタンを2回押します。

使用済みワイパーとワイパークリーナーの廃棄
☞ [「使用済み消耗品の処分」84ページ](#)

プリントヘッドの清掃

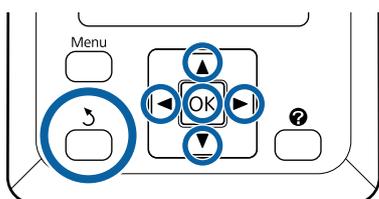
ヘッドクリーニングを数回行って印刷結果にインクのボタ落ちが発生するときは、ヘッドクリーンキットを使用してプリントヘッドを清掃します。

作業を行う前に以下のものを準備してください。

作業を行う前に必ず以下をお読みください。

📄 「作業時のご注意」 61 ページ

以下の設定で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、 を選択し 【OK】 ボタンを押します。

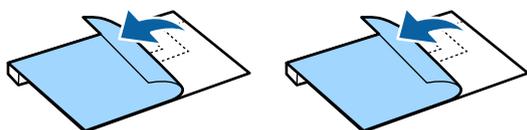
メンテナンスメニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [ヘッドメンテナンス] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 3 [ヘッドクリーンキットを準備してください。実行しますか?] と表示されたら [はい] を選択して 【OK】 ボタンを押します。

プリントヘッドが移動します。

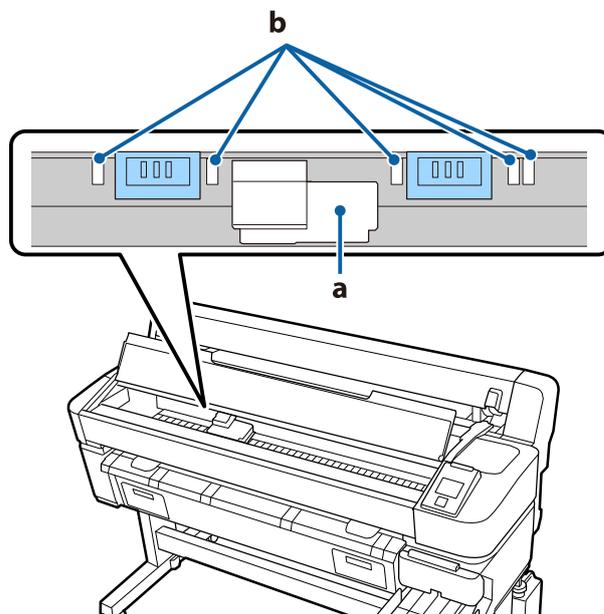
- 4 クリーニングパッド 2 個の裏面の台紙をはがします。



- 5 プリンターカバーを開け、クリーニングパッド 2 個をプリントヘッド(a)両側のプラテン上にセットします。

セット位置

図の位置にセットします。

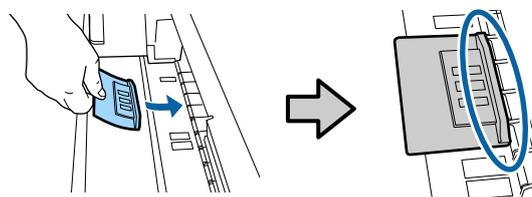


!重要

クリーニングパッドはプラテン上のインク吸収部 (b) を覆わないようにセットしてください。クリーニングパッドを取り外すときにインク吸収部 (b) がクリーニングパッドの粘着面に貼り付いて外れるおそれがあります。

セット方法

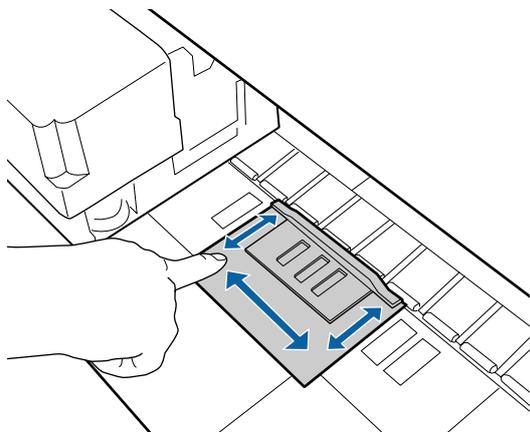
クリーニングパッドの端をローラーに当てながら、クリーニングパッドをセットします。



!重要

- クリーニングパッドとローラーの間に隙間がないようにセットしてください。適切な位置にセットしないと正しく清掃できません。
- プリントヘッドは手で動かさないでください。故障の原因となります。

- 6** クリーニングパッドの図の部分指で擦って固定します。



！重要

クリーニングパッドの粘着面が浮かないように固定してください。このとき、クリーニングパッドを強く押さえつけないでください。プラテンが変形します。

- 7** プリンターカバーを閉め、【OK】ボタンを押します。

プリントヘッドの清掃が始まります。

！重要

清掃中はプリンターカバーを開けないでください。清掃が中断します。

- 8** 操作パネルの画面の指示に従って、プリンターカバーを開け、クリーニングパッド 2 個を取り外します。

！重要

- 周辺の部品を汚さないように、ゆっくり取り外してください。
- プラテン上を確認してゴミや汚れがあるときは、清掃してください。

☞ [「プラテンの清掃」67 ページ](#)

一度使用したクリーニングパッドは再使用しないでください。

☞ [「使用済み消耗品の処分」84 ページ](#)

- 9** プリンターカバーを閉め、【OK】ボタンを押します。

ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングが完了したらヘッドの清掃は終了です。

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で使用できるカッター

☞ [「消耗品とオプション」93 ページ](#)

カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから交換の作業を行ってください。

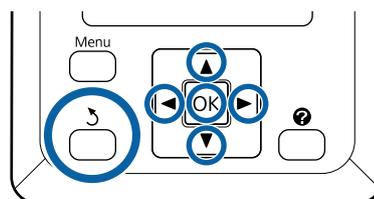
！重要

- カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当てたりすると刃が欠けることがあります。
- 新品のカッターに挟まっているシートは刃の保護用です。取り除かずに交換作業をしてください。

作業を行う前に必ず以下をお読みください。

☞ [「作業時のご注意」61 ページ](#)

以下の操作で使用するボタン



- 1** 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、 を選択し【OK】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 2** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【カッターメンテナンス】を選択し、【OK】ボタンを押します。

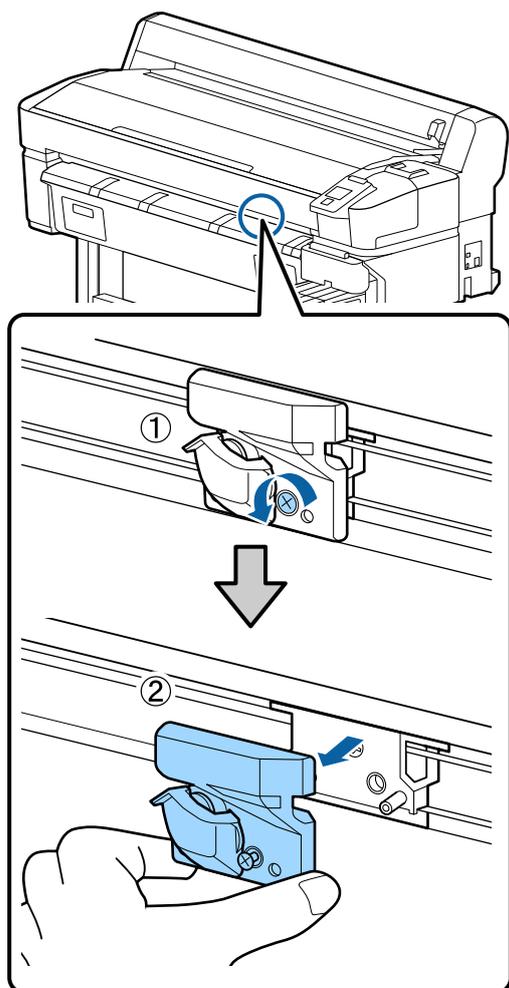
3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [交換位置に移動] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

4 カッターが交換位置に移動します。

5 カッターを取り外します。
 プラスドライバーで内蔵カッターを固定しているネジ1本を完全にゆるめて、カッターをまっすぐ抜き取ります。

⚠ 注意

カッターは子供の手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをすることがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。



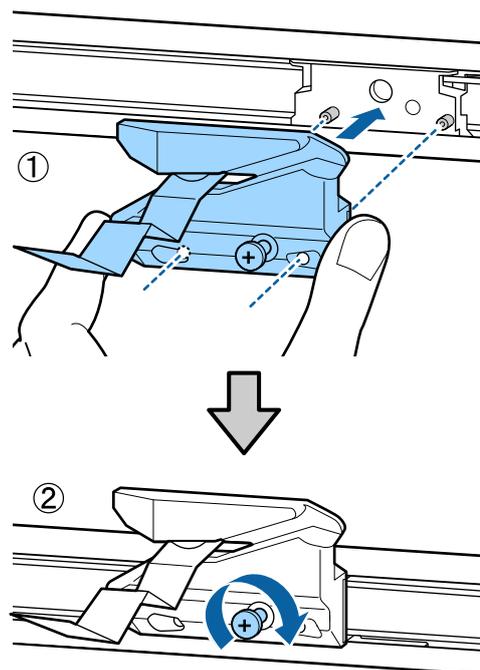
参考

使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

6 新しいカッターを取り付けます。
 本機側のピンとカッターの穴を合わせて差し込み、プラスドライバーで固定ネジをしっかりと締めます。

!重要

ネジはしっかりと締めてください。カッターが固定されていないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。

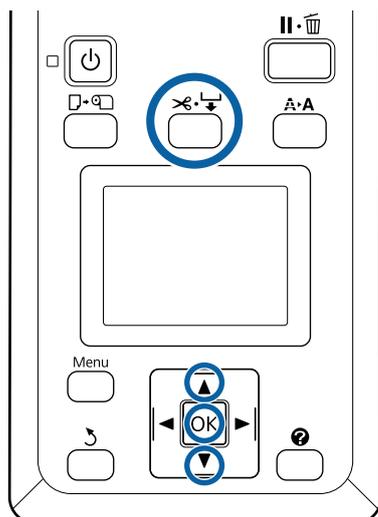


7 交換が終了したら【OK】 ボタンを押します。
 カッターが元の位置に戻ります。
 保護シートが自動でカッター部から外れるので取り除いてください。
 操作パネルの画面に [印刷可能] と表示されたら、カッター交換の作業は終了です。

印刷の途中で用紙送り量を調整する

印刷の途中で用紙送り量を微調整できます。印刷しながら調整するため、調整結果を確認しながら調整でき便利です。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷の途中で【紙送り調整】ボタンを押します。
- 2 画面に補正值が表示されます。【▼】 / 【▲】ボタンを押して、補正值を選択します。
用紙送り量が少なすぎるとブラックバンディング（濃い色のスジ）が発生しますので+方向に調整します。
逆に用紙送り量が多すぎるとホワイトバンディング（白または薄い色のスジ）が発生しますので-方向に調整します。
- 3 印刷結果を確認し、完全に改善されないと感じるときはさらに【▼】 / 【▲】ボタンを押して、補正值を選択します。
- 4 補正が完了したら、【OK】ボタンを押します。

参考

設定を変更すると、操作パネルの画面に下図のアイコンが表示されます。アイコンは、以下の操作を行うと消えます。

- [用紙送り補正] をやり直す
- [設定初期化] を実行する



使用済み消耗品の処分

使用済みの以下のインク付着物は、産業廃棄物です。

- クリーニング棒
- ワイパー
- ワイパークリーナー
- キャップクリーニング液
- インクパック
- 廃インク
- 廃インクボトル
- ヘッドクリーンキット
- 印刷後の用紙

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。委託時には、製品安全データシートを産業廃棄物処理業者に提出してください。

製品安全データシートは、エプソンのホームページ (<https://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
空の廃インクボトルを準備してください。	<p>廃インクボトルの空き容量が残り少なくなりました。新しい廃インクボトルを用意してください。</p> <p>☞ 「消耗品とオプション」 93 ページ</p>
チップユニットエラー 正しく認識できません。チップユニットをセットし直すか、交換してください。	<ul style="list-style-type: none"> • チップユニットをセットし直してください。セットし直しても同じエラーが発生するときは、新しいチップユニットと交換してください。 <p>☞ 「インクの補充」 68 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 結露している可能性があります。4 時間以上室温で放置してください。 <p>☞ 「インクパック・インクタンク取り扱い上のご注意」 14 ページ</p>
チップユニットエラー 正しく認識できません。インクパックと本機のラベルを照合してから注入しましたか?	<p>指定された、エプソン純正品インクパックに付属のチップユニットをセットしてください。指定外のエプソン純正品インクパックは使用できません。</p> <p>☞ 「消耗品とオプション」 93 ページ</p>
インク残量を確認してください。	<p>チップユニットの交換時期が近づいています。速やかに、対象の色の新しいインクパックをお手元に用意してください。</p> <p>インクタンクのインク残量をインクパックの目盛りで確認してください。インク残量がインクの底面から 50mm 以下のときは、チップユニットの交換とインク補充を行ってください。インク残量がインクタンクの底面から 50mm の位置よりも多いときは、インク残量が 50mm になるまで使い続けてください。</p> <p>☞ 「消耗品とオプション」 93 ページ</p> <p>☞ 「インクパック・インクタンク取り扱い上のご注意」 14 ページ</p> <p>☞ 「インクの補充」 68 ページ</p>
ファームウェア アップデート エラー アップデートに失敗しました。 電源を入れ直してください。	<p>電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。</p> <p>LFP リモートパネル 2 で、再びファームウェアをアップデートしてください。</p> <p>再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。☞ 「お問い合わせ先」 110 ページ</p>
コマンドエラー RIP の設定を確認してください。	<p>【II】 ボタンを押して [ジョブキャンセル] を選択し、印刷を中断してください。インストールされているソフトウェア RIP が本機に適合しているか確認してください。</p>
巻取りユニットエラー 巻取りユニットの状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。	<p>電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。</p> <p>再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。☞ 「お問い合わせ先」 110 ページ</p>

メッセージ	対処方法
<p>巻き取りユニットエラー Auto スイッチを Off にしてエラーを解除してください。</p>	<p>自動巻き取りユニットに正しく用紙が巻き取られていません。自動巻き取りユニットの Auto スイッチを Off にして、以下の作業をしてください。</p> <p>用紙先端が巻き取り紙管から外れているとき</p> <p>① 用紙の先端を粘着テープで巻き取り紙管にしっかり張り付けます。巻き取り方向により張り付け方が異なります。 ☞ 「用紙の取り付け方」 36 ページ</p> <p>② 自動巻き取りユニットの Auto スイッチを巻き取り方向に応じて Backward/Forward 側にセットしたら、【OK】 ボタンを押します。</p> <p>用紙を巻き取って印刷している途中でエラーが表示されたとき</p> <p>① 操作パネルの【▼】 ボタンを押して用紙を送り出し、はさみ、または市販のカッターを使って印刷終端で用紙を切ります。 ② 巻き取った用紙を取り外します。 ☞ 「巻き取った用紙の取り外し」 39 ページ</p> <p>③ 新たに巻き取り紙管をセットして用紙の先端を粘着テープでしっかり張り付けます。 ☞ 「紙管の取り付け」 34 ページ ☞ 「用紙の取り付け方」 36 ページ</p> <p>④ 自動巻き取りユニットの Auto スイッチを巻き取り方向に応じて Backward/Forward 側にセットしたら、【OK】 ボタンを押します。</p>
<p>巻き取りユニット接続エラー 巻き取りユニットのケーブルを接続し直して、電源を入れ直してください。</p>	<p>自動巻き取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、本機の電源を入れ直してください。 ☞ オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』</p>
<p>巻き取りユニット未接続 巻き取りユニットが接続されていません。未接続のままプリンターを使いますか？</p>	<p>自動巻き取りユニットが接続されていません。自動巻き取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、【はい】 を選択すると本機の電源が切断されます。しばらくたってから電源を入れてお使いください。 ☞ オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』</p> <p>自動巻き取りユニットを使用しないときは、【はい】 を選択します。</p>
<p>用紙カットエラー マニュアルをご覧になり、カットできなかった用紙を切り離してください。</p>	<p>【OK】 ボタンを押してから、用紙を引き出してカットできなかった箇所を市販のはさみやカッターで切り取ります。 用紙の先端を本体の外まで引き出して、【OK】 を押します。</p>
<p>用紙サイズエラー 対応していないサイズの用紙がセットされています。</p>	<p>不適切な幅の用紙をセットしました。【OK】 ボタンを押してから取り除いてください。本機で使用可能な最小用紙幅は 254mm です。254mm 以上の幅の用紙をセットしてください。 適切な幅の用紙をセットしているにもかかわらずエラーメッセージが表示される場合は、セットアップメニューの【用紙幅検出】を【OFF】 にすると印刷を実行できることがあります。 ☞ 「セットアップメニュー」 51 ページ</p>

メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは

エラーメッセージ	対処方法
<p>メンテナンスコール 部品寿命間近/部品寿命到達 XXXXXXXX</p>	<p>本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(メンテナンスコール番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」 110 ページ メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、サービスコールが発生します。</p>
<p>サービスコール XXXX 系エラー XXXX 電源を入れ直しても復帰しないときは、上記番号をサービスコールセンターに連絡してください</p>	<p>サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電源コードが正しく接続されていないとき • 解除できないエラーが発生したとき <p>サービスコールが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクタから抜いて、接続し直します。本機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のサービスコールが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXX」(サービスコール番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」 110 ページ</p>

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

自動的に電源が切れる

- **【電源オフタイマー】を有効に設定していませんか？**
自動的に電源を切りたくないときは設定を [OFF] にしてください。
☞ [「セットアップメニュー」 51 ページ](#)

プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
☞ [「システム条件」 97 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**
USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

- **USB ハブが正しく認識されていますか？**
コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

- **ネットワークの設定は正しいですか？**
ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

- **本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。**
USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

プリンター側でエラーが発生している

- **操作パネルの画面のメッセージで確認します。**
☞ [「操作パネル」 9 ページ](#)
☞ [「メッセージが表示されたとき」 85 ページ](#)

プリンターは動くが印刷されない

プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**
ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。☞ [「チェックパターンの印刷方法」 76 ページ](#)
ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に【モーター自動調整中】というメッセージが表示されていませんか？**
内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**
ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。
☞ [「ヘッドクリーニング」 77 ページ](#)

- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**
本機を長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
☞ [「チェックパターンの印刷方法」 76 ページ](#)

- **ギャップ調整をしましたか？**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞ [「印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）」 30 ページ](#)

- **インクパックは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**
本機は、純正インクパックの使用を前提に設計されています。指定以外のインクパックを使用すると、印刷品質に悪影響が出ることがあります。本書で指定した純正インクパックを使用することをお勧めします。

- **古くなったインクパックを使用していないですか？**
古くなったインクパックを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクパックを使用してください。インクは、インクパックに記載の推奨使用期限までに使い切ってください。

- **用紙種類の設定は正しいですか？**
ソフトウェア RIP の設定または本機の [用紙種類選択] が実際に印刷する用紙に合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

- **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**
ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とでは、発色方法が異なるため、色合いに差異が生じます。

- **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**
印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

印刷位置がずれる/はみ出す

- **印刷範囲を指定していますか？**
アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

- **用紙が斜行していませんか？**
セットアップメニューの [斜行エラー検出] が [OFF] になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。セットアップメニューで [斜行エラー検出] を [ON] に設定してください。
☞ [「セットアップメニュー」 51 ページ](#)

- **印刷データは用紙幅に納まっていますか？**
印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、セットアップメニューの [用紙幅検出] が [OFF] になっていると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
☞ [「セットアップメニュー」 51 ページ](#)

罫線が左右にガタガタになる

- **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞ [「印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）」 30 ページ](#)

印刷面がこすれる/汚れる

■ 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。ソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、RIP の製造元にお問い合わせください。

■ 用紙にしわや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ プリントヘッドが印刷面をこすっていますか？

用紙の印刷面をこすってしまうときには、用紙メニューの【プラテンギャップ設定】を広がるように設定してください。

☞ [「用紙メニュー」48 ページ](#)

■ プリントヘッドが用紙の先端をこすっていますか？

セットアップメニューの【ロール紙余白】 縫で【先端】を多めに設定してください。

☞ [「セットアップメニュー」51 ページ](#)

■ 後端の余白を広げてください

印刷データの内容によって印刷面の下端がこすれて跡が残ることがあります。このようなときは、後端の余白を 150mm にしてデータを作成してください。

■ プリンターの内部が汚れていませんか？

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。

☞ [「プラテンを清掃しても印刷面に汚れが付くとき」67 ページ](#)

印刷した用紙の裏側が汚れる

■ メニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください

印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、セットアップメニューの【用紙幅検出】が【OFF】になっていると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。

変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。

☞ [「セットアップメニュー」51 ページ](#)

■ 印刷面のインクは乾いていますか？

印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。

給紙ミス/排紙のトラブル

給紙・排紙がうまくできない

■ 用紙のセット位置は正しいですか？

用紙を正しい位置にセットしてください。

☞ [「ロール紙のセット方法」23 ページ](#)

用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ 用紙にしわや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。

新しい用紙を使用してください。

■ 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙か確認してください。用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ 用紙が詰まっていますか？

本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧ください。なり取り除いてください。

■ 吸着力が強くないですか？

排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてください。

☞ [「用紙メニュー」48 ページ](#)

ロール紙が詰まった

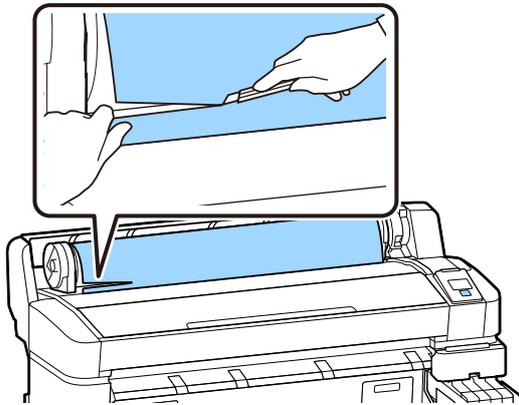
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 本機の電源を切ります。

2 本機の電源を入れます。

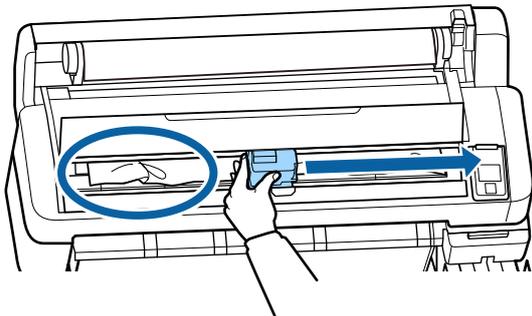
しばらくすると、画面に【画面の指示に従って紙詰まりを解除してください。】と表示されます。

- 3 用紙の破れたりしわになっている部分を排出するために、給紙口の上で市販のカッターで切り取ります。



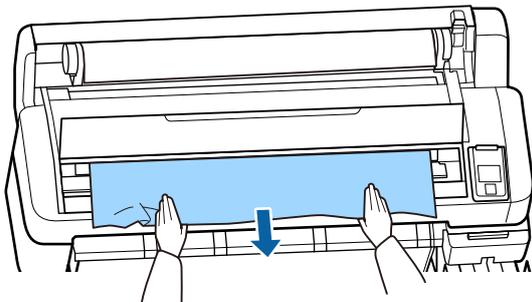
- 4 【OK】ボタンを押します。

- 5 プリンターカバーを開けてプリントヘッドを用紙の詰まった部分と反対の方向に移動し、【OK】ボタンを押します。



- 6 【▼】ボタンを押し続けて切り離れた用紙を全て排出します。

- 7 排出した用紙を取り除きます。



- 8 用紙を取り除いたら、【OK】ボタンを押します。

- 9 プリンターカバーを閉めます。

[OK] を押して用紙をセットしてください。] と表示されたら用紙をセットし直して、印刷を再開します。

🔗 [「ロール紙のセット方法」23 ページ](#)

!重要

ロール紙は、再セットする前に先端をまっすぐ水平になるようにカットしてください。波打ったりしわになっている部分はカットしてください。先端に不具合があると印刷品質低下や用紙詰りの原因となります。

その他

チャージ状態の表示とインク補充時期がズれる

- **使用環境および使用状態によりズれることがあります。**

[プリンター設定] メニューの [チャージ設定] を実施することで、ズレを解消できることがあります。詳細は以下をご覧ください。

🔗 [「セットアップメニュー」51 ページ](#)

[チャージ設定] を実施しても解消されないときは、チップユニットを予約しないで使い続けてズレを解消してください。

操作パネルの画面表示が消える

- **スリープモードになっていませんか?**

[⏻] ボタンを押すと、スリープモードが解除され通常の状態に復帰します。スリープモードに移行する時間はセットアップメニューで変更できます。

🔗 [「セットアップメニュー」51 ページ](#)

黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

- **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

[ヘッドクリーニング] で全列を選択すると、インクは全色消費されます。

🔗 [「ヘッドクリーニング」77 ページ](#)

用紙がきれいに切り取れない

- **カッターを交換してください。**
用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。
☞ [「カッターの交換」81 ページ](#)

本体内部が光っている

- **この状態は故障ではありません。**
プリンター内部のランプです。

管理者パスワードを忘れた

- 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。
☞ [「お問い合わせ先」110 ページ](#)

電源を入れるとヘッドクリーニングが実施される

- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。ヘッドクリーニングが終了するまでに 10~15 分程かかります。

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

ファームウェアのアップデートは LFP リモートパネル 2 で簡単に行えます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

☞ [「サービス・サポートのご案内」100 ページ](#)

付録

最新の情報は、エプソンのホームページ (<https://www.epson.jp>) をご覧ください。(2019年2月現在)

消耗品とオプション

インクパック

！重要

指定外のインクパックのインクを混入すると、故障の原因となります。
指定外のエプソン純正品インクパックを使用して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

商品名		型番
インクパック	高濃度ブラック	SC20HDKP
	ブラック	SC20BKP
	シアン	SC20CP
	マゼンタ	SC20MP
	イエロー	SC20YP

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品の指定されたインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

その他

商品名	型番	備考
自動巻き取りユニット	SCF63ARFU	印刷後の用紙を自動で巻き取りながら印刷できます。
ロール紙アダプター	SCF63RPA	製品付属のロール紙アダプターと同等品です。
廃インクボトル	SC2WIB	製品付属の廃インクボトルと同等品です。
ヘッドクリーンキット	SC5HCK	プリントヘッドの清掃に使用します。
キャップクリーニングキット	SC5CCK	製品付属のキャップクリーニングキットと同等品です。
ワイパーキット	SC20WK	交換用のワイパーとワイパークリーナーです。
ペーパーカッター替え刃	SCSPB2	交換用のカッターです。

使用可能な用紙

本機で使用できる用紙の仕様は、以下の通りです。用紙の種類および品質は、印刷結果に大きく影響します。用途に合った適切な用紙をお使いください。また、使用の際の注意事項はその用紙に付属のマニュアルをご覧ください。用紙を大量に購入する際は、事前にその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認してください。

ロール紙

紙管サイズ (芯径)	2 インチ、3 インチ
ロール外径	150mm 以内
用紙幅*	254mm (10 インチ) ~1118mm (44 インチ)
用紙厚	0.08~0.5mm

* オプションの自動巻き取りユニット使用時は、432mm (17 インチ) ~1118mm (44 インチ)

移動と輸送

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明します。

移動の方法

ここでは、段差のない同一フロア内を移動する方法を説明します。段差のあるフロア、別の階や建物に移動する方法は、以下をご覧ください。

[📖 「移動の方法」 94 ページ](#)

注意

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

移動の準備

移動の際は、事前に以下の準備を行い、移動してください。

- 本機の電源を切り、全ての配線を外してください。
- 廃インクボトルを搭載している機種は、廃インクボトルを取り外してください。
- 用紙を取り外してください。
- オプションを装着しているときは、オプションを取り外してください。
- スタンドのロックを解除してください。

移動後の本機の設定

移動後は以下の設定を行い、使用可能な状態にしてください。

- 設置に適した場所か確認して、セットアップを行います。
[📖 「セットアップガイド」 \(冊子\)](#)
- 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。
[📖 「セットアップガイド」 \(冊子\)](#)
- ノズルチェックを実行して、ノズルの目詰まりがないか確認します。
[📖 「チェックパターンの印刷方法」 76 ページ](#)
- ギャップ調整を実行して、印刷品質を確認します。
[📖 「印刷位置ずれの調整 \(ギャップ調整\)」 30 ページ](#)

輸送の方法

本機を輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプソンインフォメーションセンターにご相談ください。エプソンサービスコールセンターの連絡先  [「お問い合わせ先」 110 ページ](#)

用紙種類ごとのメディア設定値一覧

用紙種類を選択すると登録されるメディア設定値は下表のとおりです。

設定項目	用紙種類				
	薄手	中薄	中厚	厚手	のり付き
プラテンギャップ設定	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
吸着力	Lv0	Lv0	Lv0	Lv0	Lv0
搬送テンション	Lv5	Lv1	Lv1	Lv1	Lv1
巻き取りテンション*	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2
貼り付き防止	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF

* オプションの自動巻き取りユニット装着時に限り有効です。

システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。(2019年2月現在)

対応 OS 等は、変更されることがあります。

最新の情報は、エプソンのホームページ (<https://www.epson.jp>) をご覧ください。

Epson Edge Dashboard

！重要

Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターは、以下の条件でお使いください。
条件が守られないと正しくプリンターの監視が行えません。

- 休止状態（ハイバネーション）機能を設定しないでください。
- スリープ状態にならないようにスリープ機能を無効に設定してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows 7 SP1 / Windows 7 x64 SP1 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 10 / Windows 10 x64
CPU	Intel Core2Duo 2.5GHz 以上
空きメモリー領域	1GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザ	Internet Explorer 11 Microsoft Edge

Mac OS X

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.7 Lion 以降
CPU	Intel Core2Duo 2.5GHz 以上
空きメモリー領域	1GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザ	Safari 6 以降

Epson Edge Print

オペレーティングシステム	Windows 7 SP1 / Windows 7 x64 SP1 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 10 / Windows 10 x64 ※64bit を推奨
CPU	Core2Duo 3.0GHz 以上
空きメモリー領域	2GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	50GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 100Base-TX/1000Base-T

Remote Manager

対応ブラウザは以下の通りです。ブラウザは最新バージョンを使用してください。

Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Firefox、Chrome、Safari

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	360 ノズル×2 列×4 色 (ブラック* 1、シアン、マゼンタ、イエロー)
解像度 (最大)	720×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター (コマンドは非公開)
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	メイン用 512MB ネットワーク用 128MB
インターフェイス	High Speed USB 100Base-TX/1000Base-T *2
定格電圧	AC100~240V
定格周波数	50~60Hz
定格電流	1.0~0.5A
消費電力	
動作時	約 65W
スリープモード時	3.0W 以下
電源オフ時	0.4W 以下
温度・湿度 (結露しないこと)	
推奨	15~25℃、40~60%
動作時	15~35℃、20~80%
保管時 (開梱前)	-20~60℃、5~85% (60℃の場合 120 時間以内、40℃の 場合 1 ヶ月以内)
保管時 (インク充填前)	-20~40℃、5~85% (40℃の場合 1 ヶ月以内)

本体仕様	
温度・湿度範囲 グレー部:動作時 斜線部:推奨 (%)	
外形サイズ	幅 1608 × 奥行き 914 × 高さ 1128mm
質量*3	93kg

- *1 高濃度ブラックまたはブラック
- *2 シールドツイストペアケーブル (カテゴリー 5e 以上) を使用してください。
- *3 インク、自動巻き取りユニット含まず。

インク仕様	
形態	専用インクパック
昇華転写インク	高濃度ブラック、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー
有効期限	インクパックに記載された期限 (常温で保管)
印刷品質保証期限	25 日 (インクパックからインクタンクに補充した日から)
保管温度	5 ~ 35 ℃
容量	1100ml

参考

安定した色合いで印刷したいときは、15~25℃の環境下で一定の室温に保ち、使用してください。

!重要

本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[📄 「お問い合わせ先」 110 ページ](#)

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず『オンラインマニュアル』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
[📄 「お問い合わせ先」 110 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> • 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後その都度お支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外、あるいはエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。

本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、5)で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、GNU LGPL、Apache License、および ncftp ライセンスの適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エブソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後5年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) OpenSSL toolkit について

This product includes software developed by the OpenSSL project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>).

(本製品には OpenSSL Project により開発された OpenSSL Toolkit ソフトウェアが含まれています。)

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

(本製品には Eric Young 氏 (eay@cryptsoft.com) が開発した暗号化ソフトウェアが含まれています。)

5) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアは下記のとおりであり、各ライセンスの契約書全文はソフトウェアディスクのManualOSS.pdfに記載されています。

GNU GPL

GNU General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

linux-2.6.35-arm1-epson12

busybox-1.17.4

udhcp 0.9.8cvs20050124-5

ethtool-2.6.35

e2fsprogs-1.41.14

scrub-2.4

smartmontools-5.40

GNU LGPL

GNU Lesser General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

uclibc-0.9.32

libusb-1.0.8

zeroconf 0.6.1-1

iksemel-rev25

e2fsprogs-1.41.14

Apache ライセンス

Apache ライセンス 2.0 適用ソフトウェア

Bonjour

Bonjour ライセンス

Bonjour ライセンス適用ソフトウェア

Bonjour

Net-SNMP ライセンス

Net-SNMP ライセンス適用ソフトウェア:

Net-SNMP

OpenSSL License/Original SSLeay License

OpenSSL License/Original SSLeay License 適用ソフトウェア:

openssl-0.9.8h

BSD ライセンス

BSD ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:

busybox-1.17.4

Sun RPC ライセンス

Sun RPC ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:

busybox-1.17.4

ncftp ライセンス

ncftp ライセンス適用ソフトウェアパッケージ

ncftp-3.2.4

sdparm ライセンス

sdparm ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
sdparm-1.06

e2fsprogs ライセンス

e2fsprogs ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
e2fsprogs-1.41.14

OpenSSL License/Original SSLeay License

OpenSSL License/Original SSLeay License 適用ソフト
ウェア:

OpenSSL toolkit

以上

Info-ZIP copyright and license

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.

The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright (c) 1990-2007 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").

We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.

You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The Apple Public Source License Version 1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version 1.2 at

<http://www.opensource.apple.com/apsl/>.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE

Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:

(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and

(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:

(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;

(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and

(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars (\$50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at <http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html>.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:

- (a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;
- (b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or
- (c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English.

Les parties ont exigé que le présent contrat et tous les documents connexes soient rédigés en anglais.

EXHIBIT A.

"Portions Copyright (c) 1999-2003 Apple Computer, Inc. All Rights Reserved.

This file contains Original Code and/or Modifications of Original Code as defined in and that are subject to the Apple Public Source License Version 2.0 (the 'License'). You may not use this file except in compliance with the License. Please obtain a copy of the License at <http://www.opensource.apple.com/apsl/> and read it before using this file.

The Original Code and all software distributed under the License are distributed on an 'AS IS' basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, AND APPLE HEREBY DISCLAIMS ALL SUCH WARRANTIES, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT OR NON-INFRINGEMENT. Please see the License for the specific language governing rights and limitations under the License."

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンソリューションコールセンター)

050-3155-8690

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8431へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8380

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8413へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

製品取扱販売店でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

商業(捺染) 2018.04